

地域の暮らしと福祉に関する調査

報告書

令和4年3月

下関市

目 次

I	調査の概要	
1	調査目的	1
2	調査方法	1
3	回収結果	1
4	報告書の見方	1
II	調査結果	
1	属性	2
2	地域の人とのつきあいについて	5
(1)	主な移動手段	5
(2)	高齢になった際に希望する暮らし方	7
(3)	近所づきあいの程度	9
(4)	近所づきあいの必要性	12
(5)	新型コロナウイルス感染症の拡大による近所づきあいの変化	14
(6)	身近な地域での交流の機会や活動で参加したいもの	16
3	地域における支え合いについて	19
(1)	地域における支え合いの実感	19
(2)	地域における支え合いに対する考え	21
(3)	地域における支え合いを進める際に、思い浮かべる地域の範囲	23
(4)	地域における支え合いに必要な条件	25
(5)	地域についての考え	27
(6)	居住地域の課題	34
4	災害時の対応について	38
(1)	災害に対する備え	38
(2)	緊急時の一人での避難の可否	42
(3)	災害に対して不安に思うこと	44
(4)	緊急時の活動協力への可否	46
(5)	災害時の個人情報提供への考え方	49
(6)	災害時要援護者登録制度の認知度	51
5	地域における手助けについて	52
(1)	居住地域で行った手助け	52
(2)	隣近所の人にできる手助け	56
(3)	地域の人にしてほしい手助け	60
6	地域活動への参加について	63
(1)	地域の活動やボランティア・NPO活動への参加状況	63
(2)	地域活動で携わった役員や委員	77
(3)	地域の活動やボランティア・NPO活動への参加意向	80

7	福祉のまちづくりについて	82
(1)	「福祉水準が高いまち」への考え方	82
(2)	下関市の現在の福祉の水準	84
8	情報提供について	86
(1)	地域の暮らしや福祉の情報の入手先	86
(2)	地域の暮らしや福祉に関する情報の入手状況	90
9	相談体制について	92
(1)	現在、悩んでいること、困っていること	92
(2)	家族や親戚、友人以外での悩みや困りごとの相談先	96
(3)	成年後見制度の認知度	102
(4)	成年後見制度の利用意向	104
(5)	地域の暮らしや福祉に関する相談体制への満足度	107
(6)	相談窓口の認知度	109
10	下関市社会福祉協議会等について	112
(1)	下関市社会福祉協議会の認知度	112
(2)	下関市社会福祉協議会に期待する役割	114
(3)	地区社会福祉協議会の認知度	118
(4)	民生委員・児童委員の認知度	120
(5)	福祉員の認知度	122
(6)	行政と地域住民の関係に対する考え方	124

I 調査の概要

1 調査目的

社会福祉法第 107 条に規定される市町村地域福祉計画として「第 4 期下関市地域福祉計画・第 4 期下関市地域福祉活動計画」を策定するための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査方法

- (1) 調査地域 下関市全域
- (2) 調査方法 郵送法
- (3) 調査対象 3,000 人（市内に居住する満 18 歳以上（令和 3 年 10 月 1 日現在）の市民より無作為抽出）
- (4) 調査時期 令和 3 年 11 月 10 日～令和 3 年 11 月 29 日

3 回収結果

有効回収数 1,327 (44.2%)

〔平成 29 年度調査回収状況〕 調査対象者数 3,000 人・有効回収数 1,281 (42.7%)

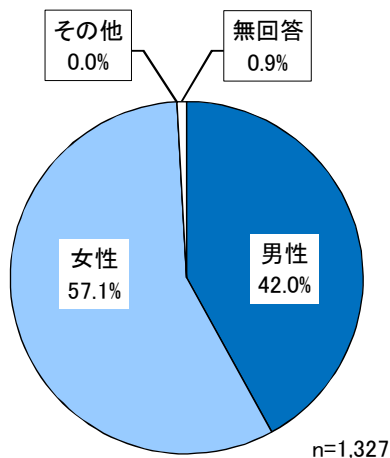
4 報告書の見方

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比 (%) で示してある。これらの数値は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が 100.0% とならない場合がある。
- 2 つ以上の回答（複数回答）を要する質問では、回答比率の合計が 100.0% を超えることがある。
- グラフ中の「n」は質問に対する回答者数であり、100.0% が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。

II 調査結果

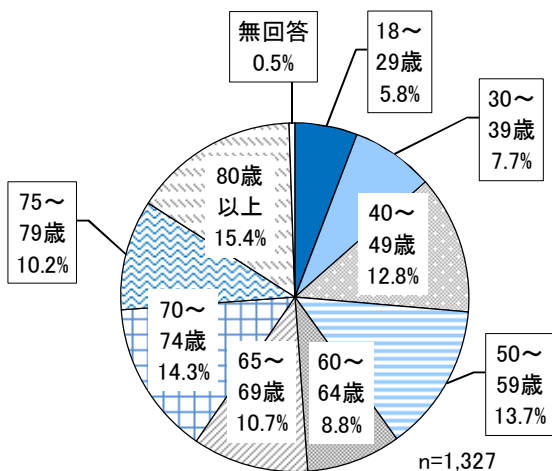
1 属性

(1) 性別



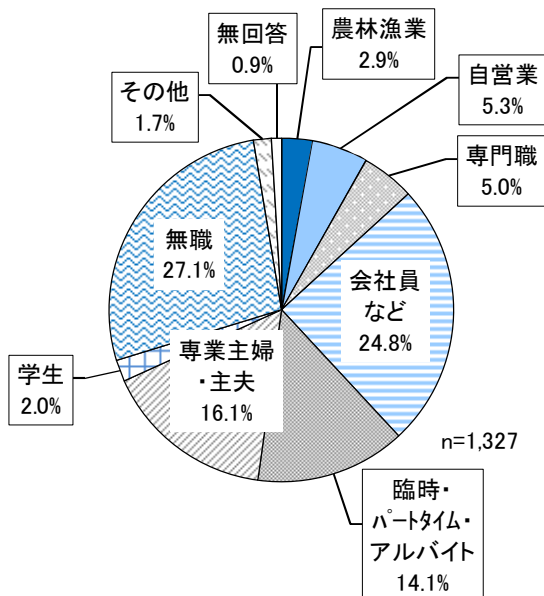
	回答数	割合
男性	557	42.0%
女性	758	57.1%
その他	-	-
無回答	12	0.9%
全体	1,327	100.0%

(2) 年齢



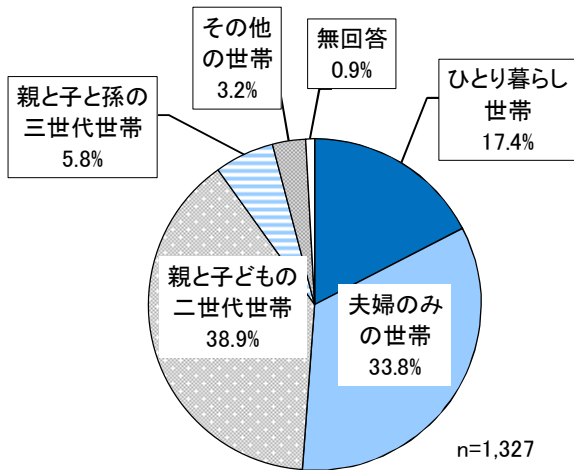
	回答数	割合
18~29歳	77	5.8%
30~39歳	102	7.7%
40~49歳	170	12.8%
50~59歳	182	13.7%
60~64歳	117	8.8%
65~69歳	142	10.7%
70~74歳	190	14.3%
75~79歳	136	10.2%
80歳以上	204	15.4%
無回答	7	0.5%
全体	1,327	100.0%

(3) 職業



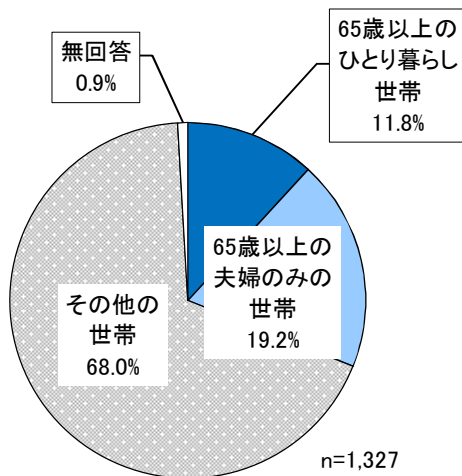
	回答数	割合
農林漁業	39	2.9%
自営業	70	5.3%
専門職	67	5.0%
会社員など	329	24.8%
臨時・パートタイム・アルバイト	187	14.1%
専業主婦・主夫	214	16.1%
学生	26	2.0%
無職	360	27.1%
その他	23	1.7%
無回答	12	0.9%
全体	1,327	100.0%

(4) 家族構成



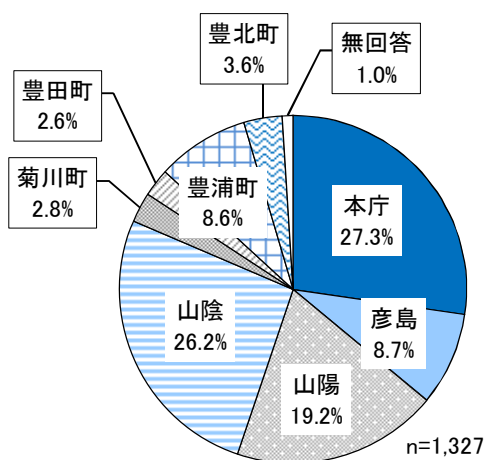
	回答数	割合
ひとり暮らし世帯	231	17.4%
夫婦のみの世帯	448	33.8%
親と子どもの二世帯世帯	516	38.9%
親と子と孫の三世帯世帯	77	5.8%
その他の世帯	43	3.2%
無回答	12	0.9%
全体	1,327	100.0%

(5) 高齢者のみの世帯



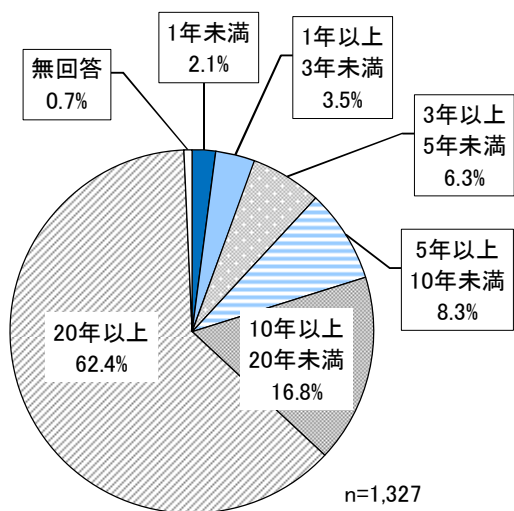
	回答数	割合
65歳以上のひとり暮らし世帯	157	11.8%
65歳以上の夫婦のみの世帯	255	19.2%
その他の世帯	903	68.0%
無回答	12	0.9%
全体	1,327	100.0%

(6) 居住地域



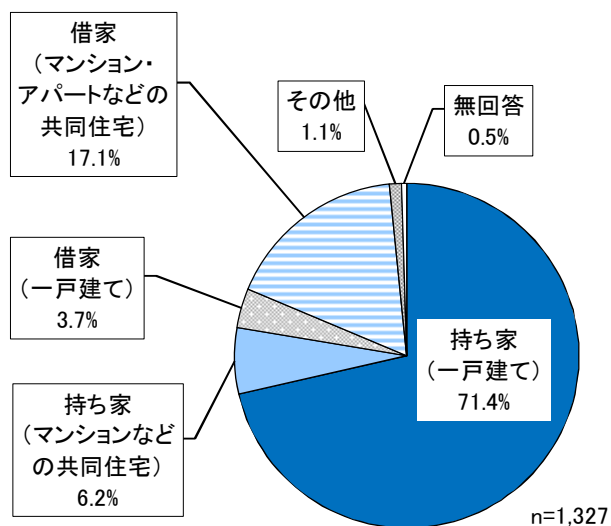
	回答数	割合
本庁	362	27.3%
東・中部	98	7.4%
西部	54	4.1%
北部	210	15.8%
彦島	115	8.7%
山陽	255	19.2%
山陰	348	26.2%
菊川町	37	2.8%
豊田町	35	2.6%
豊浦町	114	8.6%
豊北町	48	3.6%
無回答	13	1.0%
全体	1,327	100.0%

(7) 居住年数



	回答数	割合
1年未満	28	2.1%
1年以上3年未満	46	3.5%
3年以上5年未満	83	6.3%
5年以上10年未満	110	8.3%
10年以上20年未満	223	16.8%
20年以上	828	62.4%
無回答	9	0.7%
全体	1,327	100.0%

(8) 住宅区分

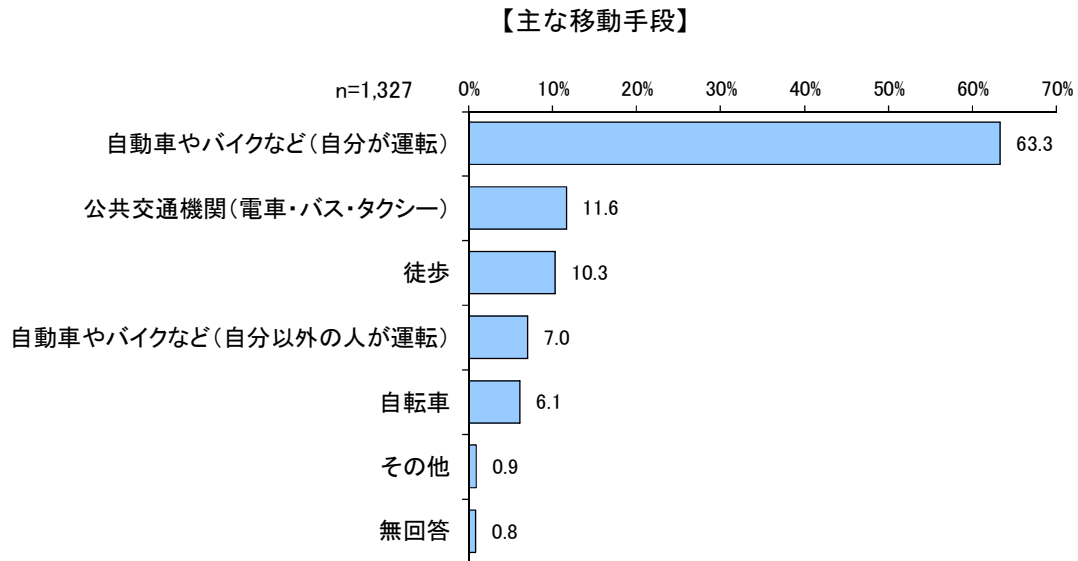


	回答数	割合
持ち家(一戸建て)	948	71.4%
持ち家(マンションなどの共同住宅)	82	6.2%
借家(一戸建て)	49	3.7%
借家(マンション・アパートなどの共同住宅)	227	17.1%
その他	15	1.1%
無回答	6	0.5%
全体	1,327	100.0%

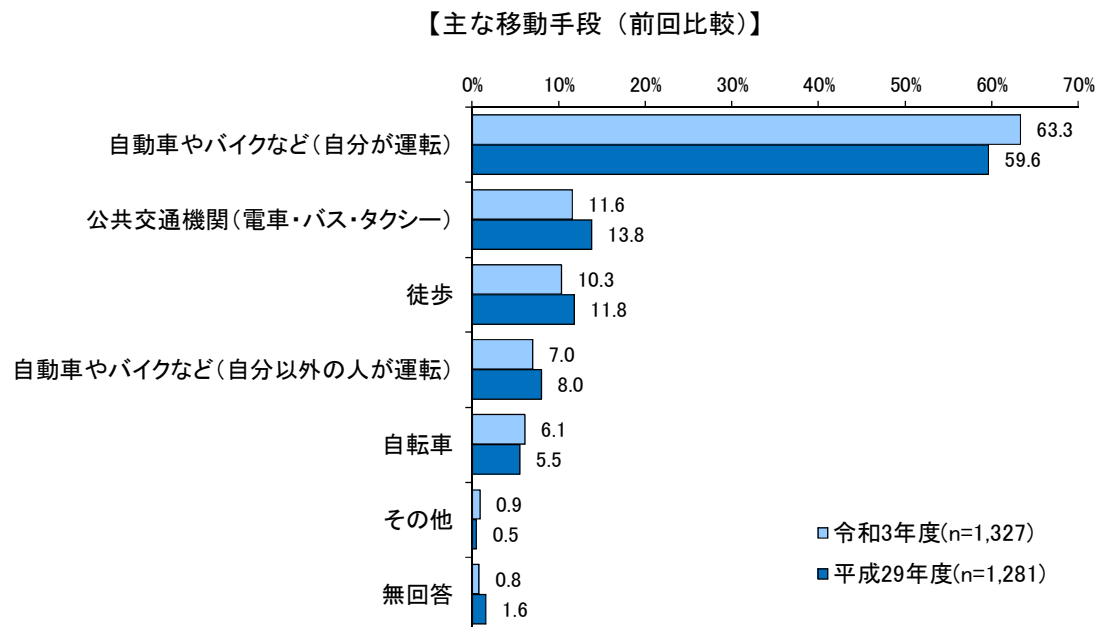
2 地域の人とのつきあいについて

(1) 主な移動手段

問8 あなたの主な移動手段はどれですか。(〇は1つ)



主な移動手段について、「自動車やバイクなど（自分が運転）」と回答した人の割合が 63.3% と最も高く、「公共交通機関（電車・バス・タクシー）」(11.6%)、「徒歩」(10.3%)が続いている。



前回調査結果と比較すると、差はみられない。

【主な移動手段（年齢別）】

	回答数	自動車やバイクなど(自分が運転)	公共交通機関(電車・バス・タクシー)	徒歩	自動車やバイクなど(自分以外の人が運転)	自転車	その他	無回答
18～39歳	179	66.5%	15.6%	6.7%	3.9%	6.1%	0.6%	0.6%
40～64歳	469	78.7%	6.2%	6.0%	1.9%	6.6%	0.6%	-
65～74歳	332	66.9%	9.6%	7.5%	10.8%	4.2%	0.3%	0.6%
75歳以上	340	37.6%	18.5%	20.9%	12.1%	7.1%	2.1%	1.8%

年齢別にみると、「自動車やバイクなど（自分が運転）」と回答した人の割合は、いずれの年齢層においても最も高く、18～39歳、40～64歳、65～74歳では6～7割台であるが、75歳以上では37.6%となっている。

75歳以上では、「公共交通機関（電車・バス・タクシー）」と回答した人の割合が18.5%、「徒歩」と回答した人の割合が20.9%となっている。

【主な移動手段（地域別）】

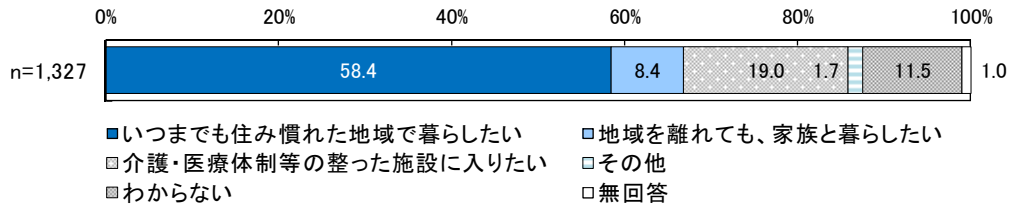
	回答数	自動車やバイクなど(自分が運転)	公共交通機関(電車・バス・タクシー)	徒歩	自動車やバイクなど(自分以外の人が運転)	自転車	その他	無回答
本庁	362	49.7%	16.0%	18.8%	6.9%	6.9%	1.4%	0.3%
彦島	115	63.5%	13.0%	11.3%	7.8%	3.5%	0.9%	-
山陽	255	67.1%	10.2%	5.5%	8.6%	7.1%	0.8%	0.8%
山陰	348	69.3%	9.2%	8.9%	4.9%	6.0%	0.9%	0.9%
菊川町	37	75.7%	-	2.7%	10.8%	5.4%	2.7%	2.7%
豊田町	35	77.1%	5.7%	2.9%	2.9%	8.6%	-	2.9%
豊浦町	114	69.3%	10.5%	3.5%	11.4%	4.4%	-	0.9%
豊北町	48	79.2%	6.3%	6.3%	4.2%	4.2%	-	-

地域別にみると、「自動車やバイクなど（自分が運転）」と回答した人の割合は、本庁を除く地域で6～7割台であるが、本庁では49.7%となっている。

(2) 高齢になった際に希望する暮らし方

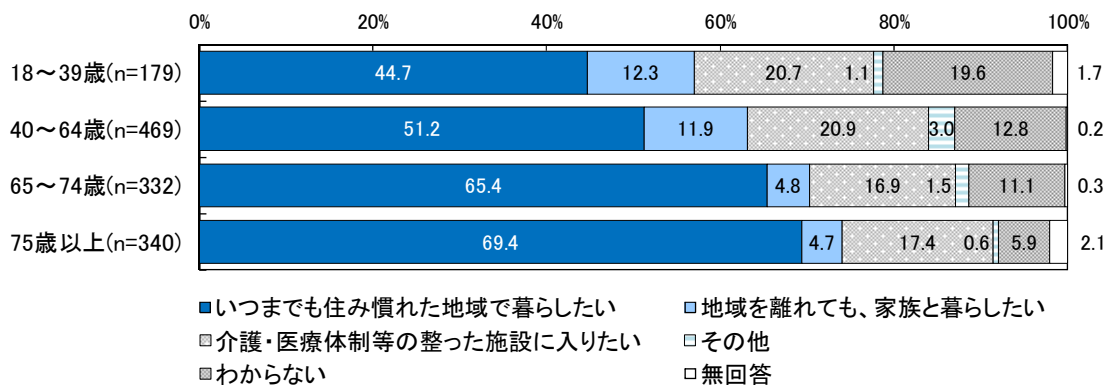
問9 あなたは、高齢になったときに、ひとり暮らし又は高齢者のみの世帯だった場合、どのように暮らしたいと思いますか。(〇は1つ)

【高齢になった際に希望する暮らし方】



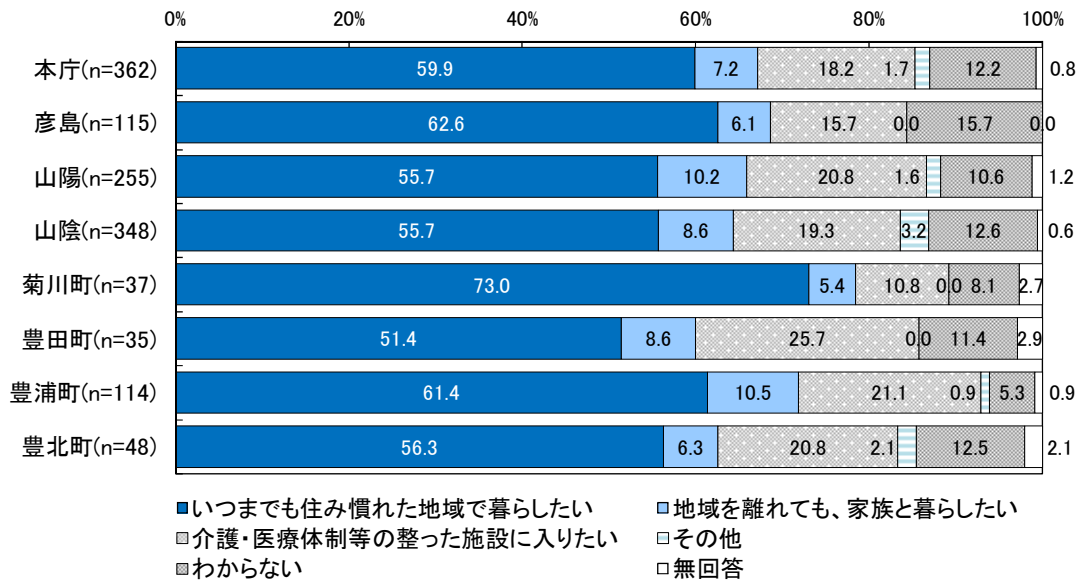
高齢になった際に希望する暮らし方について、「いつまでも住み慣れた地域で暮らしたい」と回答した人の割合が 58.4%となっており、「介護・医療体制等の整った施設に入りたい」と回答した人の割合が 19.0%となっている。

【高齢になった際に希望する暮らし方（年齢別）】



年齢別にみると、「いつまでも住み慣れた地域で暮らしたい」と回答した人の割合は、年齢が上がるほど高く、75歳以上で 69.4%であるが、18~39歳では 44.7%となっている。

【高齢になった際に希望する暮らし方（地域別）】

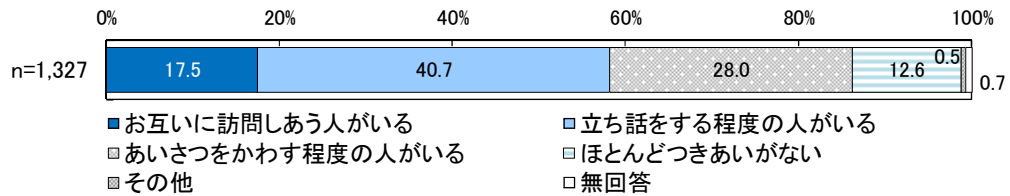


地域別にみると、「いつまでも住み慣れた地域で暮らしたい」と回答した人の割合は、いずれの地域においても5割を超えている。

(3) 近所づきあいの程度

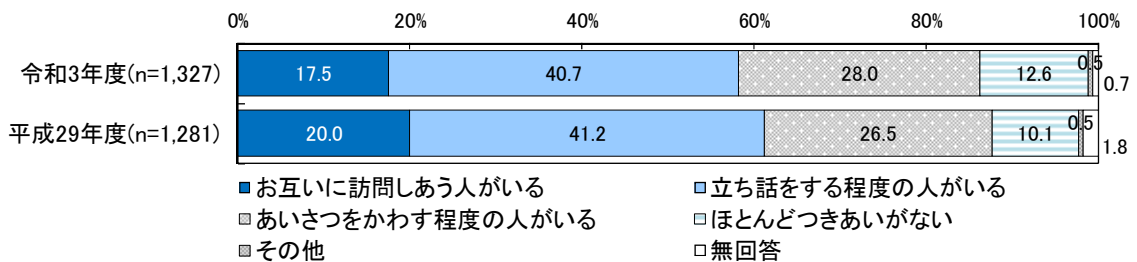
問 10 あなたは、ご近所の人とどの程度つきあいがありますか。(○は1つ)

【近所づきあいの程度】



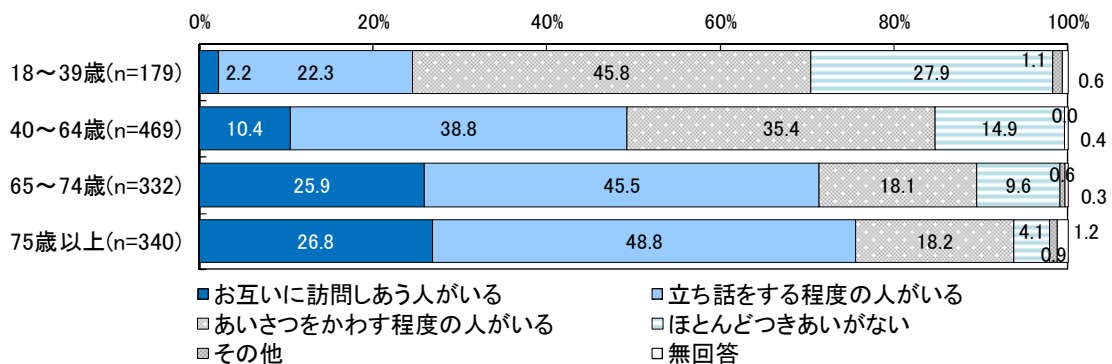
近所づきあいの程度について、「お互いに訪問しあう人がいる」と回答した人の割合が17.5%、「立ち話をする程度の人がある」と回答した人の割合が40.7%となっており、「あいさつをかわす程度の人がある」、「ほとんどつきあいがいい」と回答した人を合わせた深いつきあいがいい人の割合が40.6%となっている。

【近所づきあいの程度（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、差はみられない。

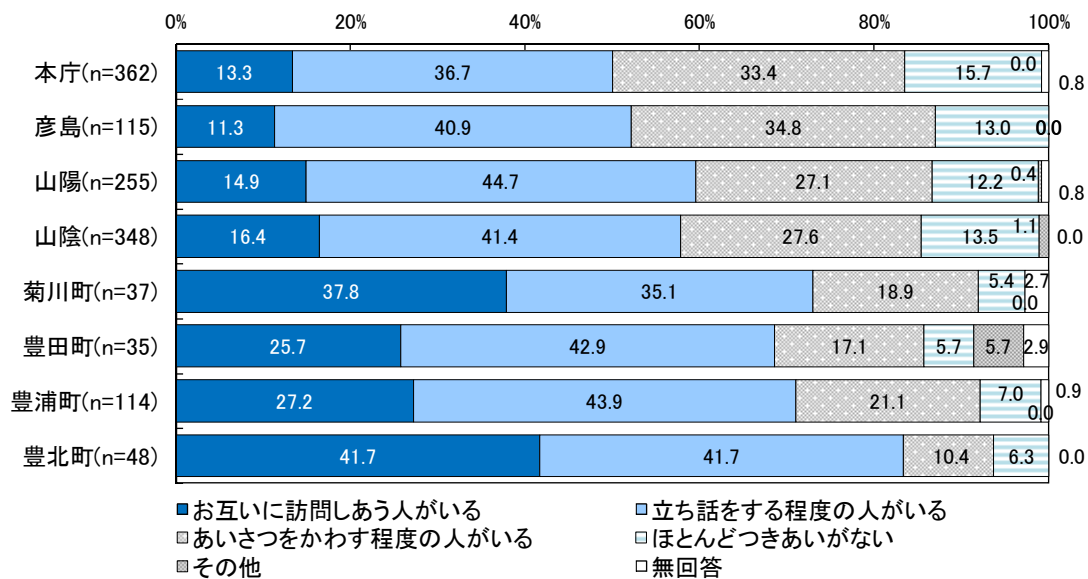
【近所づきあいの程度（年齢別）】



年齢別にみると、「お互いに訪問しあう人がいる」と回答した人の割合は、65歳以上で2割台後半であるが、18～39歳では2.2%、40～64歳では10.4%となっている。

一方、「あいさつをかわす程度の人がある」、「ほとんどつきあいがいい」と回答した人を合わせた深いつきあいがいい人の割合は、18～39歳で73.7%となっている。

【近所づきあいの程度（地域別）】

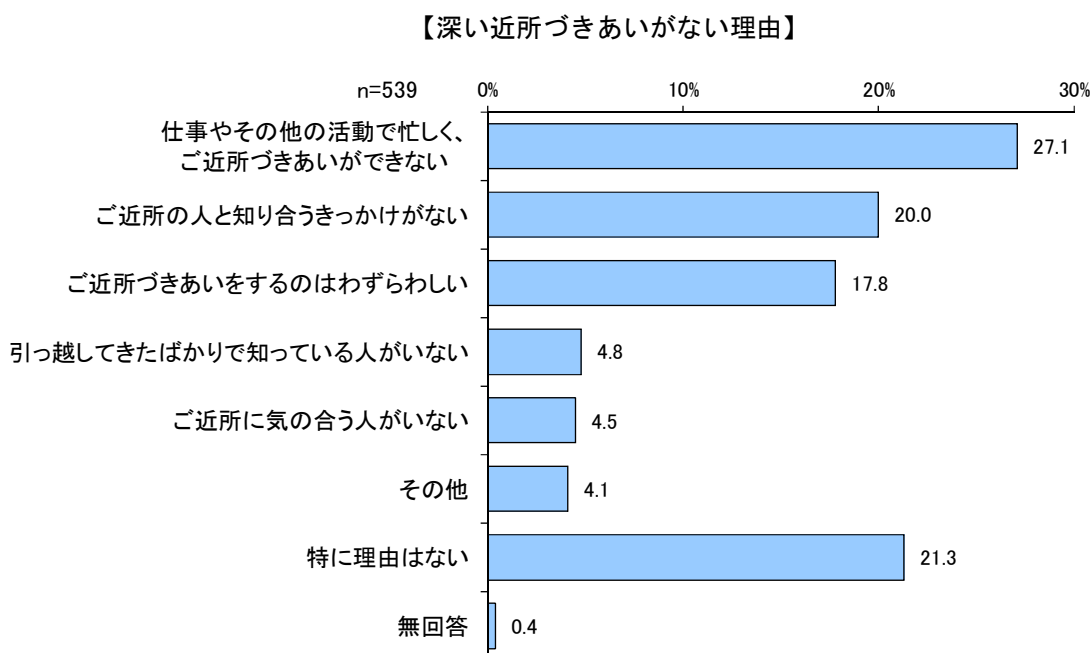


地域別にみると、「お互いに訪問しあう人がいる」と回答した人の割合は、菊川町で37.8%、豊北町で41.7%であるが、本庁、彦島、山陽、山陰では1割台となっている。

一方、「あいさつをかわす程度の人がある」、「ほとんどつきあいがいい」と回答した人を合わせた深いつきあいがいい人の割合は、本庁、彦島、山陰で4割を超えている。

問10で「3 あいさつをかわす程度の人がある」「4 ほとんどつきあいがない」と回答した人のみ回答

問10-1 あまり深いご近所づきあいがいいない主な理由は何ですか。(〇は1つ)



深い近所づきあいがいいない理由について、「仕事やその他の活動で忙しく、ご近所づきあいがいいない」と回答した人の割合が27.1%と最も高く、「ご近所の人と知り合うきっかけがない」(20.0%)、「ご近所づきあいをするのはわずらわしい」(17.8%)が続いている。

【深い近所づきあいがいいない理由（年齢別）】

	回答数	仕事やその他の活動で忙しく、ご近所づきあいがいいない	ご近所の人と知り合うきっかけがない	ご近所づきあいをするのはわずらわしい	引っ越してきたばかりで知っている人がいいない	ご近所に気の合う人がいいない	その他	特に理由はない	無回答
18～39歳	132	35.6%	17.4%	15.9%	5.3%	2.3%	3.0%	20.5%	-
40～64歳	236	33.5%	21.6%	19.9%	2.5%	3.4%	4.2%	14.4%	0.4%
65～74歳	92	16.3%	22.8%	20.7%	9.8%	6.5%	1.1%	22.8%	-
75歳以上	76	6.6%	17.1%	10.5%	3.9%	9.2%	9.2%	42.1%	1.3%

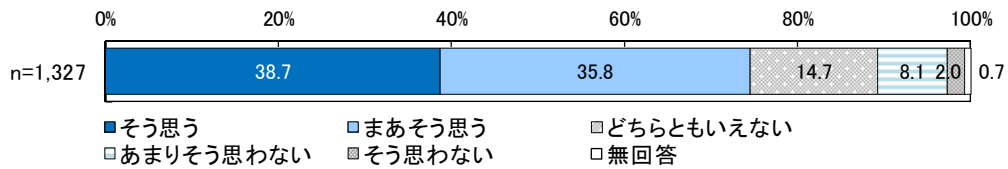
年齢別にみると、「仕事やその他の活動で忙しく、ご近所づきあいがいいない」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳で3割台となっている。

「ご近所の人と知り合うきっかけがない」と回答した人の割合は、40～64歳、65～74歳で2割台となっている。

(4) 近所づきあいの必要性

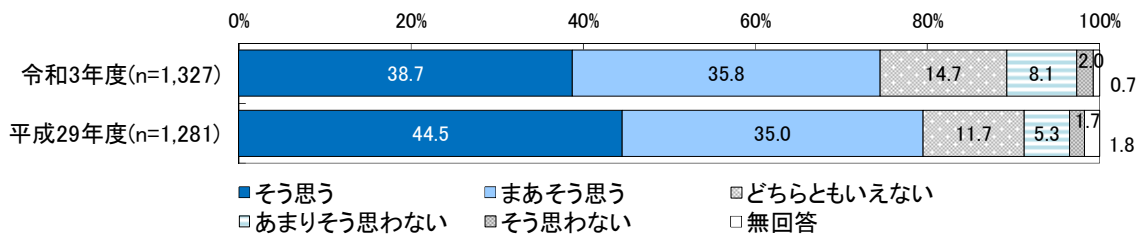
問 11 あなたは、ご近所づきあいが必要だと思いますか。(○は1つ)

【近所づきあいの必要性】



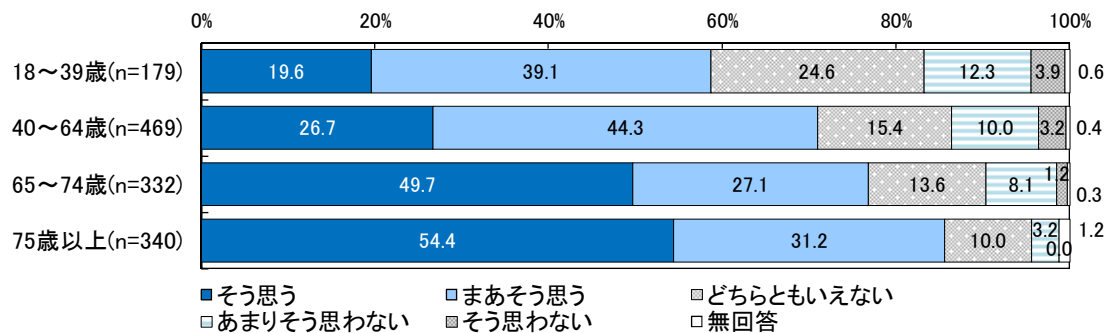
近所づきあいの必要性について、「必要だと思う」（「そう思う」＋「まあそう思う」）と回答した人の割合が74.5%となっている。

【近所づきあいの必要性（前回比較）】



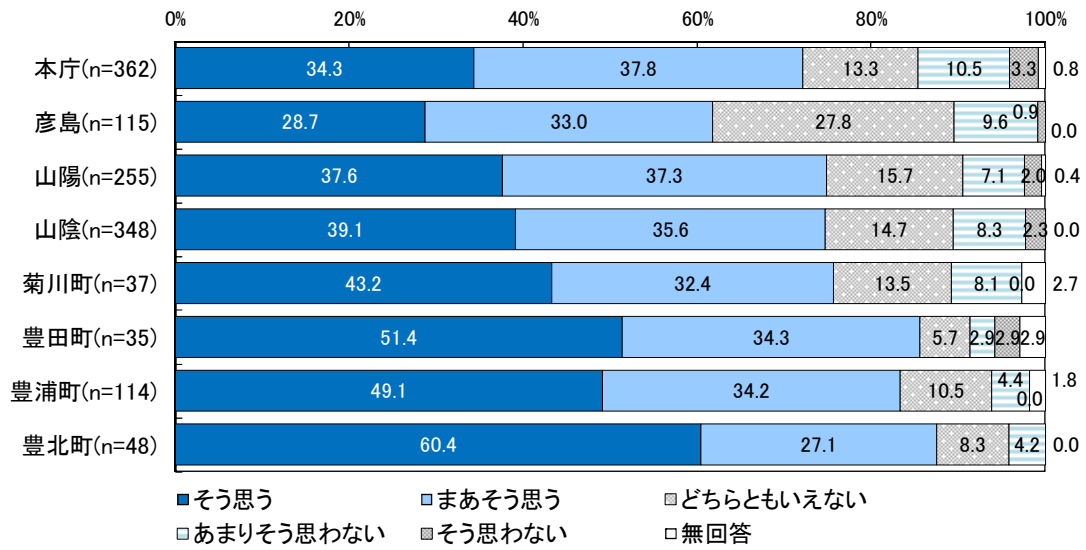
前回調査結果と比較すると、「必要だと思う」と回答した人の割合が低下している。

【近所づきあいの必要性（年齢別）】



年齢別にみると、「必要だと思う」と回答した人の割合は、年齢が上がるほど高く、75歳以上で85.6%であるが、18～39歳では58.7%となっている。

【近所づきあいの必要性（地域別）】

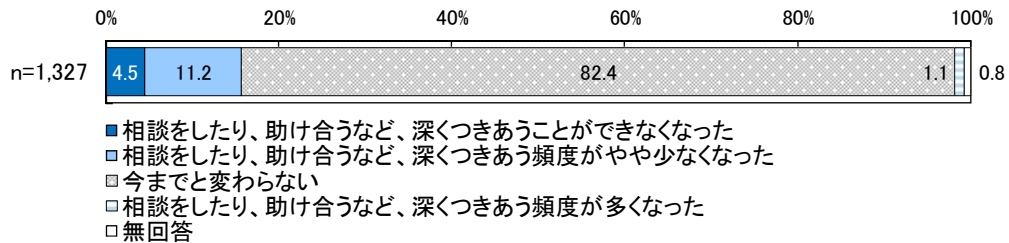


地域別にみると、「必要だと思う」と回答した人の割合は、豊田町、豊浦町、豊北町で8割を超えている。

(5) 新型コロナウイルス感染症の拡大による近所づきあいの変化

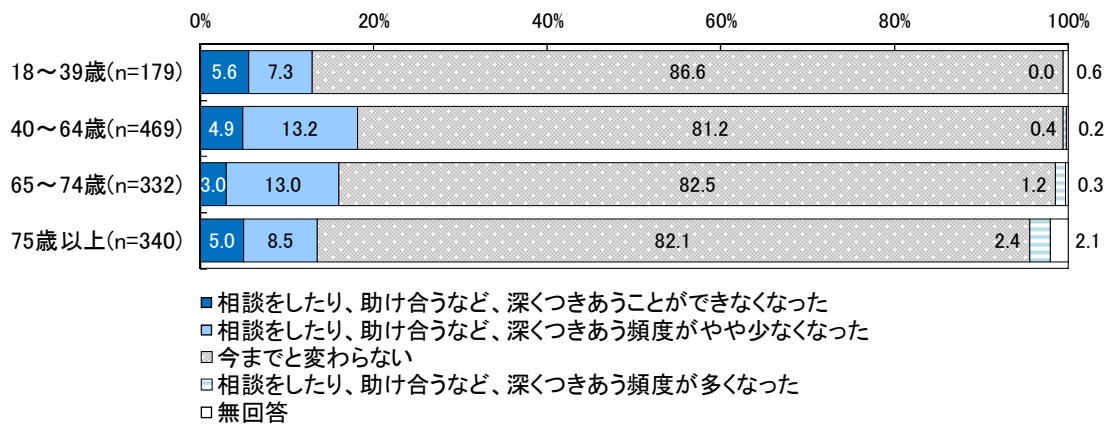
問 12 新型コロナウイルス感染症の拡大により、ご近所の人とのつきあい方に変化がありましたか。(〇は1つ)

【新型コロナウイルス感染症の拡大による近所づきあいの変化】



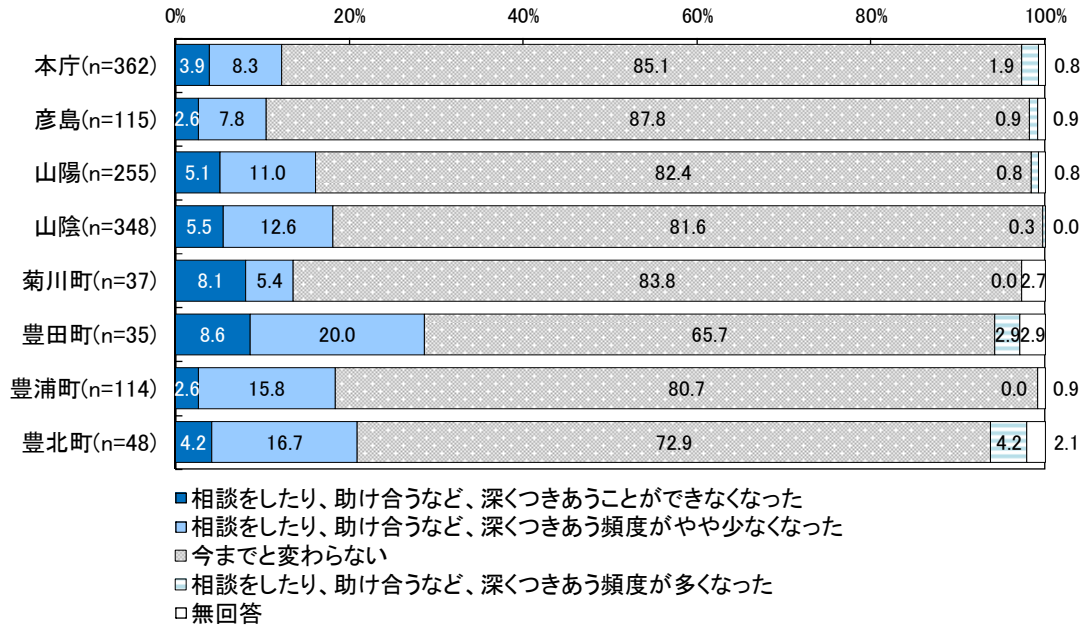
新型コロナウイルス感染症の拡大による近所づきあいの変化について、「相談をしたり、助け合うなど、深くつきあうことができなくなった・少なくなった」（「相談をしたり、助け合うなど、深くつきあうことができなくなった」+「相談をしたり、助け合うなど、深くつきあう頻度がやや少なくなった」）と回答した人の割合が 15.7%、「今までと変わらない」と回答した人の割合が 82.4%となっている。

【新型コロナウイルス感染症の拡大による近所づきあいの変化（年齢別）】



年齢別にみると、「相談をしたり、助け合うなど、深くつきあうことができなくなった・少なくなった」と回答した人の割合は、いずれの年齢層においても 1 割台となっている。

【新型コロナウイルス感染症の拡大による近所づきあいの変化（地域別）】

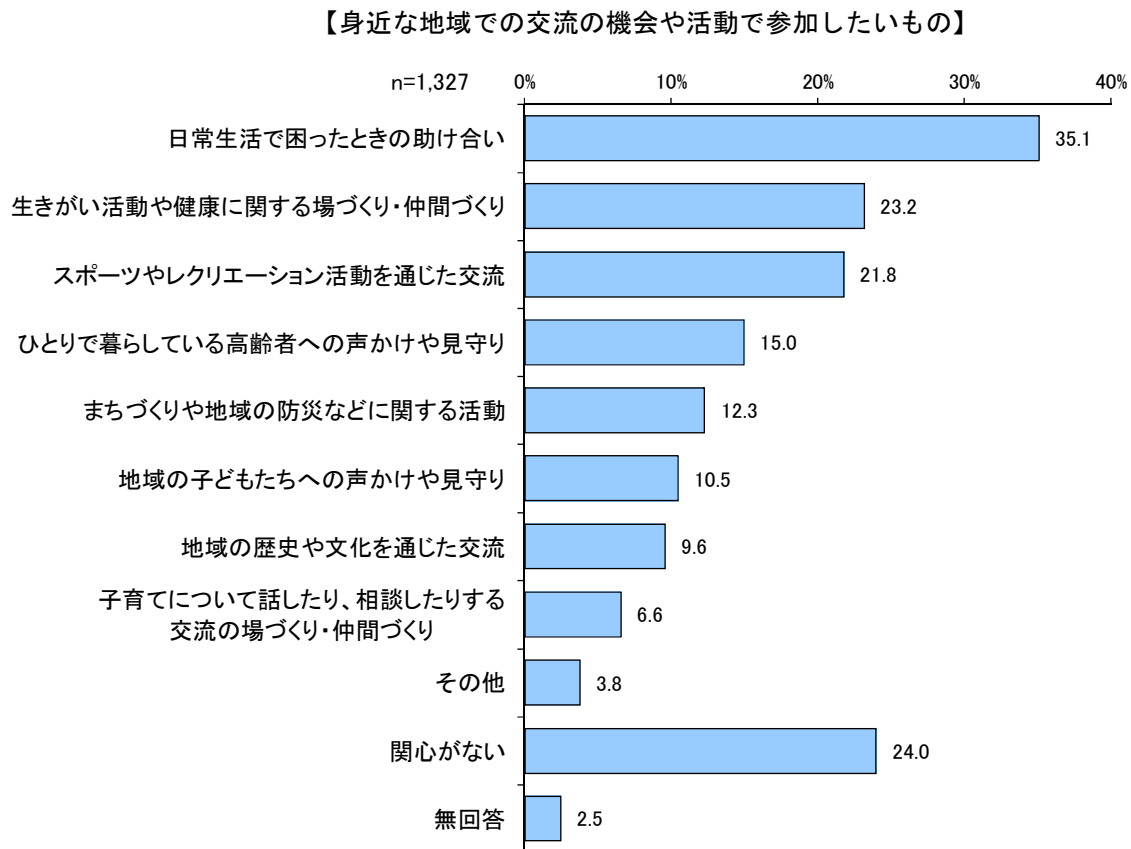


地域別にみると、「相談をしたり、助け合うなど、深くつきあうことができなくなった・少なくなった」と回答した人の割合は、豊田町、豊北町で2割台となっている。

(6) 身近な地域での交流の機会や活動で参加したいもの

問 13 あなたは、身近な地域での交流の機会や活動について参加したいものはありますか。

(○は3つまで)



身近な地域での交流の機会や活動で参加したいものについて、「日常生活で困ったときの助け合い」と回答した人の割合が 35.1%と最も高く、「生きがい活動や健康に関する場づくり・仲間づくり」(23.2%)、「スポーツやレクリエーション活動を通じた交流」(21.8%)が続いている。

【身近な地域での交流の機会や活動で参加したいもの（年齢別）】

	回答数	日常生活で困ったときの助け合い	生きがい活動や健康に関する場づくり・仲間づくり	スポーツやレクリエーション活動を通じた交流	ひとりで暮らしている高齢者への声かけや見守り	まちづくりや地域の防災などに関する活動	地域の子どもたちへの声かけや見守り	地域の歴史や文化を通じた交流	子育てについて話したり、相談したりする交流の場づくり・仲間づくり
18～39歳	179	30.7%	10.1%	21.8%	12.3%	14.5%	12.8%	6.1%	20.1%
40～64歳	469	31.6%	22.2%	23.0%	15.1%	15.6%	13.6%	10.2%	8.5%
65～74歳	332	40.4%	29.5%	20.8%	17.8%	11.7%	10.5%	11.7%	1.5%
75歳以上	340	37.4%	25.3%	20.9%	13.8%	7.4%	4.7%	8.5%	2.1%

	回答数	その他	関心が無い	無回答
18～39歳	179	0.6%	35.2%	0.6%
40～64歳	469	3.0%	27.9%	0.9%
65～74歳	332	3.6%	18.4%	2.1%
75歳以上	340	6.8%	18.2%	5.9%

年齢別にみると、「日常生活で困ったときの助け合い」と回答した人の割合は、65～74歳で40.4%となっており、他の年齢層においても3割台となっている。

「子育てについて話したり、相談したりする交流の場づくり・仲間づくり」と回答した人の割合は、18～39歳で20.1%となっている。

【身近な地域での交流の機会や活動で参加したいもの（地域別）】

	回答数	日常生活で困ったときの助け合い	生きがい活動や健康に関する場づくり・仲間づくり	スポーツやレクリエーション活動を通じた交流	ひとりで暮らしている高齢者への声かけや見守り	まちづくりや地域の防災などに関する活動	地域の子どもたちへの声かけや見守り	地域の歴史や文化を通じた交流	子育てについて話したり、相談したりする交流の場づくり・仲間づくり
本庁	362	34.5%	20.4%	19.3%	16.0%	11.3%	9.9%	6.1%	6.1%
彦島	115	33.9%	20.9%	19.1%	16.5%	4.3%	7.8%	8.7%	5.2%
山陽	255	32.9%	24.7%	21.2%	13.7%	13.3%	12.5%	10.6%	7.1%
山陰	348	31.9%	25.6%	23.3%	14.4%	16.4%	11.8%	10.6%	9.2%
菊川町	37	48.6%	13.5%	21.6%	13.5%	5.4%	13.5%	5.4%	2.7%
豊田町	35	42.9%	28.6%	28.6%	14.3%	5.7%	2.9%	8.6%	8.6%
豊浦町	114	42.1%	26.3%	28.1%	14.9%	12.3%	8.8%	13.2%	4.4%
豊北町	48	47.9%	25.0%	22.9%	18.8%	14.6%	10.4%	22.9%	2.1%

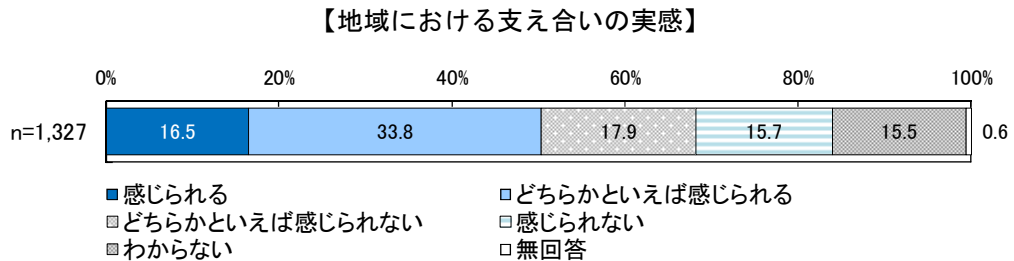
	回答数	その他	関心が無い	無回答
本庁	362	3.6%	28.5%	2.5%
彦島	115	5.2%	32.2%	1.7%
山陽	255	1.6%	22.7%	1.6%
山陰	348	4.3%	22.1%	2.0%
菊川町	37	5.4%	16.2%	8.1%
豊田町	35	8.6%	20.0%	5.7%
豊浦町	114	3.5%	15.8%	2.6%
豊北町	48	6.3%	16.7%	-

地域別にみると、「日常生活で困ったときの助け合い」と回答した人の割合は、菊川町、豊北町で4割台後半となっている。

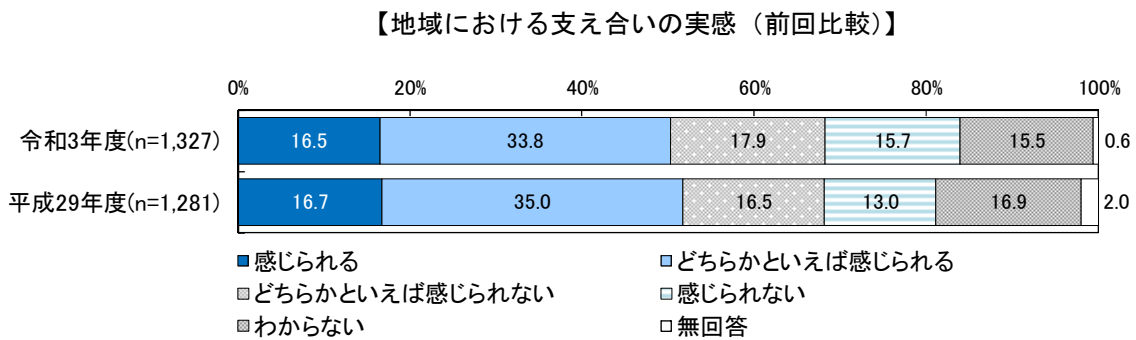
3 地域における支え合いについて

(1) 地域における支え合いの実感

問 14 あなたのお住まいの地域では、「地域における支え合い」（ご近所同士で困ったときに協力し合ったり、助け合ったりすること）を感じることができますか。（○は1つ）

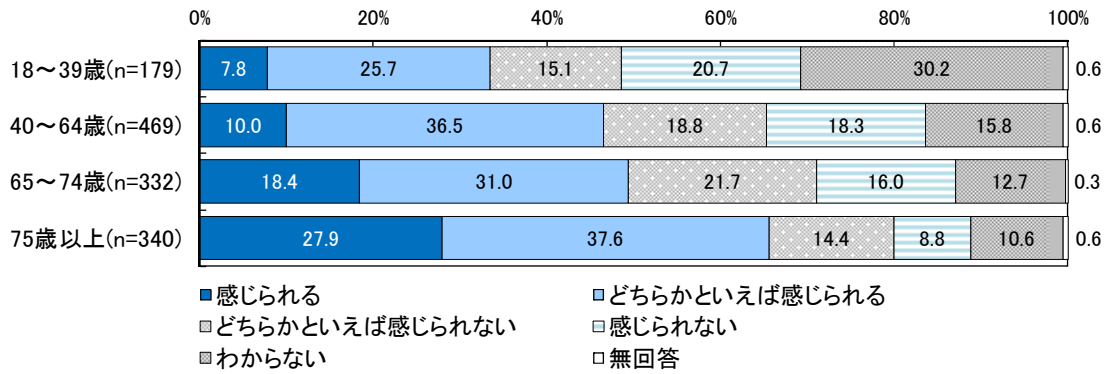


地域における支え合いの実感について、「支え合いを感じられる」（「感じられる」＋「どちらかといえば感じられる」）と回答した人の割合が 50.3%、「支え合いを感じられない」（「感じられない」＋「どちらかといえば感じられない」）と回答した人の割合が 33.6%となっている。



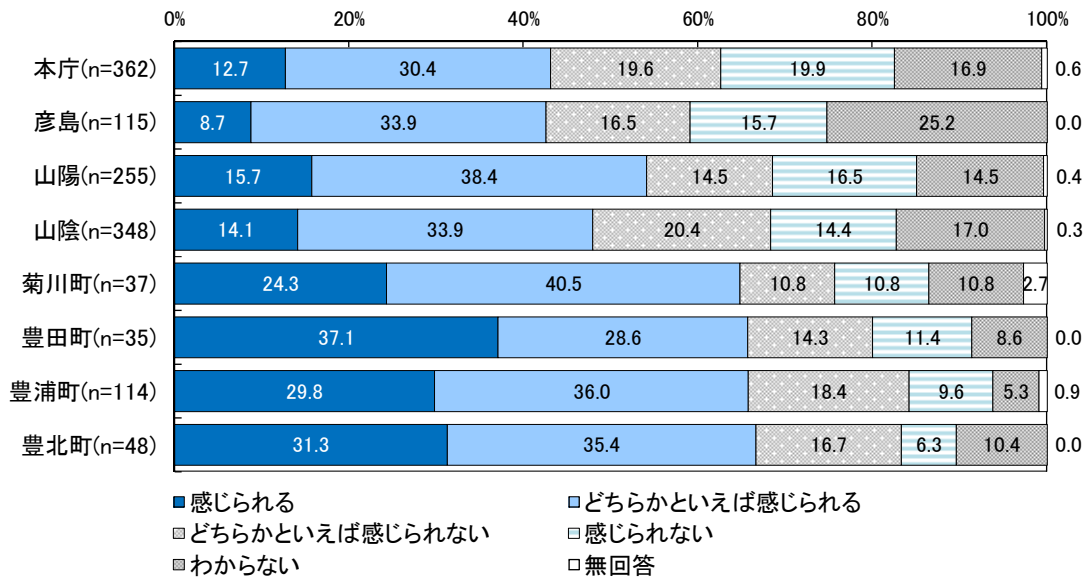
前回調査結果と比較すると、差はみられない。

【地域における支え合いの実感（年齢別）】



年齢別にみると、「支え合いを感じられる」と回答した人の割合は、75歳以上で65.5%であるが、18～39歳では33.5%となっている。

【地域における支え合いの実感（地域別）】

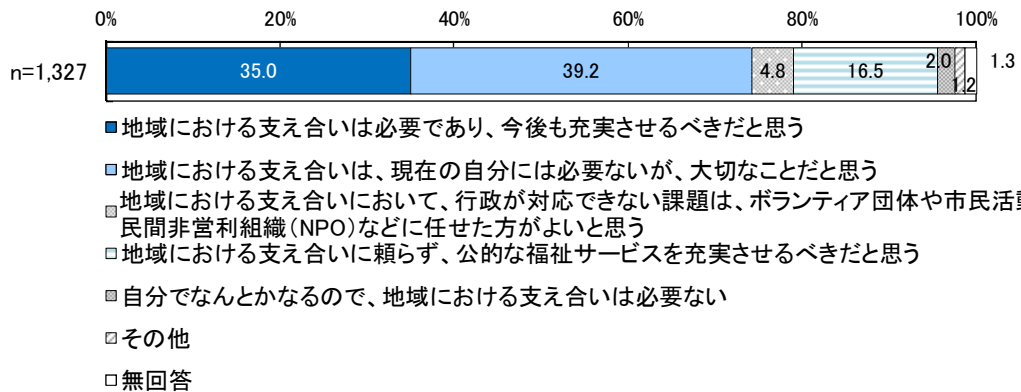


地域別にみると、「支え合いを感じられる」と回答した人の割合は、菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町で6割台となっている。

(2) 地域における支え合いに対する考え

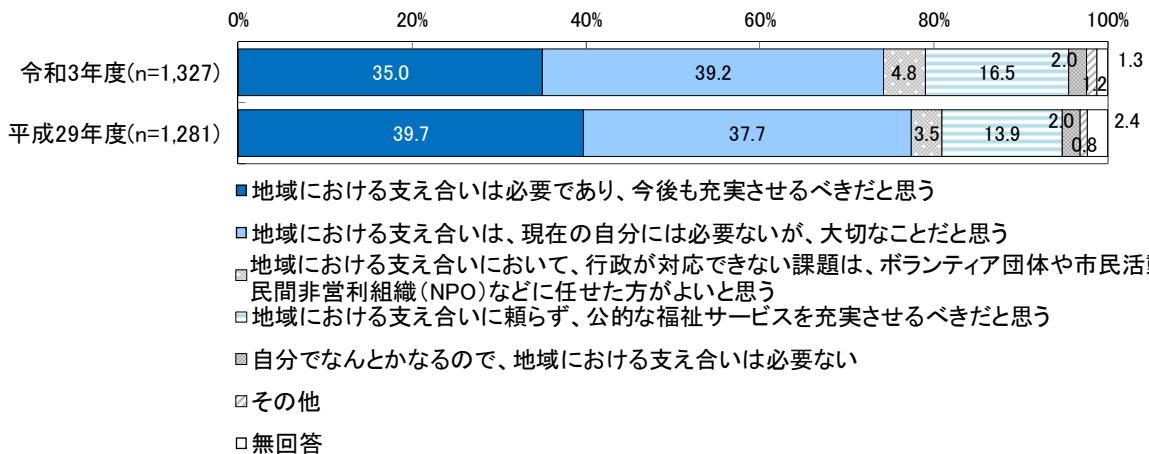
問 15 あなたは、「地域における支え合い」についてどのようにお考えですか。あなたの考えに最も近いものを回答してください。(〇は1つ)

【地域における支え合いに対する考え】



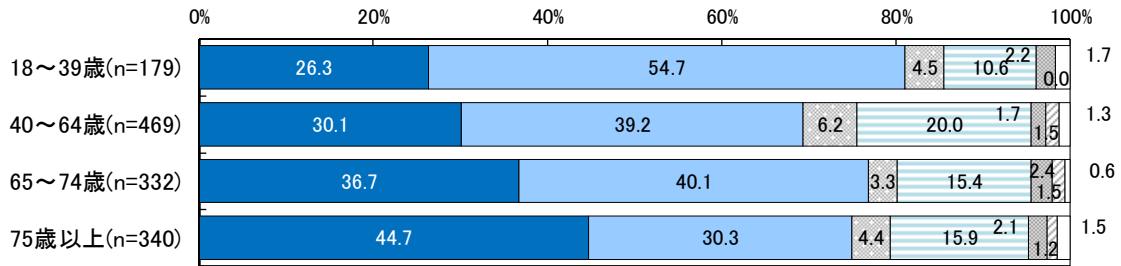
地域における支え合いに対する考えについて、「地域における支え合いは必要であり、今後も充実させるべきだと思う」と回答した人の割合が 35.0%、「地域における支え合いは、現在の自分には必要ないが、大切なことだと思う」と回答した人の割合が 39.2%となっている。

【地域における支え合いに対する考え（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「地域における支え合いは必要であり、今後も充実させるべきだと思う」と回答した人の割合が低下している。

【地域における支え合いに対する考え（年齢別）】

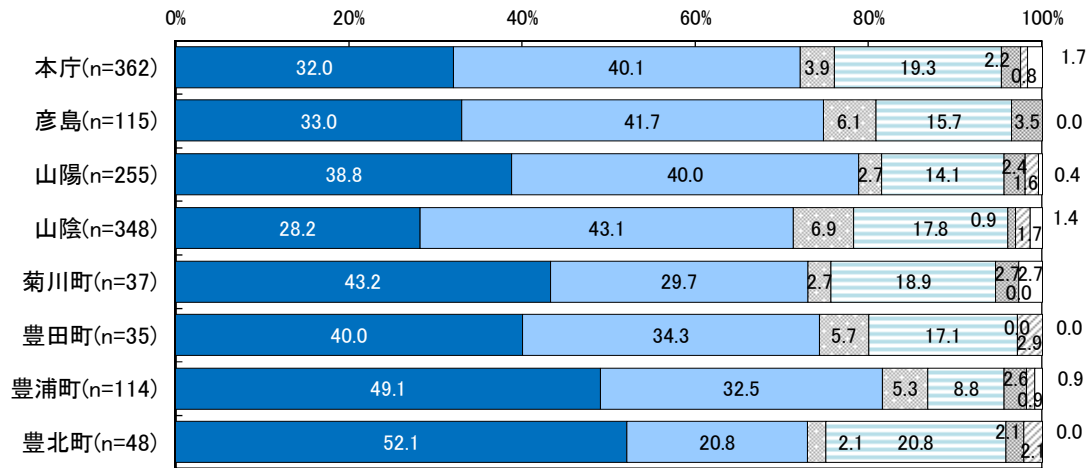


- 地域における支え合いは必要であり、今後も充実させるべきだと思う
- 地域における支え合いは、現在の自分には必要ないが、大切なことだと思う
- 地域における支え合いにおいて、行政が対応できない課題は、ボランティア団体や市民活動団体、民間非営利組織(NPO)などに任せの方がよいと思う
- 地域における支え合いに頼らず、公的な福祉サービスを充実させるべきだと思う
- 自分でなんとかなるので、地域における支え合いは必要ない
- その他
- 無回答

年齢別にみると、「地域における支え合いは必要であり、今後も充実させるべきだと思う」と回答した人の割合は、年齢が上がるほど高く、75歳以上で44.7%となっている。

一方、「地域における支え合いは、現在の自分には必要ないが、大切なことだと思う」と回答した人の割合は、18～39歳で54.7%となっている。

【地域における支え合いに対する考え（地域別）】



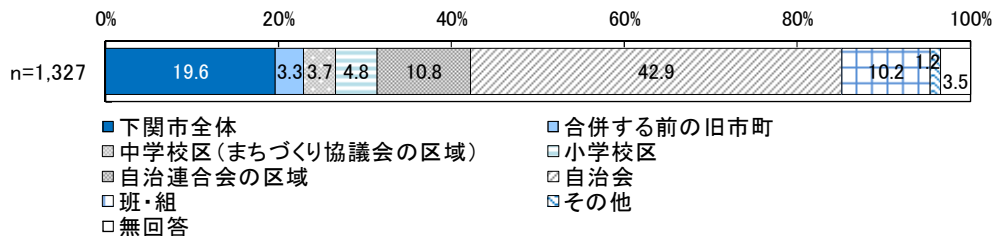
- 地域における支え合いは必要であり、今後も充実させるべきだと思う
- 地域における支え合いは、現在の自分には必要ないが、大切なことだと思う
- 地域における支え合いにおいて、行政が対応できない課題は、ボランティア団体や市民活動団体、民間非営利組織(NPO)などに任せの方がよいと思う
- 地域における支え合いに頼らず、公的な福祉サービスを充実させるべきだと思う
- 自分でなんとかなるので、地域における支え合いは必要ない
- その他
- 無回答

地域別にみると、「地域における支え合いは必要であり、今後も充実させるべきだと思う」と回答した人の割合は、菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町で4割以上となっている。

(3) 地域における支え合いを進める際に、思い浮かべる地域の範囲

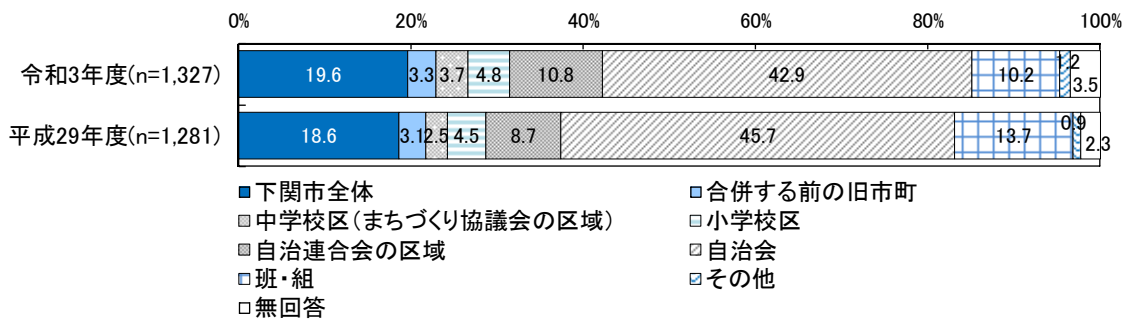
問 16 「地域における支え合い」を進めることを考えたときに、あなたが最初に思い浮かべる「地域の範囲」はどれですか。(○は1つ)

【地域における支え合いを進める際に、思い浮かべる地域の範囲】



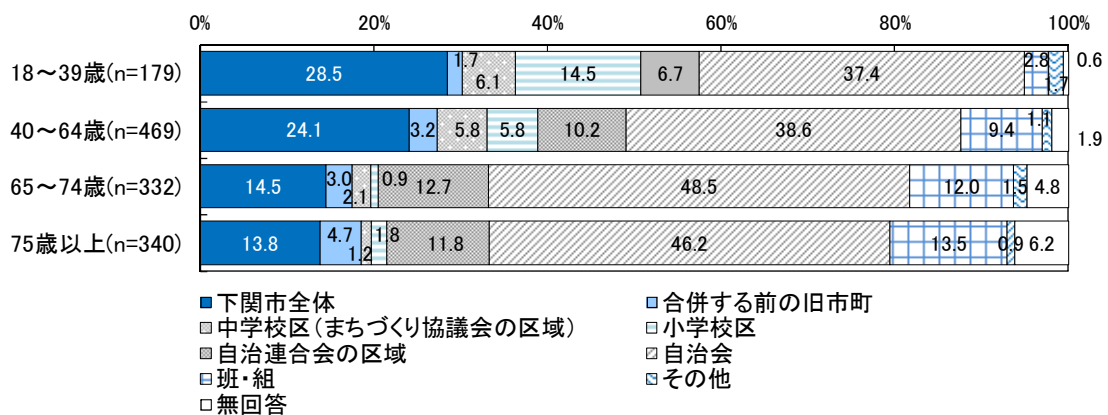
地域における支え合いを進める際に、思い浮かべる地域の範囲について、「自治会」と回答した人の割合が42.9%と最も高く、次いで「下関市全体」は19.6%となっている。

【地域における支え合いを進める際に、思い浮かべる地域の範囲（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、差はみられない。

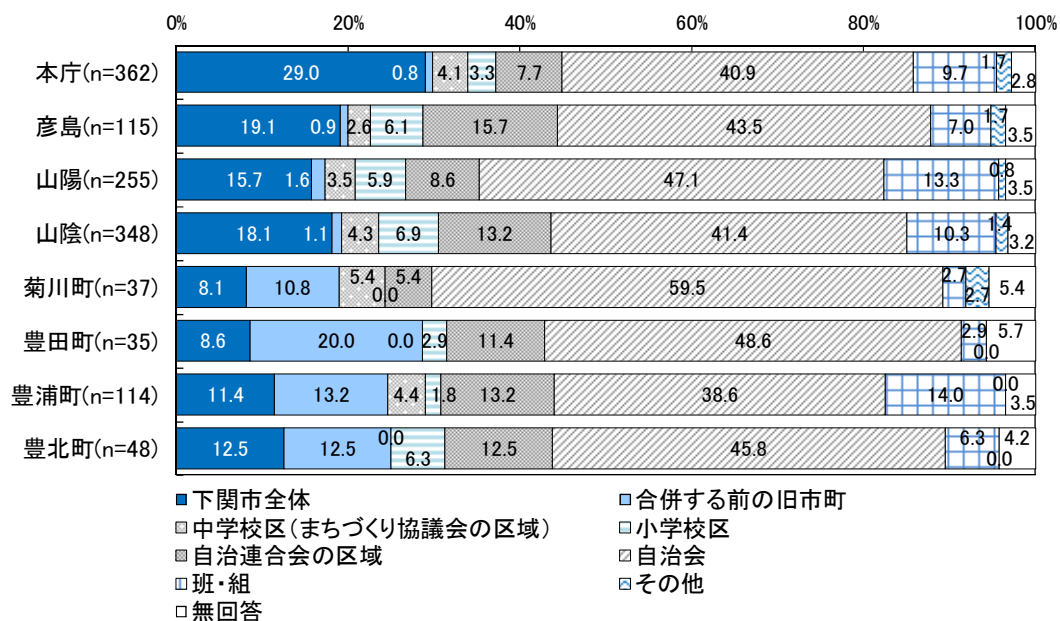
【地域における支え合いを進める際に、思い浮かべる地域の範囲（年齢別）】



年齢別にみると、「自治会」と回答した人の割合は、いずれの年齢層においても3~4割台で最も高くなっている。

「下関市全体」と回答した人の割合は、18~39歳、40~64歳で2割台となっている。

【地域における支え合いを進める際に、思い浮かべる地域の範囲（地域別）】



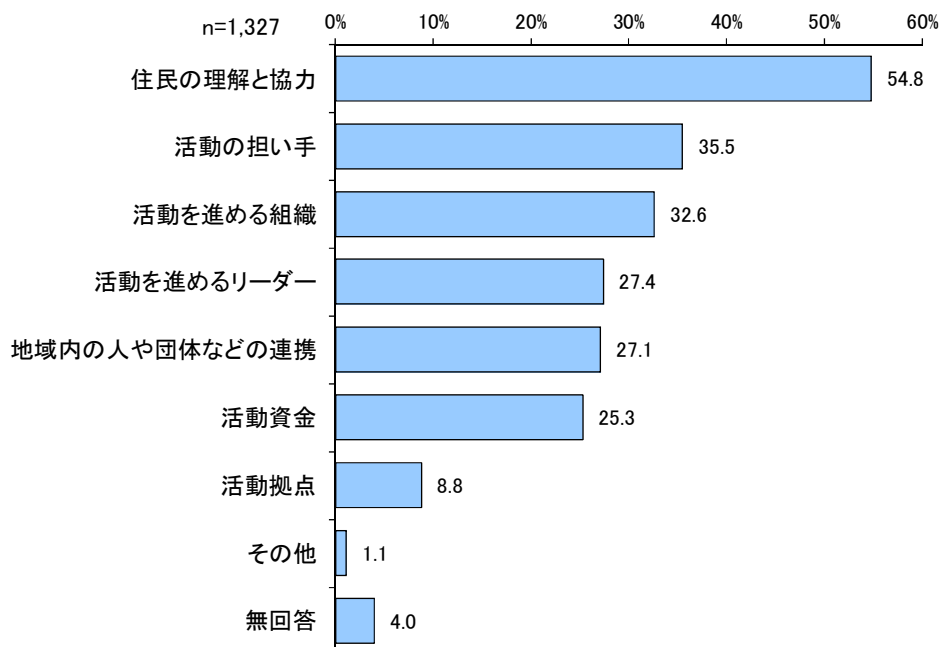
地域別にみると、「自治会」と回答した人の割合は、いずれの地域においても3～5割台で最も高くなっている。

「下関市全体」と回答した人の割合は、本庁で29.0%となっている。

(4) 地域における支え合いに必要な条件

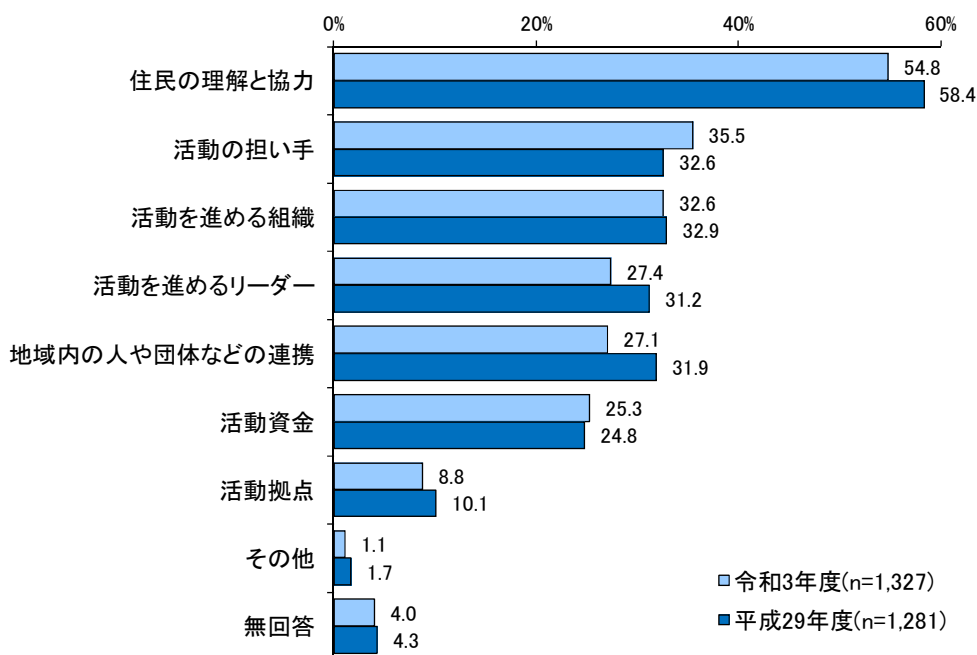
問 17 「地域における支え合い」を進めることを考えたときに、あなたが考える必要な条件は何だと思いますか。(〇はいくつでも)

【地域における支え合いに必要な条件】



地域における支え合いに必要な条件について、「住民の理解と協力」と回答した人の割合が54.8%と最も高く、「活動の担い手」(35.5%)、「活動を進める組織」(32.6%)が続いている。

【地域における支え合いに必要な条件（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「住民の理解と協力」、「活動を進めるリーダー」、「地域内の人や団体などの連携」と回答した人の割合が低下している。

【地域における支え合いに必要な条件（年齢別）】

	回答数	住民の理解と協力	活動の担い手	活動を進める組織	活動を進めるリーダー	地域内の人や団体などの連携	活動資金	活動拠点	その他	無回答
18～39歳	179	55.3%	35.2%	36.9%	21.2%	33.0%	33.5%	12.8%	1.1%	-
40～64歳	469	54.6%	40.1%	37.7%	25.2%	27.5%	30.5%	9.0%	0.9%	1.5%
65～74歳	332	55.1%	38.9%	29.2%	30.1%	25.3%	19.6%	7.5%	2.1%	5.7%
75歳以上	340	54.7%	26.2%	26.5%	30.9%	25.3%	19.7%	7.1%	0.6%	7.9%

年齢別にみると、「住民の理解と協力」と回答した人の割合は、いずれの年齢層においても5割台で最も高くなっている。

「活動の担い手」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳、65～74歳で、「活動を進める組織」、「活動資金」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳で、「活動を進めるリーダー」と回答した人の割合は、65歳以上で、「地域内の人や団体などの連携」と回答した人の割合は、18～39歳で3割以上となっている。

【地域における支え合いに必要な条件（地域別）】

	回答数	住民の理解と協力	活動の担い手	活動を進める組織	活動を進めるリーダー	地域内の人や団体などの連携	活動資金	活動拠点	その他	無回答
本庁	362	57.2%	33.7%	36.5%	24.9%	23.2%	23.5%	10.2%	1.1%	3.0%
彦島	115	59.1%	37.4%	25.2%	31.3%	27.0%	24.3%	7.8%	0.9%	2.6%
山陽	255	54.1%	34.1%	28.6%	28.2%	28.6%	25.1%	7.8%	0.8%	2.7%
山陰	348	52.9%	34.2%	33.3%	25.6%	27.3%	24.1%	6.6%	1.7%	5.5%
菊川町	37	43.2%	45.9%	29.7%	24.3%	13.5%	32.4%	10.8%	-	5.4%
豊田町	35	45.7%	34.3%	31.4%	31.4%	22.9%	28.6%	8.6%	2.9%	5.7%
豊浦町	114	57.9%	43.0%	38.6%	32.5%	41.2%	31.6%	11.4%	-	4.4%
豊北町	48	47.9%	39.6%	31.3%	33.3%	25.0%	31.3%	10.4%	-	4.2%

地域別にみると、菊川町を除く地域では「住民の理解と協力」と回答した人の割合が最も高く、菊川町では「活動の担い手」と回答した人の割合が最も高くなっている。

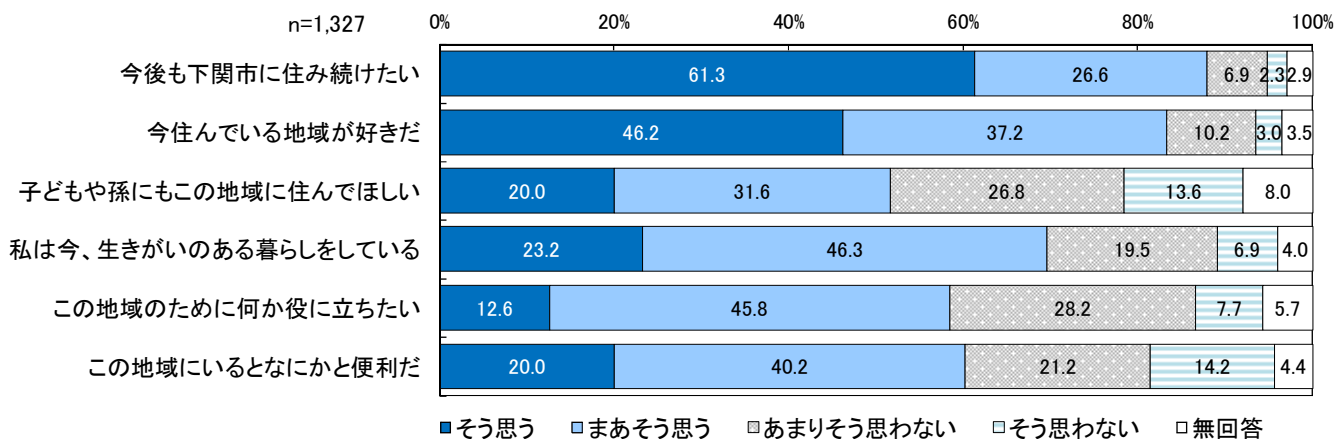
「地域内の人や団体などの連携」と回答した人の割合は、豊浦町で41.2%となっている。

(5) 地域についての考え

問 18 あなたは、地域についての次のような考えをどのように思いますか。

(○はそれぞれ1つ)

【地域についての考え】

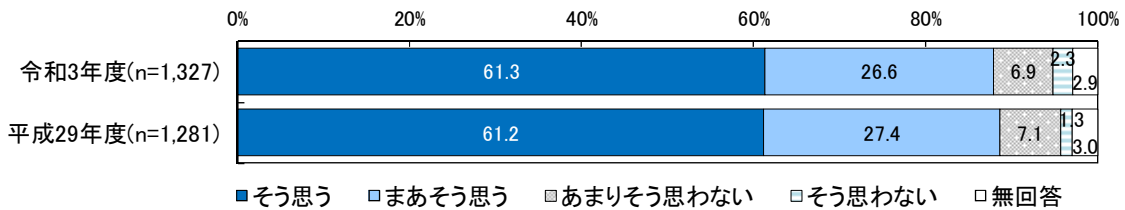


地域についての考えについて、「思う」（「そう思う」＋「まあそう思う」）と回答した人の割合は、「今後も下関市に住み続けたい」について87.9%、「今住んでいる地域が好きだ」について83.4%、「子どもや孫にもこの地域に住んでほしい」について51.6%、「私は今、生きがいのある暮らしをしている」について69.5%、「この地域のために何か役に立ちたい」について58.4%、「この地域にいるとなにかと便利だ」について60.2%となっている。

一方、「思わない」（「そう思わない」＋「あまりそう思わない」）と回答した人の割合は、「子どもや孫にもこの地域に住んでほしい」について40.4%となっている。

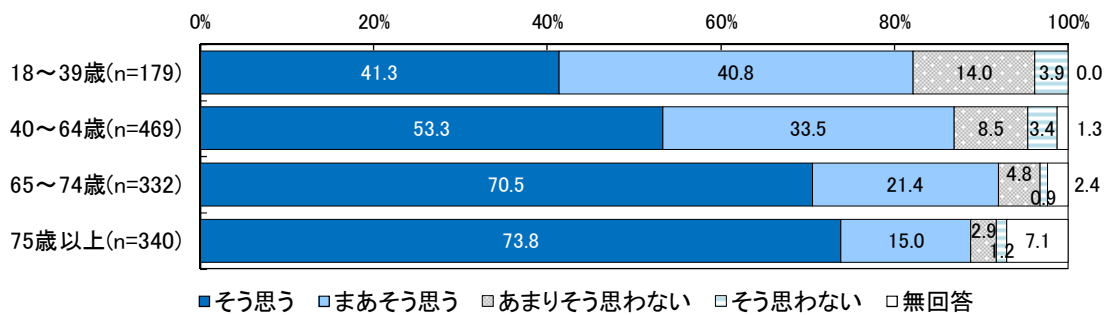
①今後も下関市に住み続けたい

【今後も下関市に住み続けたいか（前回比較）】



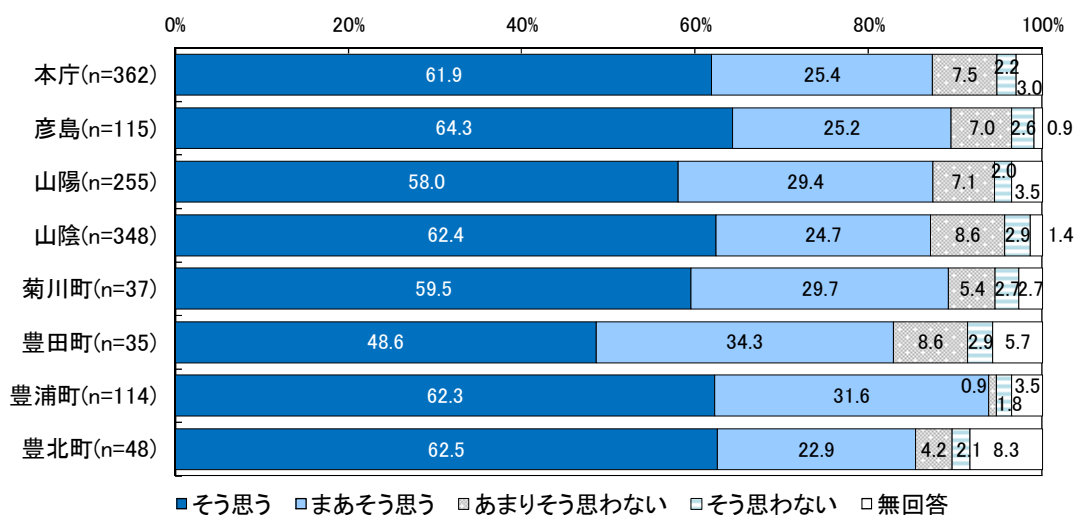
「今後も下関市に住み続けたいか」について前回調査結果と比較すると、差はみられない。

【今後も下関市に住み続けたいか（年齢別）】



年齢別にみると、「思う」と回答した人の割合は、すべての年齢層で8割を超えているが、「そう思う」と回答した人の割合は、年齢が上がるほど高くなっている。

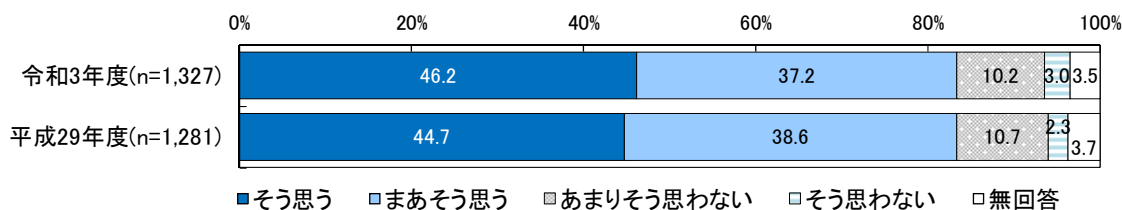
【今後も下関市に住み続けたいか（地域別）】



地域別にみると、「思う」と回答した人の割合は、いずれの地域においても8割を超えている。

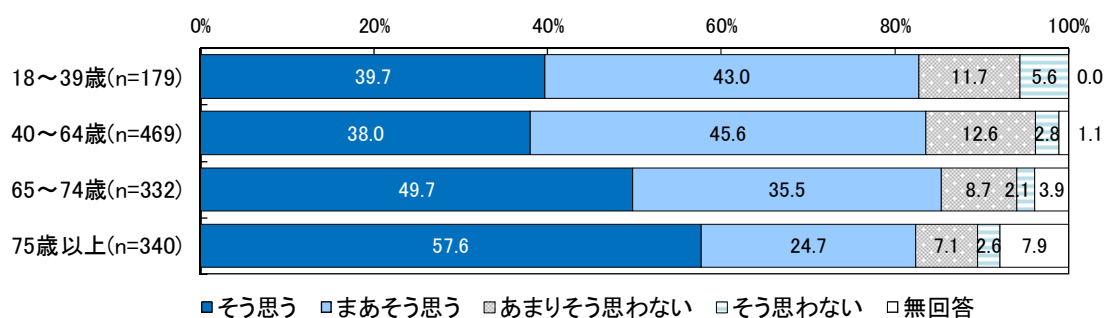
②今住んでいる地域が好きだ

【今住んでいる地域が好きか（前回比較）】



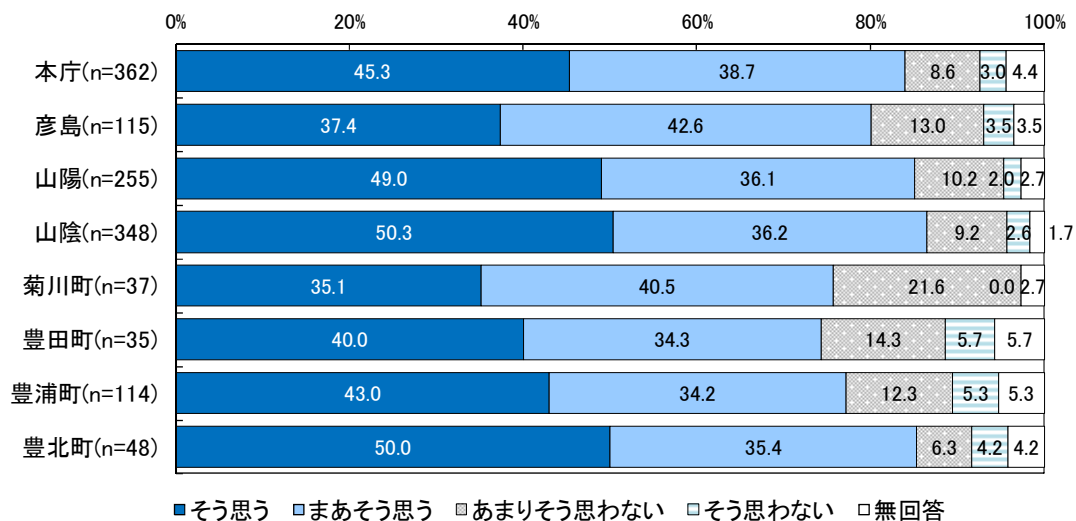
「今住んでいる地域が好きか」について前回調査結果と比較すると、差はみられない。

【今住んでいる地域が好きか（年齢別）】



年齢別にみると、「思う」と回答した人の割合は、すべての年齢層で8割を超えているが、「そう思う」と回答した人の割合は、65歳以上で4～5割台となっている。

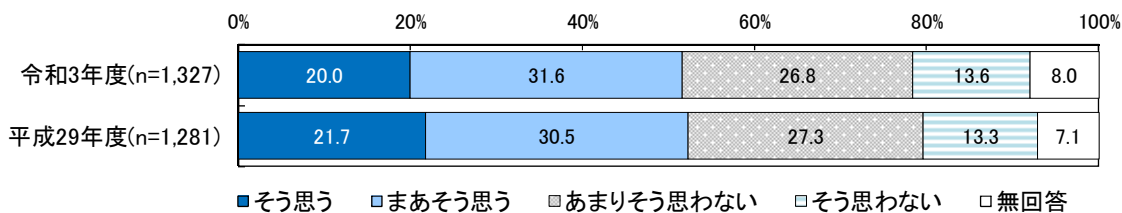
【今住んでいる地域が好きか（地域別）】



地域別にみると、「思う」と回答した人の割合は、本庁、彦島、山陽、山陰、豊北町で8割台となっている。

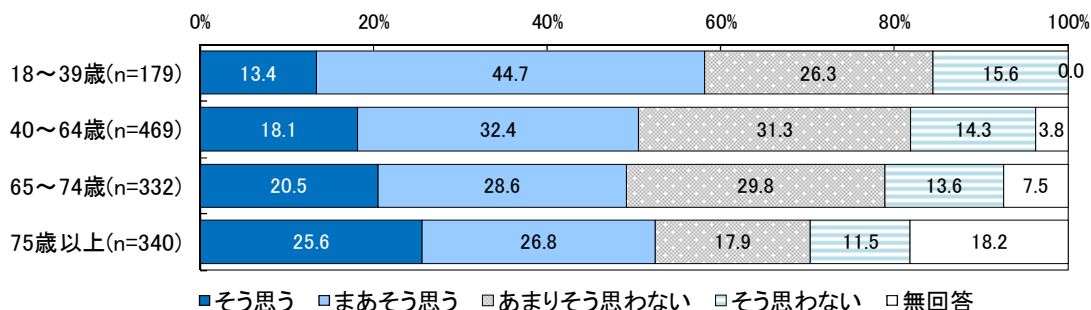
③子どもや孫にもこの地域に住んでほしい

【子どもや孫にもこの地域に住んでほしいか（前回比較）】



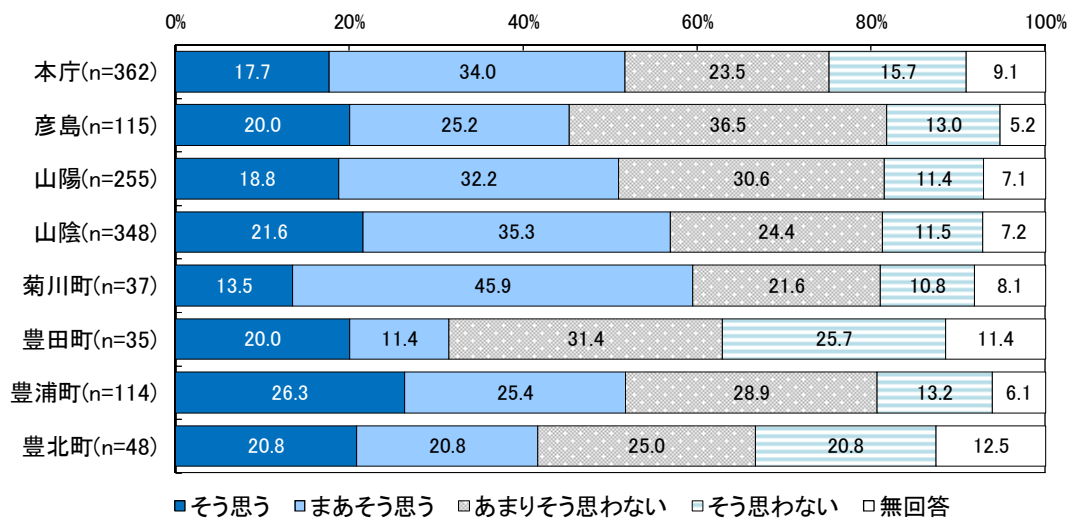
「子どもや孫にもこの地域に住んでほしいか」について前回調査結果と比較すると、差はみられない。

【子どもや孫にもこの地域に住んでほしいか（年齢別）】



年齢別にみると、18～39歳では「思う」と回答した人の割合が58.1%となっている。一方、「思わない」と回答した人の割合は、18～39歳で41.9%、40～64歳で45.6%、65～74歳で43.4%となっている。

【子どもや孫にもこの地域に住んでほしいか（地域別）】

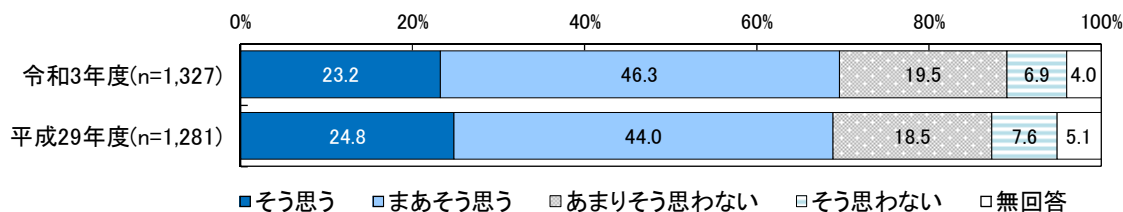


地域別にみると、「思う」と回答した人の割合は、山陰、菊川町で5割台後半であるが、豊田町では31.4%、豊北町では41.6%となっている。

一方、「思わない」と回答した人の割合は、彦島で49.5%、豊田町で57.1%となっている。

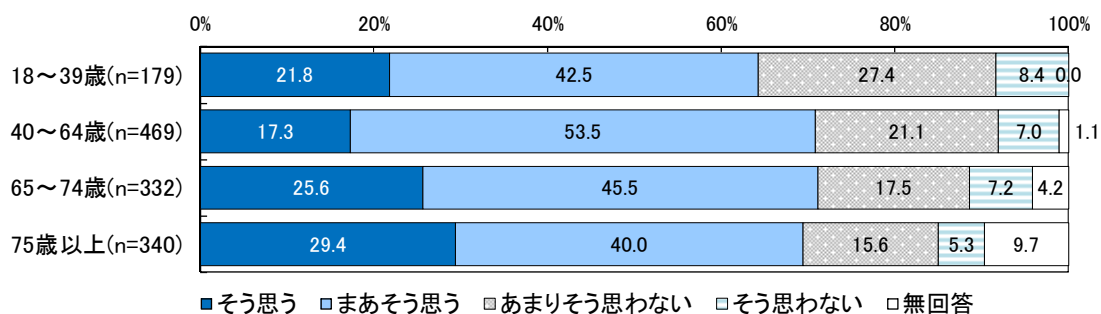
④私は今、生きがいのある暮らしをしている

【生きがいのある暮らしをしているか（前回比較）】



「生きがいのある暮らしをしているか」について前回調査結果と比較すると、差はみられない。

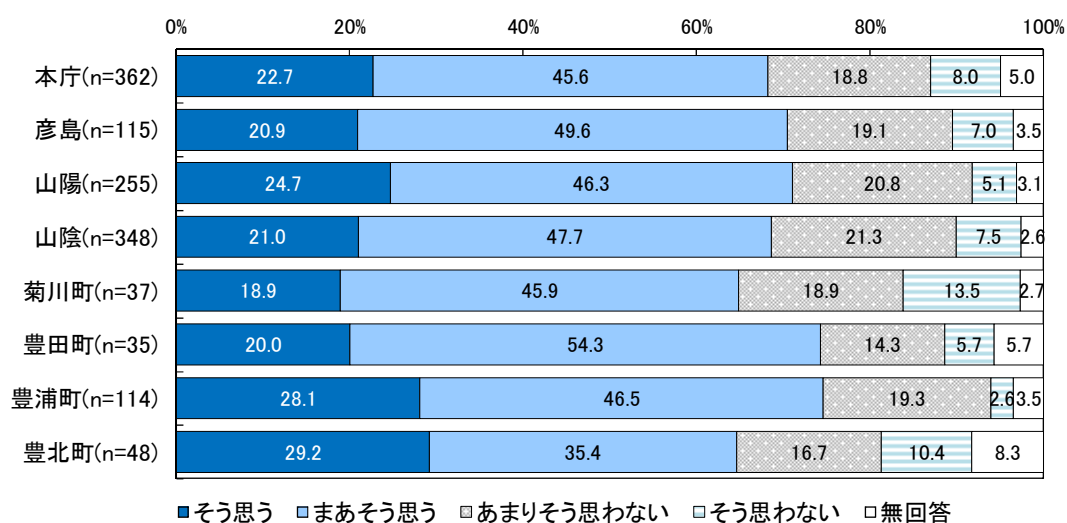
【生きがいのある暮らしをしているか（年齢別）】



年齢別にみると、「思う」と回答した人の割合は、40歳以上で7割前後であるが、18～39歳では64.3%となっている。

一方、「思わない」と回答した人の割合は、18～39歳で35.8%となっている。

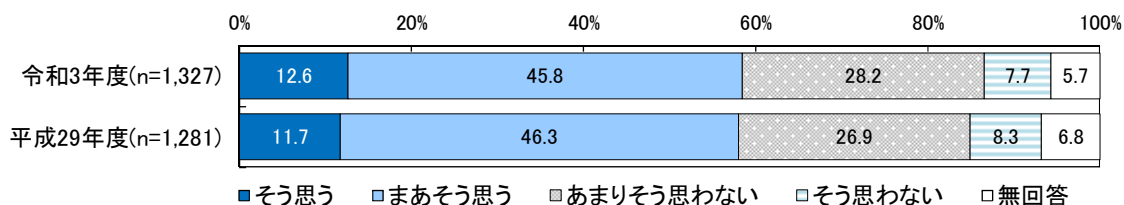
【生きがいのある暮らしをしているか（地域別）】



地域別にみると、「思う」と回答した人の割合は、彦島、山陽、豊田町、豊浦町で7割を超えている。

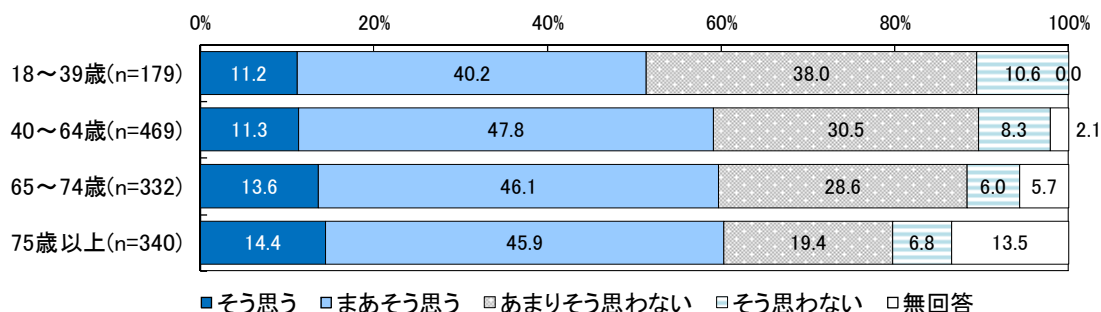
⑤この地域のために何か役に立ちたい

【この地域のために何か役に立ちたいか（前回比較）】



「この地域のために何か役に立ちたいか」について前回調査結果と比較すると、差はみられない。

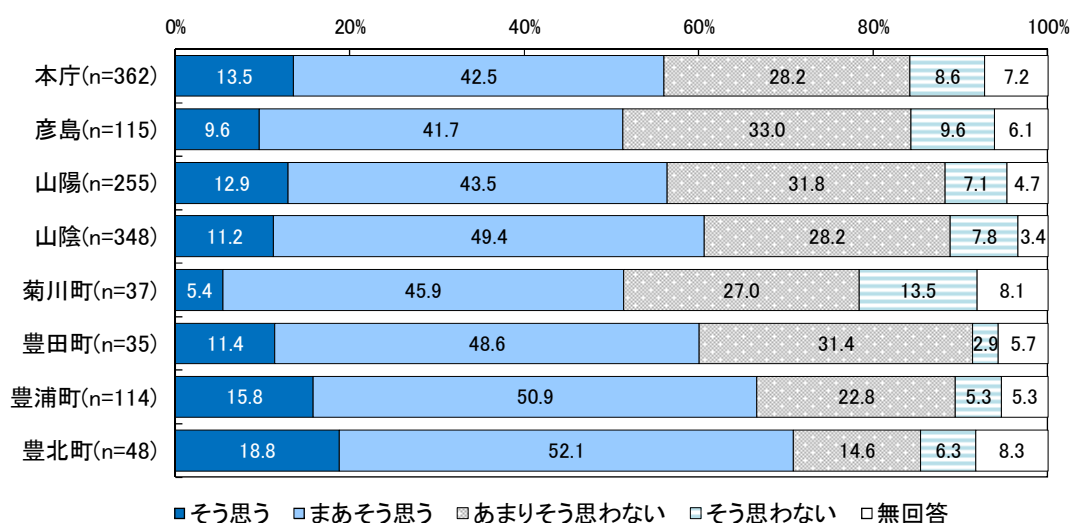
【この地域のために何か役に立ちたいか（年齢別）】



年齢別にみると、「思う」と回答した人の割合は、40歳以上で6割前後であるが、18～39歳では51.4%となっている。

一方、「思わない」と回答した人の割合は、18～39歳で48.6%となっている。

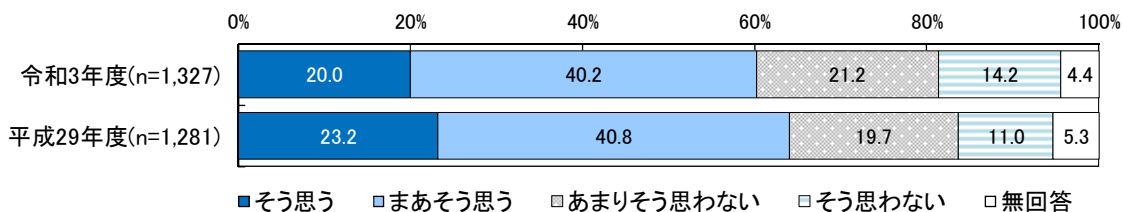
【この地域のために何か役に立ちたいか（地域別）】



地域別にみると、「思う」と回答した人の割合は、山陰、豊田町、豊浦町、豊北町で6～7割台であるが、彦島、菊川町では5割台前半となっている。

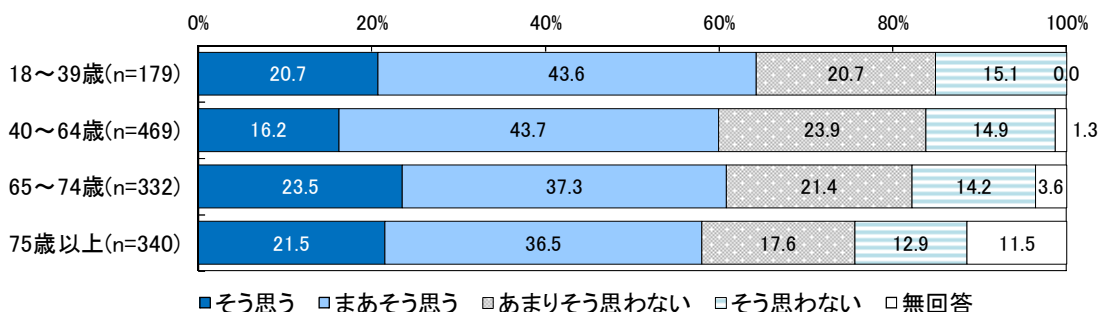
⑥この地域にいるとなにかと便利だ

【この地域にいるとなにかと便利であるか（前回比較）】



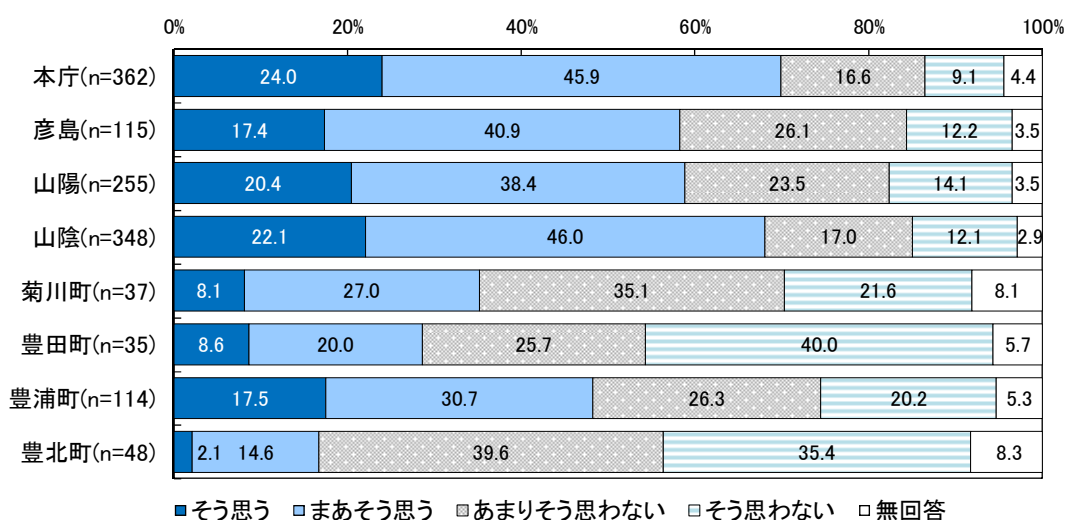
「この地域にいるとなにかと便利であるか」について前回調査結果と比較すると、差はみられない。

【この地域にいるとなにかと便利であるか（年齢別）】



年齢別にみると、「思う」と回答した人の割合は、18～39歳で64.3%となっている。

【この地域にいるとなにかと便利であるか（地域別）】

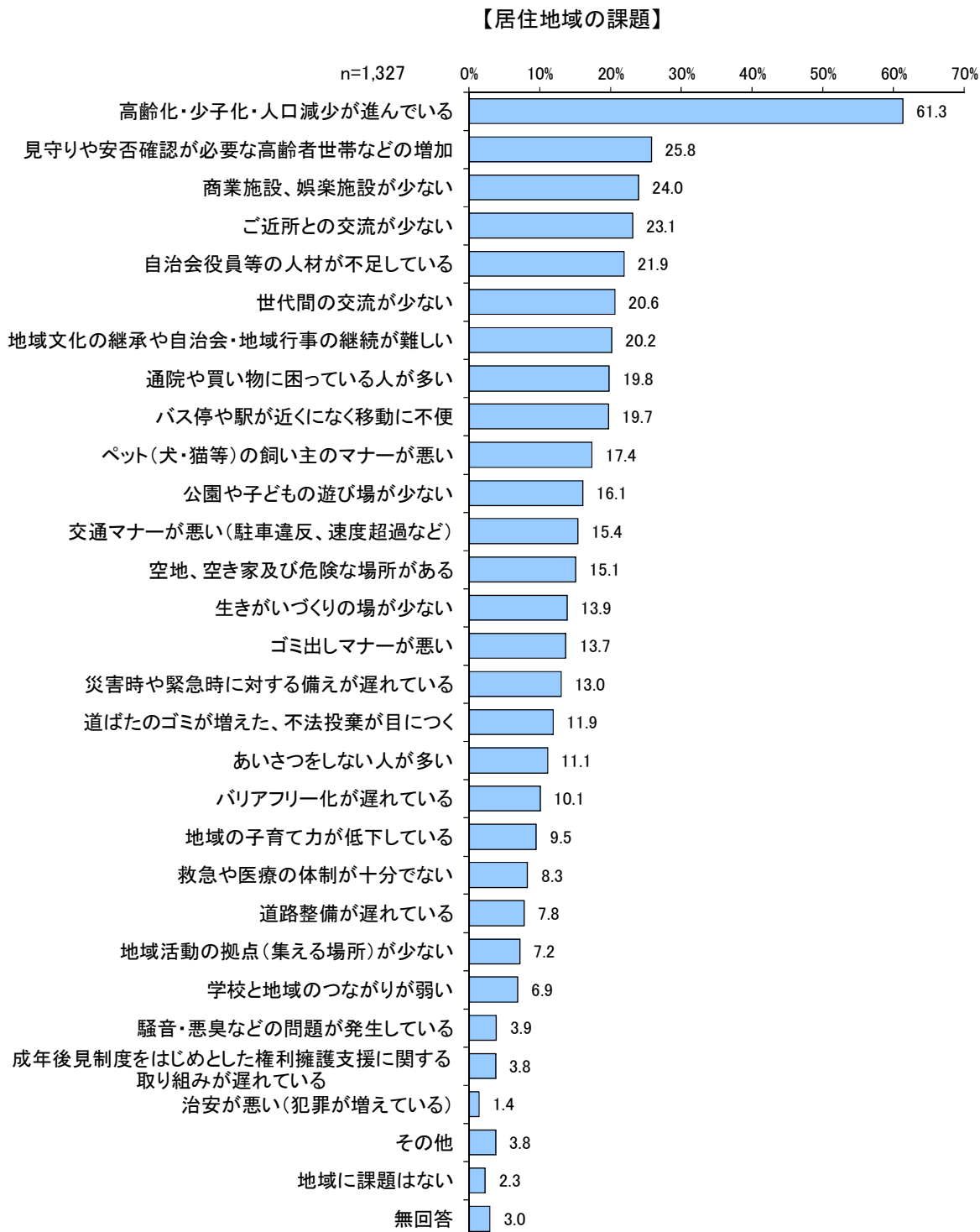


地域別にみると、「思う」と回答した人の割合は、本庁、山陰で6割台となっている。一方、「思わない」と回答した人の割合は、豊田町で65.7%、豊北町で75.0%となっている。

(6) 居住地域の課題

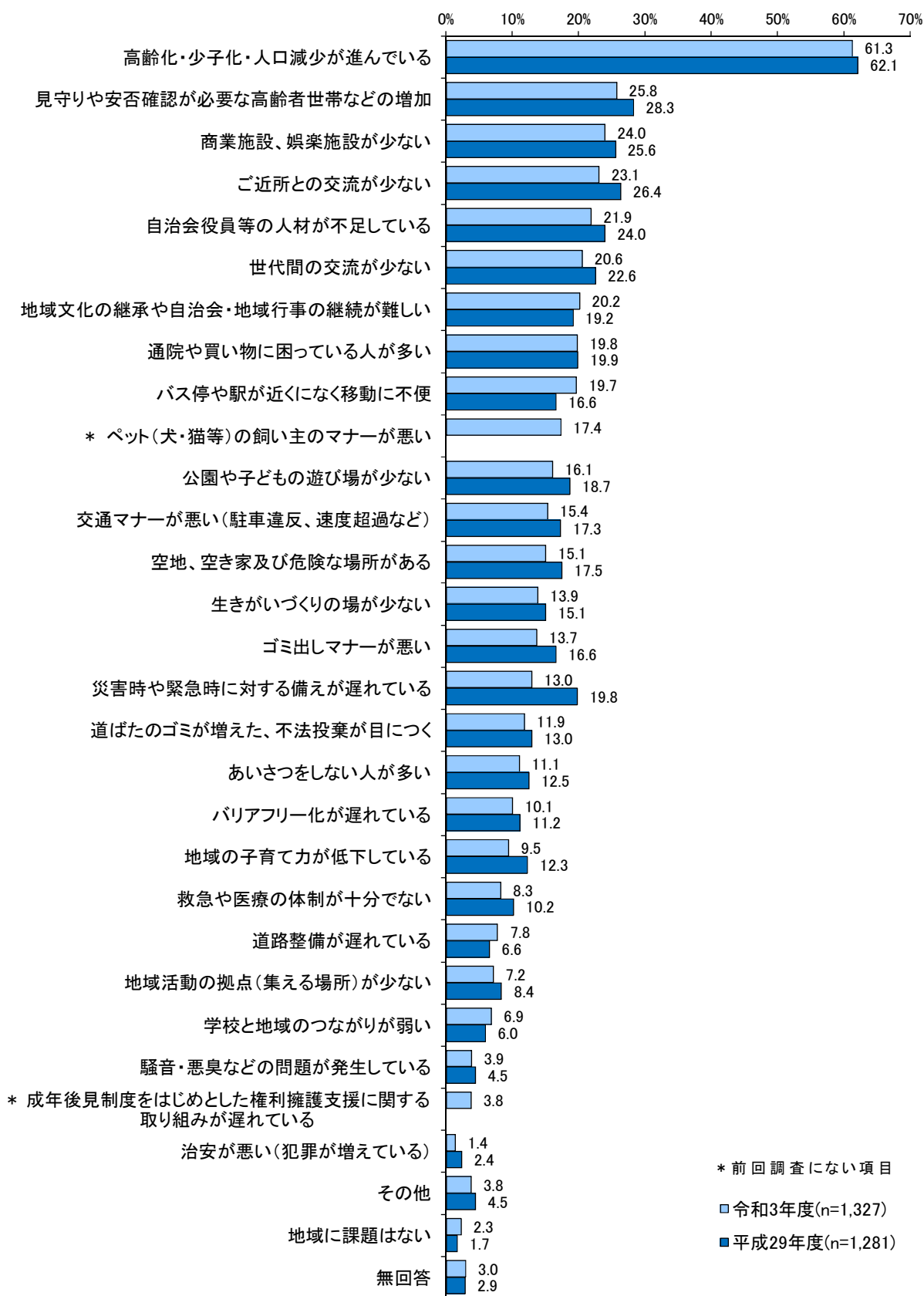
問 19 あなたがお住まいの地域で、現在課題だと感じていることは何ですか。

(〇はいくつでも)



居住地域の課題について、「高齢化・少子化・人口減少が進んでいる」と回答した人の割合が61.3%と最も高く、「見守りや安否確認が必要な高齢者世帯などの増加」(25.8%)、「商業施設、娯楽施設が少ない」(24.0%)、「ご近所との交流が少ない」(23.1%)が続いている。

【居住地域の課題（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「災害時や緊急時に対する備えが遅れている」と回答した人の割合が低下している。

【居住地域の課題（年齢別）】

	回答数	高齢化・少子化・人口減少が進んでいる	見守りや安否確認が必要な高齢者世帯などの増加	商業施設、娯楽施設が少ない	ご近所との交流が少ない	自治会役員等の人材が不足している	世代間の交流が少ない	地域文化の継承や自治会・地域行事の継続が難しい	通院や買い物に困っている人が多い	バス停や駅が近くにない移動に不便	ペット（犬・猫等）の飼い主のマナーが悪い
18～39歳	179	54.2%	14.0%	38.0%	22.3%	9.5%	23.5%	14.0%	15.1%	25.7%	13.4%
40～64歳	469	57.6%	24.5%	28.1%	19.6%	23.9%	18.6%	22.2%	17.9%	21.5%	14.3%
65～74歳	332	66.3%	28.6%	17.8%	23.5%	24.7%	19.6%	23.2%	16.9%	15.7%	20.5%
75歳以上	340	65.6%	30.9%	17.6%	27.6%	23.2%	22.6%	17.9%	27.9%	18.2%	20.3%

	回答数	公園や子どもの遊び場が少ない	交通マナーが悪い（駐車違反、速度超過など）	空地、空き家及び危険な場所がある	生きがいづくりの場が少ない	ゴミ出しマナーが悪い	災害時や緊急時に対する備えが遅れている	道ばたのゴミが増えた、不法投棄が目につく	あいさつをしない人が多い	バリアフリー化が遅れている	地域の子育て力が低下している
18～39歳	179	28.5%	19.0%	11.7%	15.6%	12.3%	11.2%	9.5%	5.0%	16.2%	13.4%
40～64歳	469	16.6%	17.9%	15.1%	11.9%	15.4%	11.5%	11.7%	10.9%	9.2%	11.7%
65～74歳	332	13.9%	13.0%	15.4%	16.0%	14.2%	13.3%	12.3%	12.7%	8.4%	8.7%
75歳以上	340	10.9%	12.6%	17.1%	13.8%	12.1%	15.6%	12.9%	13.2%	10.0%	5.0%

	回答数	救急や医療の体制が十分でない	道路整備が遅れている	地域活動の拠点（集える場所）が少ない	学校と地域のつながりが弱い	騒音・悪臭などの問題が発生している	成年後見制度をはじめとした権利擁護支援に関する取り組みが遅れている	治安が悪い（犯罪が増えている）	その他	地域に課題はない	無回答
18～39歳	179	8.9%	11.7%	6.1%	8.4%	5.0%	5.0%	2.8%	3.9%	5.6%	-
40～64歳	469	10.4%	7.0%	5.3%	5.8%	4.9%	3.0%	1.7%	5.1%	2.3%	1.7%
65～74歳	332	6.3%	5.7%	8.1%	8.7%	2.7%	4.8%	0.3%	3.3%	1.2%	3.3%
75歳以上	340	6.8%	8.5%	9.7%	5.9%	3.2%	2.9%	1.2%	2.4%	1.5%	6.2%

年齢別にみると、「高齢化・少子化・人口減少が進んでいる」と回答した人の割合は、いずれの年齢層においても5～6割台で最も高くなっている。

18～39歳では、「商業施設、娯楽施設が少ない」と回答した人の割合が38.0%、「公園や子どもの遊び場が少ない」と回答した人の割合が28.5%で上位となっている。

65歳以上では、「見守りや安否確認が必要な高齢者世帯などの増加」と回答した人の割合が3割前後であり、2番目に高くなっている。

【居住地域の課題（地域別）】

	回答数	高齢化・少子化・人口減少が進んでいる	見守りや安否確認が必要な高齢者世帯などの増加	商業施設、娯楽施設が少ない	ご近所との交流が少ない	自治会役員等の人材が不足している	世代間の交流が少ない	地域文化の継承や自治会・地域行事の継続が難しい	通院や買い物に困っている人が多い	バス停や駅が近くにない移動に不便	ペット（犬・猫等）の飼い主のマナーが悪い
本庁	362	59.1%	27.9%	21.0%	29.6%	17.4%	23.8%	15.2%	15.5%	14.9%	20.2%
彦島	115	66.1%	26.1%	30.4%	24.3%	11.3%	18.3%	19.1%	13.0%	10.4%	19.1%
山陽	255	56.5%	21.6%	21.2%	24.3%	27.5%	20.4%	16.5%	16.9%	23.9%	16.5%
山陰	348	52.3%	20.7%	22.1%	22.7%	21.0%	20.7%	16.7%	17.5%	17.0%	17.2%
菊川町	37	75.7%	24.3%	29.7%	-	21.6%	8.1%	43.2%	18.9%	32.4%	10.8%
豊田町	35	88.6%	31.4%	31.4%	14.3%	37.1%	5.7%	37.1%	37.1%	40.0%	14.3%
豊浦町	114	79.8%	33.3%	27.2%	17.5%	22.8%	21.9%	32.5%	33.3%	28.1%	14.0%
豊北町	48	89.6%	52.1%	47.9%	4.2%	47.9%	14.6%	43.8%	58.3%	33.3%	12.5%

	回答数	公園や子どもの遊び場が少ない	交通マナーが悪い（駐車違反、速度超過など）	空地、空き家及び危険な場所がある	生きがいづくりの場が少ない	ゴミ出しマナーが悪い	災害時や緊急時に対する備えが遅れている	道ばたのゴミが増えた、不法投棄が目につく	あいさつをしない人が多い	バリアフリー化が遅れている	地域の子育て力が低下している
本庁	362	16.0%	16.0%	19.3%	17.7%	19.6%	13.3%	11.9%	13.5%	10.2%	9.9%
彦島	115	13.0%	16.5%	14.8%	12.2%	11.3%	8.7%	10.4%	13.0%	10.4%	11.3%
山陽	255	11.8%	22.0%	14.9%	12.5%	14.1%	10.6%	12.2%	13.7%	11.4%	5.9%
山陰	348	16.4%	14.1%	7.8%	11.5%	13.5%	12.4%	10.6%	6.9%	9.5%	10.1%
菊川町	37	21.6%	-	8.1%	8.1%	2.7%	16.2%	16.2%	5.4%	2.7%	8.1%
豊田町	35	5.7%	2.9%	17.1%	8.6%	2.9%	8.6%	11.4%	5.7%	5.7%	14.3%
豊浦町	114	28.1%	14.0%	21.9%	14.9%	9.6%	16.7%	14.0%	13.2%	8.8%	10.5%
豊北町	48	18.8%	8.3%	29.2%	22.9%	4.2%	29.2%	14.6%	8.3%	14.6%	10.4%

	回答数	救急や医療の体制が十分でない	道路整備が遅れている	地域活動の拠点（集える場所）が少ない	学校と地域のつながりが弱い	騒音・悪臭などの問題が発生している	成年後見制度をはじめとした権利擁護支援に関する取り組みが遅れている	治安が悪い（犯罪が増えている）	その他	地域に課題はない	無回答
本庁	362	4.1%	7.2%	8.6%	9.1%	4.7%	4.1%	1.4%	2.8%	1.9%	2.2%
彦島	115	7.8%	4.3%	4.3%	5.2%	1.7%	4.3%	0.9%	2.6%	2.6%	3.5%
山陽	255	4.7%	8.6%	7.8%	3.9%	4.3%	2.7%	1.2%	3.9%	3.1%	1.6%
山陰	348	8.0%	7.2%	6.0%	5.5%	4.0%	2.6%	2.0%	5.7%	3.7%	3.2%
菊川町	37	18.9%	8.1%	5.4%	8.1%	2.7%	2.7%	-	5.4%	-	5.4%
豊田町	35	22.9%	-	-	8.6%	-	11.4%	-	8.6%	-	5.7%
豊浦町	114	9.6%	14.0%	7.9%	9.6%	4.4%	5.3%	0.9%	0.9%	-	4.4%
豊北町	48	39.6%	10.4%	14.6%	12.5%	4.2%	4.2%	2.1%	-	-	4.2%

地域別にみると、「高齢化・少子化・人口減少が進んでいる」と回答した人の割合は、菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町で7～8割台となっている。

「通院や買い物に困っている人が多い」と回答した人の割合は、豊田町で37.1%、豊浦町で33.3%、豊北町で58.3%となっている。

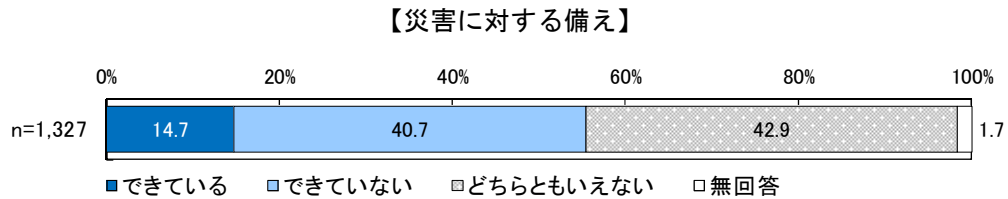
「救急や医療の体制が十分でない」と回答した人の割合は、豊北町で39.6%となっている。

4 災害時の対応について

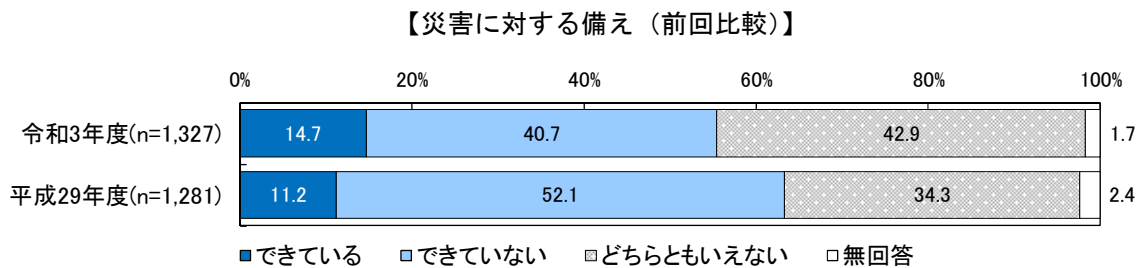
(1) 災害に対する備え

問 20 あなたは、地震や台風などの災害に対する準備や心構えが日頃からできていますか。

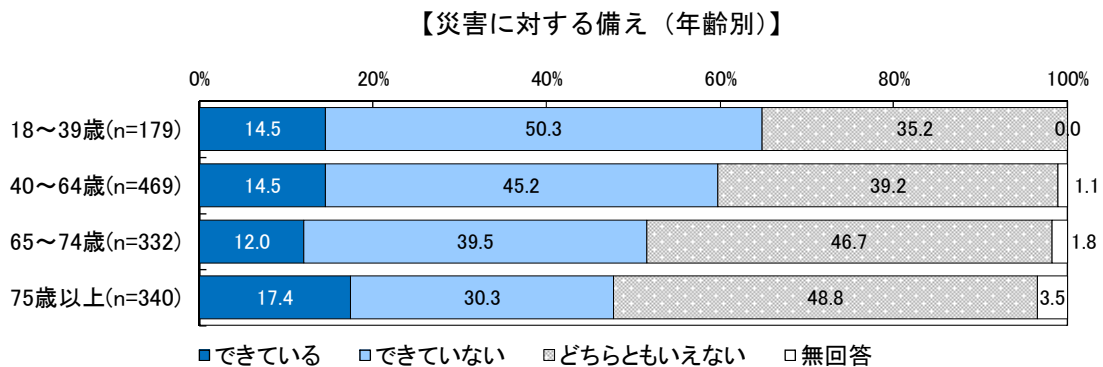
(○は1つ)



災害に対する備えについて、「できている」と回答した人の割合が 14.7%、「できていない」と回答した人の割合が 40.7%となっている。



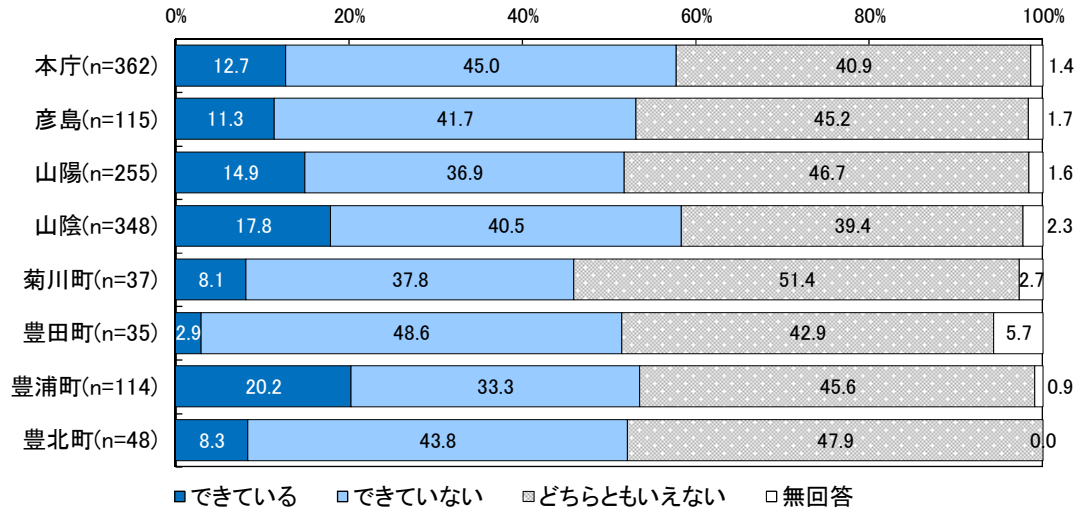
前回調査結果と比較すると、「できている」、「どちらともいえない」と回答した人の割合が上昇している。



年齢別にみると、「できている」と回答した人の割合は、いずれの年齢層においても 1 割台となっている。

一方、「できていない」と回答した人の割合は、18～39 歳で 50.3%となっている。

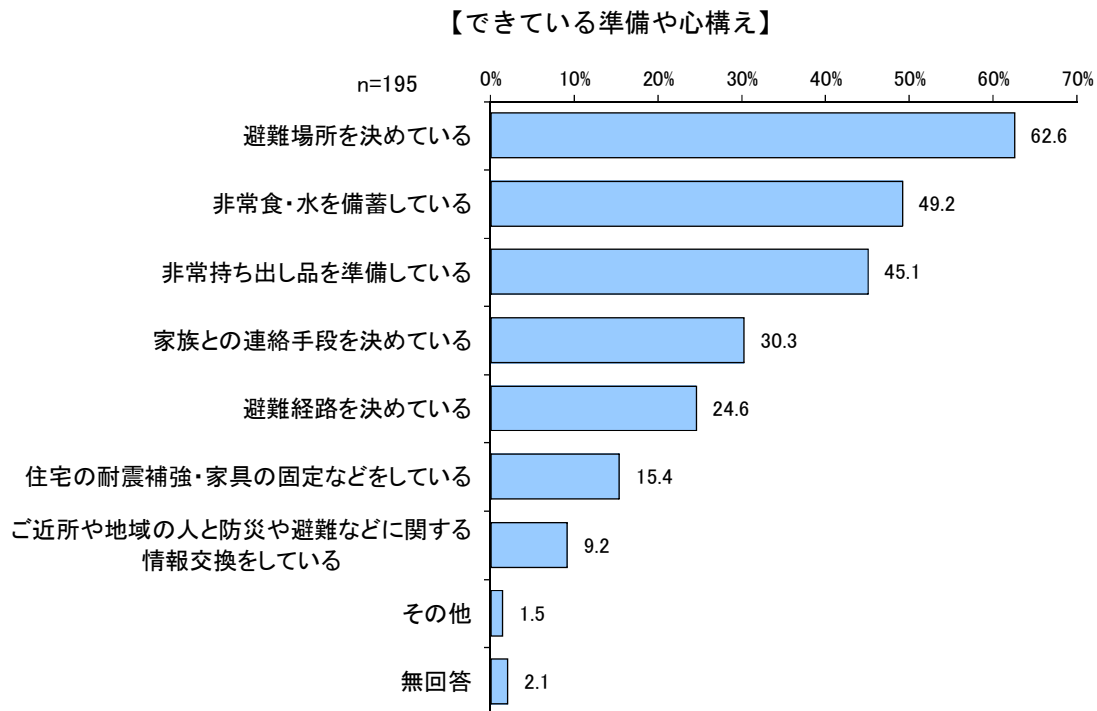
【災害に対する備え（地域別）】



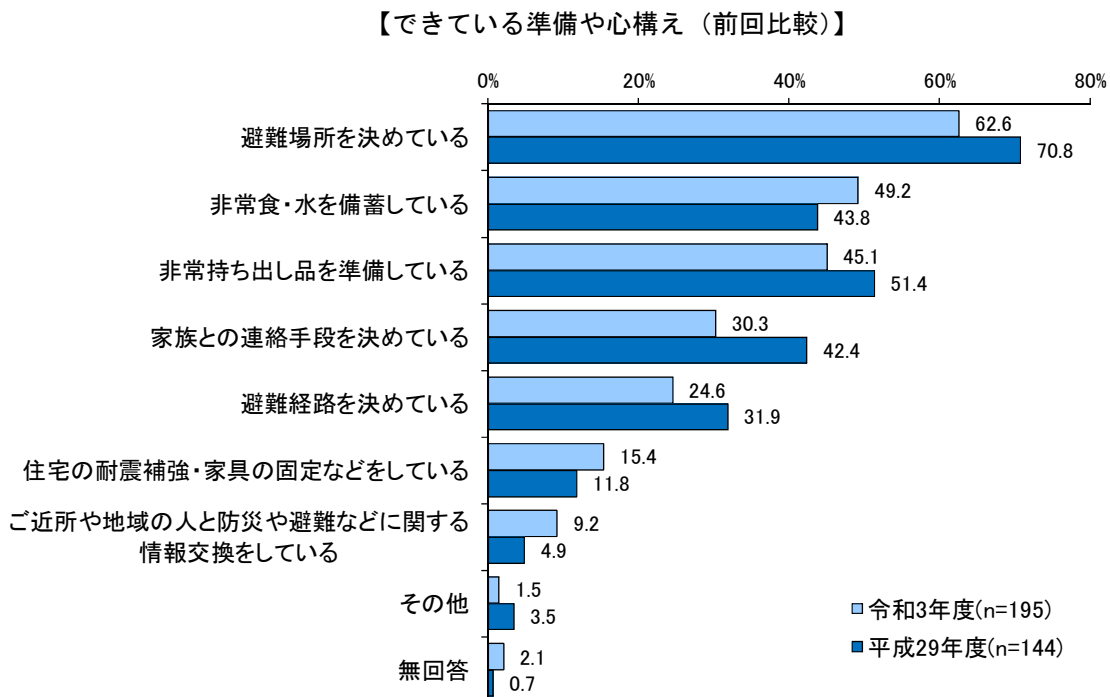
地域別にみると、「できている」と回答した人の割合は、菊川町、豊田町、豊北町で1割未満となっている。

問 20 で「1 できている」と回答した人のみ回答

問 20-1 どのような準備や心構えができていますか。(〇はいくつでも)



できている準備や心構えについて、「避難場所を決めている」と回答した人の割合が 62.6% と最も高く、「非常食・水を備蓄している」(49.2%)、「非常持ち出し品を準備している」(45.1%) が続いている。



前回調査結果と比較すると、「家族との連絡手段を決めている」と回答した人の割合が低下している。

【できている準備や心構え（年齢別）】

	回答数	避難場所を決めている	非常食・水を備蓄している	非常持ち出し品を準備している	家族との連絡手段を決めている	避難経路を決めている	住宅の耐震補強・家具の固定などを行っている	ご近所や地域の人と防災や避難などに関する情報交換をしている	その他	無回答
18～39歳	26	50.0%	57.7%	50.0%	30.8%	19.2%	3.8%	3.8%	-	3.8%
40～64歳	68	57.4%	69.1%	45.6%	29.4%	19.1%	22.1%	4.4%	-	-
65～74歳	40	77.5%	47.5%	55.0%	30.0%	25.0%	7.5%	7.5%	-	-
75歳以上	59	64.4%	23.7%	35.6%	28.8%	32.2%	18.6%	18.6%	5.1%	5.1%

年齢別にみると、「避難場所を決めている」と回答した人の割合は、65～74歳で77.5%となっている。

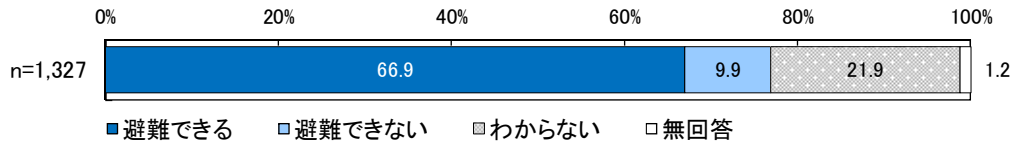
「非常食・水を備蓄している」と回答した人の割合は、40～64歳で69.1%となっている。

「ご近所や地域の人と防災や避難などに関する情報交換をしている」と回答した人の割合は、75歳以上で18.6%となっている。

(2) 緊急時の一人での避難の可否

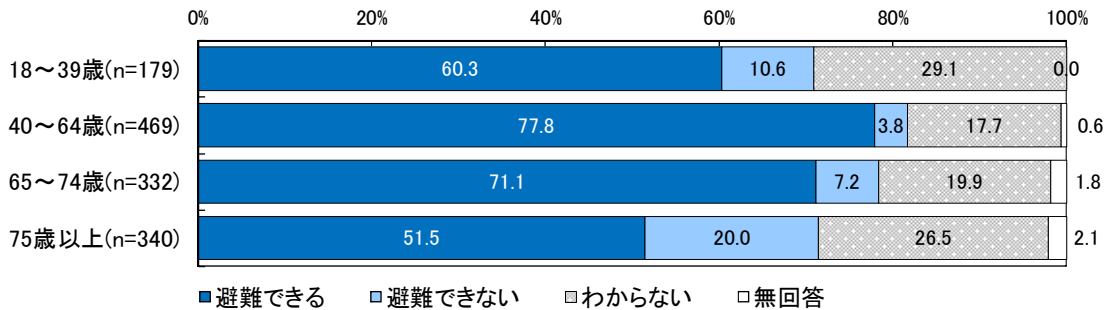
問 21 あなたは、災害などの緊急時に、一人で避難できますか。(〇は1つ)

【緊急時の一人での避難の可否】



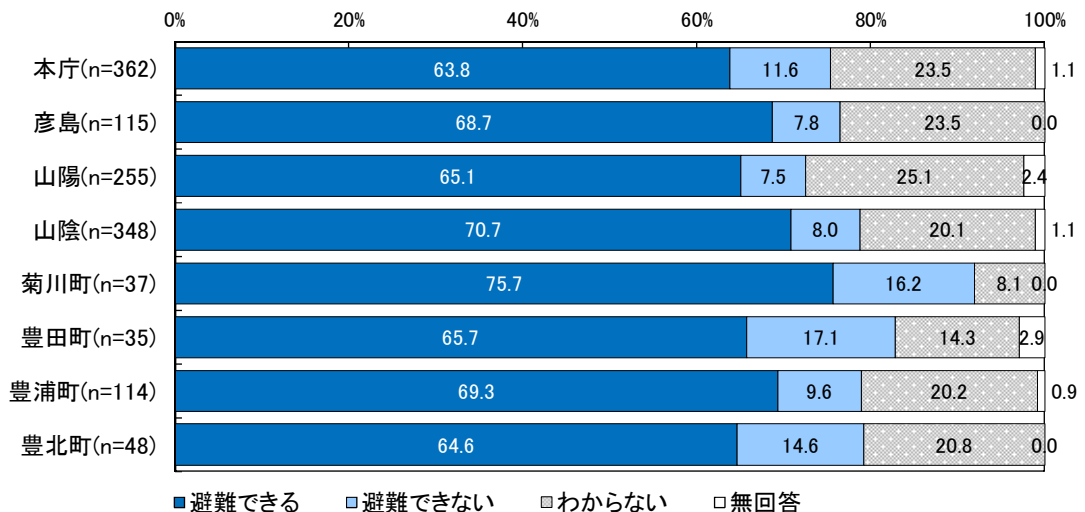
緊急時の一人での避難の可否について、「避難できる」と回答した人の割合が66.9%、「避難できない」と回答した人の割合が9.9%となっている。

【緊急時の一人での避難の可否（年齢別）】



年齢別にみると、「避難できない」と回答した人の割合は、75歳以上で20.0%となっている。

【緊急時の一人での避難の可否（地域別）】

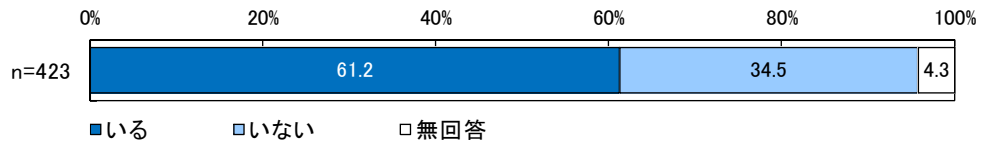


地域別にみると、「避難できない」と回答した人の割合は、菊川町、豊田町で1割台後半となっている。

問 21 で「2 避難できない」「3 わからない」と回答した人のみ回答

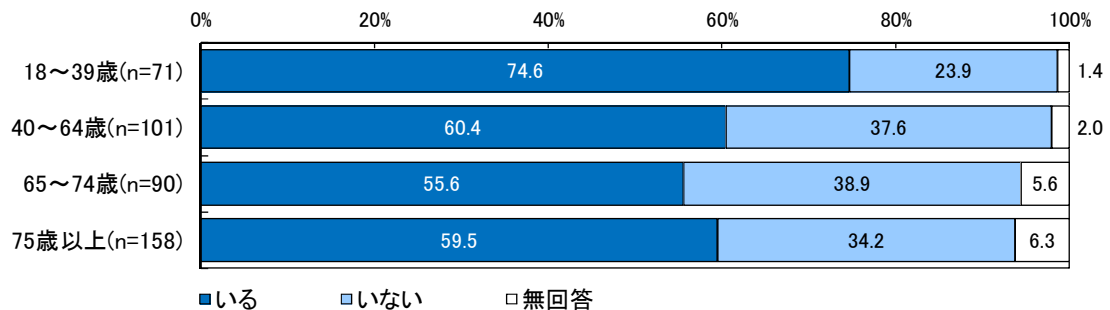
問 21-1 一人で避難できない場合、頼りになる人はいますか。(〇は1つ)

【一人で避難できない場合に頼りになる人の有無】



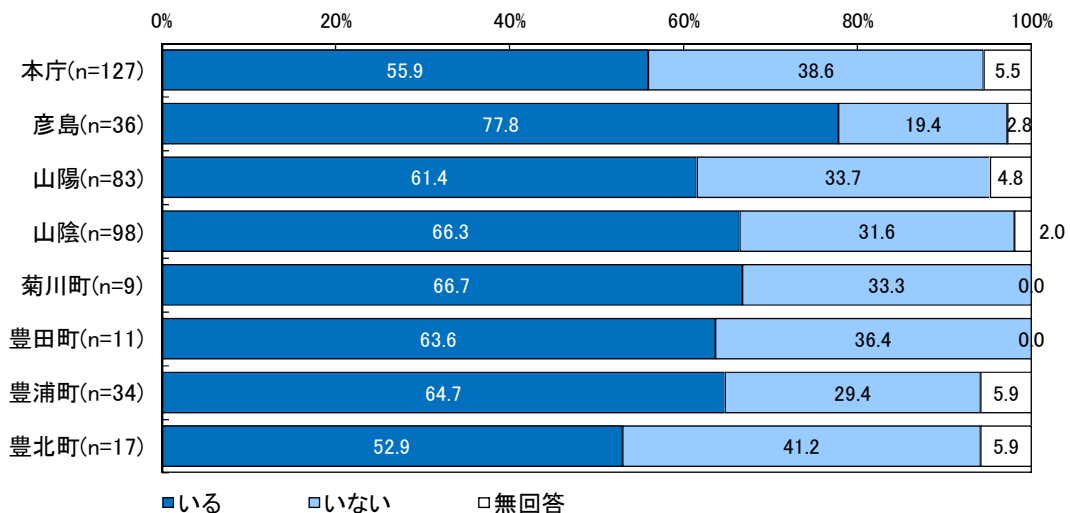
一人で避難できない場合に頼りになる人の有無について、「いる」と回答した人の割合が 61.2%、「いない」と回答した人の割合が 34.5%となっている。

【一人で避難できない場合に頼りになる人の有無（年齢別）】



年齢別にみると、「いない」と回答した人の割合は、65～74歳で 38.9%、75歳以上で 34.2%となっている。

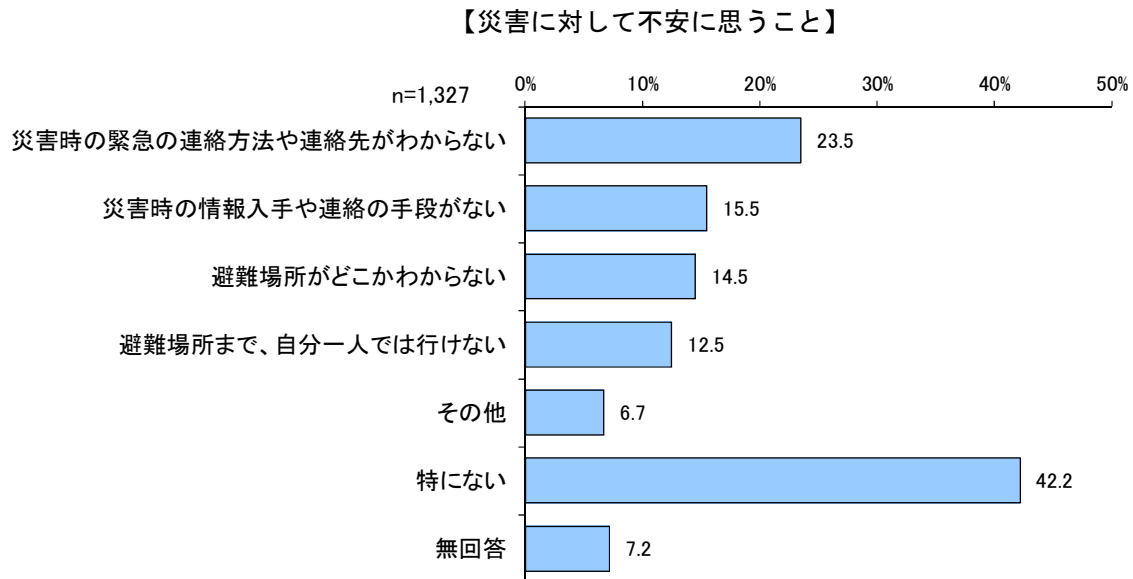
【一人で避難できない場合に頼りになる人の有無（地域別）】



地域別にみると、「いない」と回答した人の割合は、本庁で 38.6%、豊田町で 36.4%、豊北町で 41.2%となっている。

(3) 災害に対して不安に思うこと

問 22 地震や台風などの災害に対して、不安に思うことは何ですか。(〇はいくつでも)



災害に対して不安に思うことについて、「災害時の緊急の連絡方法や連絡先がわからない」と回答した人の割合が 23.5%と最も高く、「災害時の情報入手や連絡の手段がない」(15.5%)、「避難場所がどこかわからない」(14.5%)が続いている。

「特にない」と回答した人の割合が 42.2%となっている。

【災害に対して不安に思うこと (年齢別)】

	回答数	災害時の緊急の連絡方法や連絡先がわからない	災害時の情報入手や連絡の手段がない	避難場所がどこかわからない	避難場所まで、自分一人では行けない	その他	特にない	無回答
18～39歳	179	26.3%	15.1%	24.0%	5.0%	6.7%	41.9%	1.7%
40～64歳	469	22.4%	15.1%	11.3%	4.7%	10.7%	46.7%	4.5%
65～74歳	332	25.0%	15.4%	13.6%	11.4%	4.2%	47.9%	6.3%
75歳以上	340	22.4%	16.5%	14.7%	27.6%	3.5%	30.9%	15.0%

年齢別にみると、「避難場所がどこかわからない」と回答した人の割合は、18～39歳で 24.0%となっている。

「避難場所まで、自分一人では行けない」と回答した人の割合は、75歳以上で 27.6%となっている。

【災害に対して不安に思うこと（地域別）】

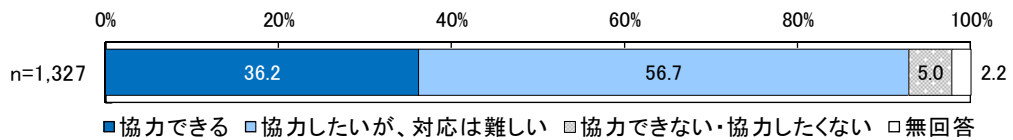
	回答数	災害時の緊急の連絡方法や連絡先がわからない	災害時の情報入手や連絡の手段がない	避難場所がどこかわからない	避難場所まで、自分一人では行けない	その他	特になし	無回答
本庁	362	26.2%	15.2%	18.5%	12.2%	5.0%	41.7%	7.5%
彦島	115	20.9%	20.0%	11.3%	11.3%	7.8%	47.0%	3.5%
山陽	255	20.4%	14.5%	9.8%	13.3%	9.0%	43.9%	6.3%
山陰	348	23.0%	14.9%	17.8%	10.1%	7.8%	38.5%	8.6%
菊川町	37	18.9%	24.3%	2.7%	16.2%	5.4%	40.5%	10.8%
豊田町	35	25.7%	20.0%	5.7%	17.1%	2.9%	40.0%	5.7%
豊浦町	114	28.1%	9.6%	12.3%	13.2%	6.1%	45.6%	6.1%
豊北町	48	25.0%	20.8%	14.6%	16.7%	4.2%	45.8%	12.5%

地域別にみると、菊川町を除く地域では「災害時の緊急の連絡方法や連絡先がわからない」と回答した人の割合が最も高く、菊川町では「災害時の情報入手や連絡の手段がない」と回答した人の割合が最も高くなっている。

(4) 緊急時の活動協力への可否

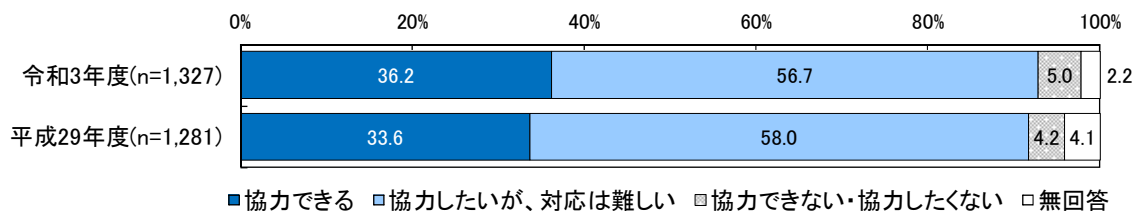
問 23 あなたは、災害などの緊急時に、高齢者や障害のある方の安否確認や避難の介助などの活動に協力できますか。(〇は1つ)

【緊急時の活動協力への可否】



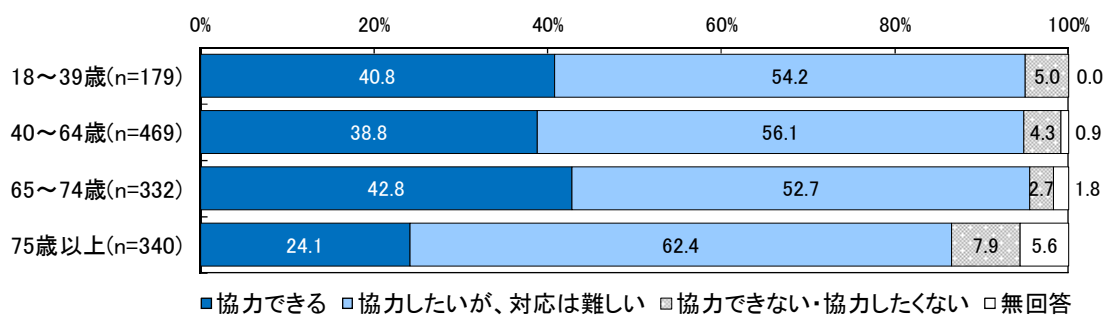
緊急時の活動協力への可否について、「協力できる」と回答した人の割合が 36.2%となっている。

【緊急時の活動協力への可否（前回比較）】



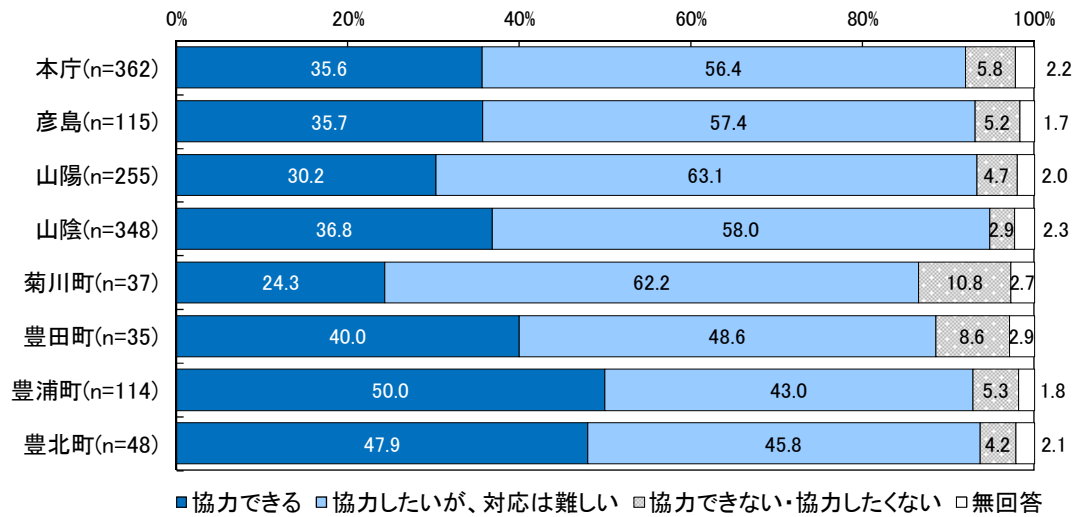
前回調査結果と比較すると、差はみられない。

【緊急時の活動協力への可否（年齢別）】



年齢別にみると、「協力できる」と回答した人の割合は、75歳以上を除く年齢層で4割前後となっている。

【緊急時の活動協力への可否（地域別）】

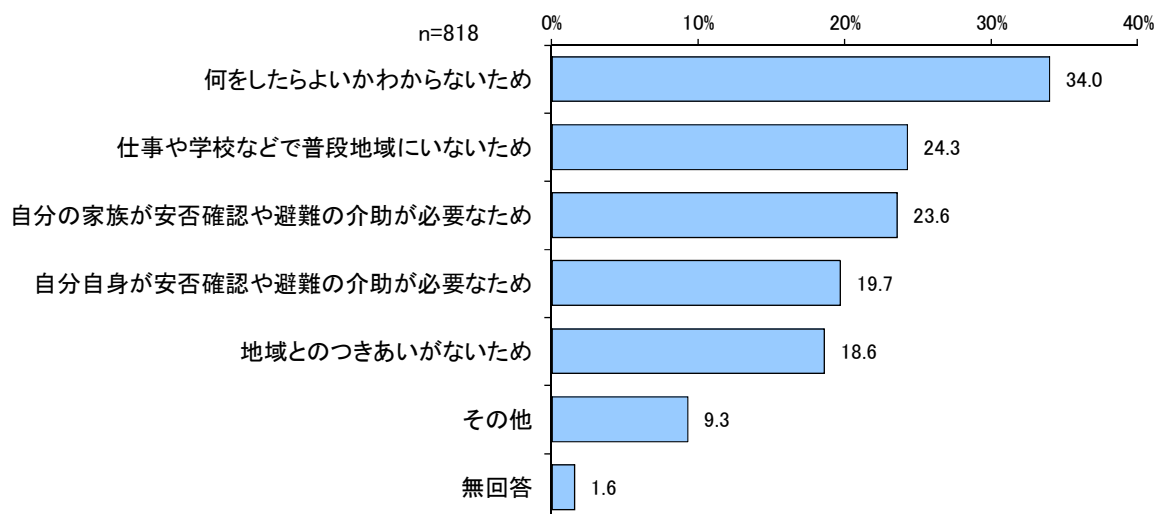


地域別にみると、「協力できる」と回答した人の割合は、豊田町、豊浦町、豊北町で4割以上となっている。

問 23 で「2 協力したいが、対応は難しい」「3 協力できない・協力したくない」と回答した人のみ回答

問 23-1 「対応は難しい」・「協力できない」・「協力したくない」のはどのような理由からですか。(〇はいくつでも)

【対応は難しい・協力できない・協力したくない理由】



対応は難しい・協力できない・協力したくない理由について、「何をしたらよいかわからないため」と回答した人の割合が 34.0%と最も高く、「仕事や学校などで普段地域にいないため」(24.3%)、「自分の家族が安否確認や避難の介助が必要なため」(23.6%)が続いている。

【対応は難しい・協力できない・協力したくない理由 (年齢別)】

	回答数	何をしたらよいかわからないため	仕事や学校などで普段地域にいないため	自分の家族が安否確認や避難の介助が必要なため	自分自身が安否確認や避難の介助が必要なため	地域とのつきあいがいないため	その他	無回答
18～39歳	106	31.1%	47.2%	34.9%	5.7%	25.5%	2.8%	-
40～64歳	283	36.7%	42.8%	29.0%	4.9%	19.8%	7.1%	0.4%
65～74歳	184	42.4%	12.5%	16.3%	16.8%	23.9%	9.8%	2.2%
75歳以上	239	26.4%	2.1%	17.2%	45.2%	10.0%	14.2%	3.3%

年齢別にみると、「仕事や学校などで普段地域にいないため」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳で4割台と最も高くなっている。

「何をしたらよいかわからないため」と回答した人の割合は、65～74歳で42.4%となっている。

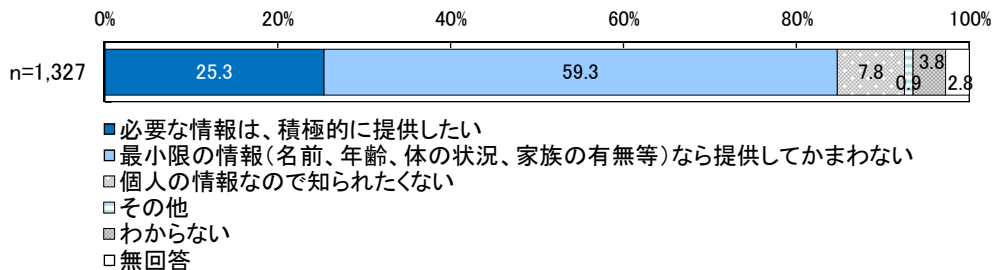
「自分の家族が安否確認や避難の介助が必要なため」と回答した人の割合は、18～39歳で34.9%となっている。

「自分自身が安否確認や避難の介助が必要なため」と回答した人の割合は、75歳以上で45.2%となっている。

(5) 災害時の個人情報提供への考え方

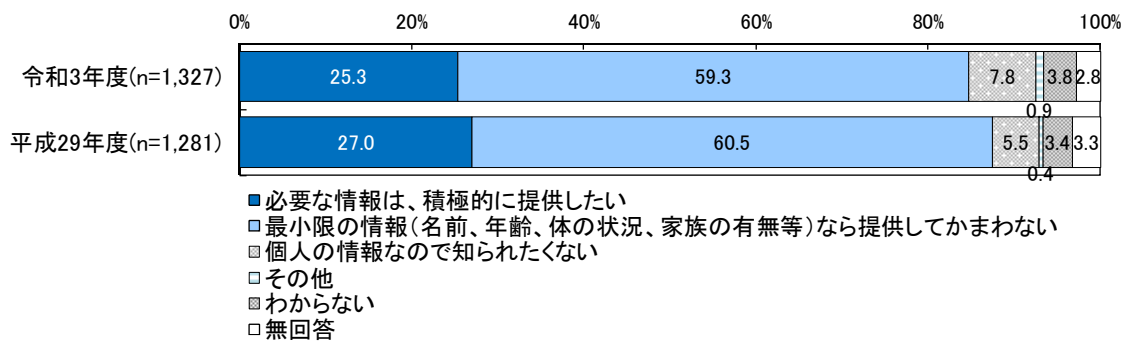
問 24 あなたは、災害時などに支援が必要になった場合、命を守るためにあなたの個人情報を事前に自治会などが把握しておくことについてどのように思いますか。(○は1つ)

【災害時の個人情報提供への考え方】



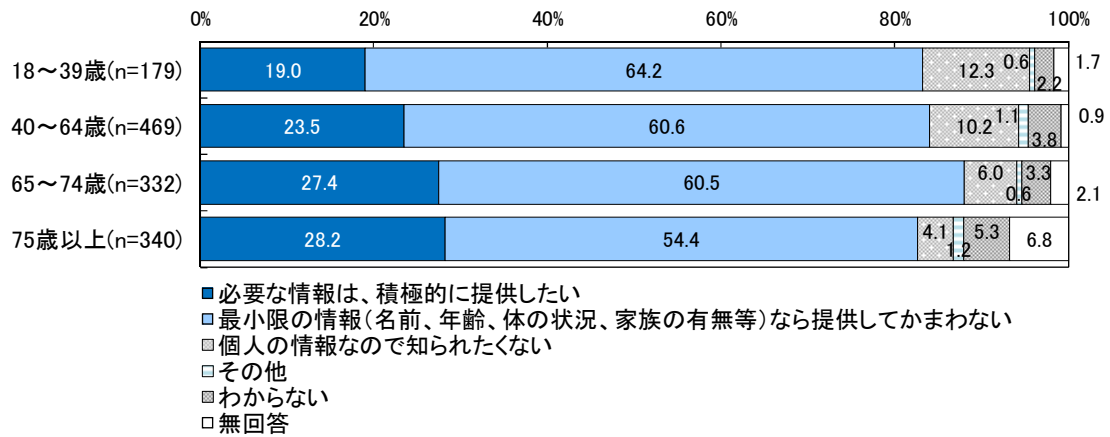
災害時の個人情報提供への考え方について、「必要な情報は、積極的に提供したい」と回答した人の割合が 25.3%、「最小限の情報（名前、年齢、体の状況、家族の有無等）なら提供してかまわない」と回答した人の割合が 59.3%であり、両者を合わせると 84.6%となっている。

【災害時の個人情報提供への考え方（前回比較）】



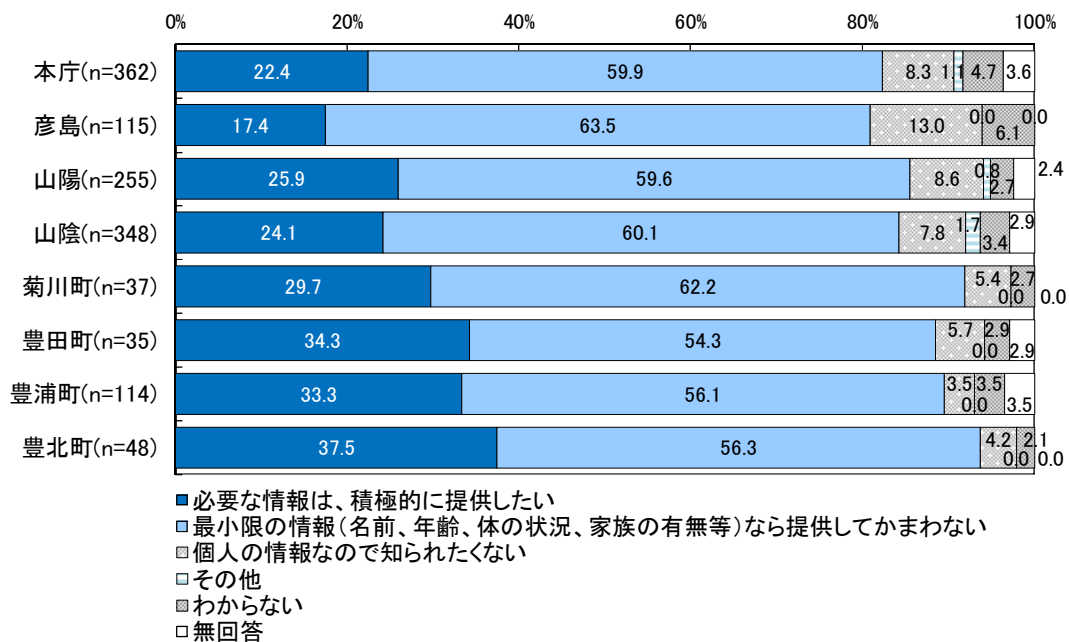
前回調査結果と比較すると、差はみられない。

【災害時の個人情報提供への考え方（年齢別）】



年齢別にみると、「必要な情報は、積極的に提供したい」と回答した人の割合は、65歳以上で2割台後半となっている。

【災害時の個人情報提供への考え方（地域別）】

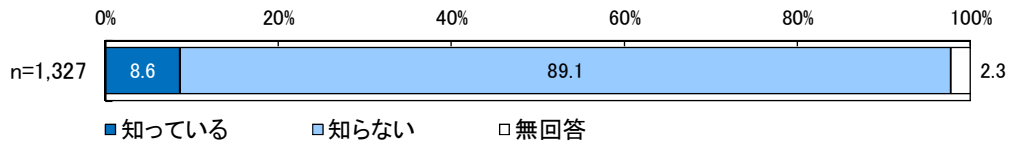


地域別にみると、「必要な情報は、積極的に提供したい」と回答した人の割合は、豊田町、豊浦町、豊北町で3割台となっている。

(6) 災害時要援護者登録制度の認知度

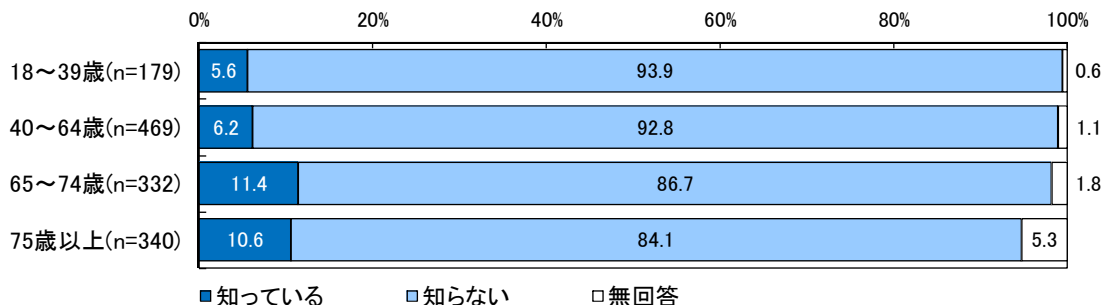
問 25 あなたは、「災害時要援護者登録制度」を知っていますか。(○は1つ)

【災害時要援護者登録制度の認知度】



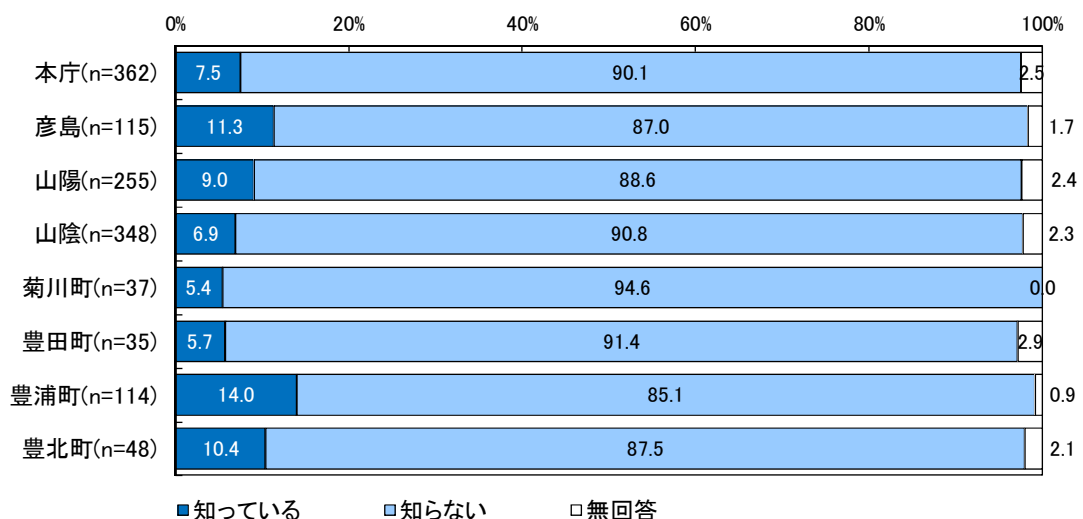
災害時要援護者登録制度の認知度について、「知っている」と回答した人の割合が8.6%、「知らない」と回答した人の割合が89.1%となっている。

【災害時要援護者登録制度の認知度（年齢別）】



年齢別にみると、「知っている」と回答した人の割合は、65歳以上で1割台となっている。

【災害時要援護者登録制度の認知度（地域別）】

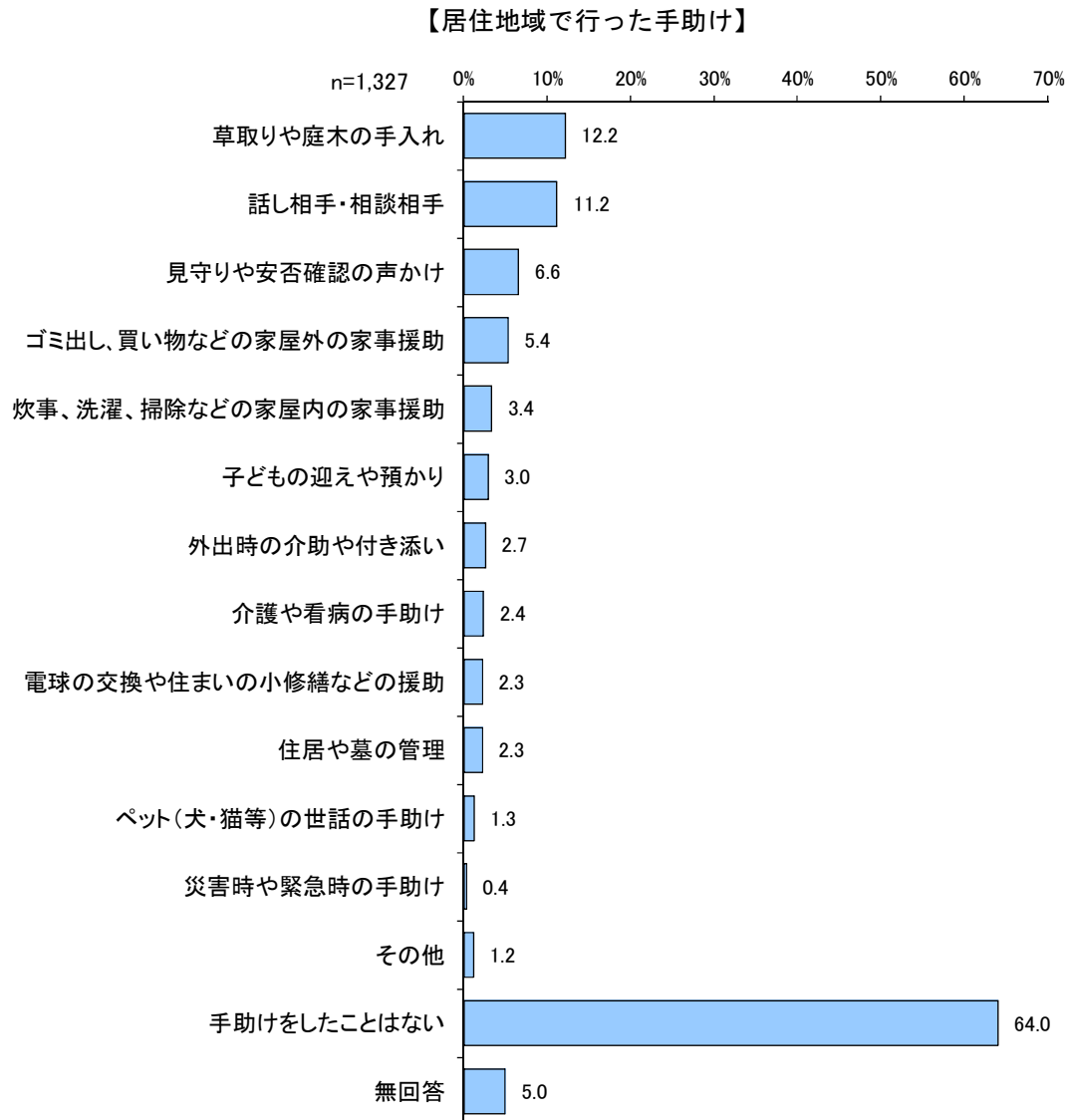


地域別にみると、「知っている」と回答した人の割合は、彦島、豊浦町、豊北町で1割台となっている。

5 地域における手助けについて

(1) 居住地域で行った手助け

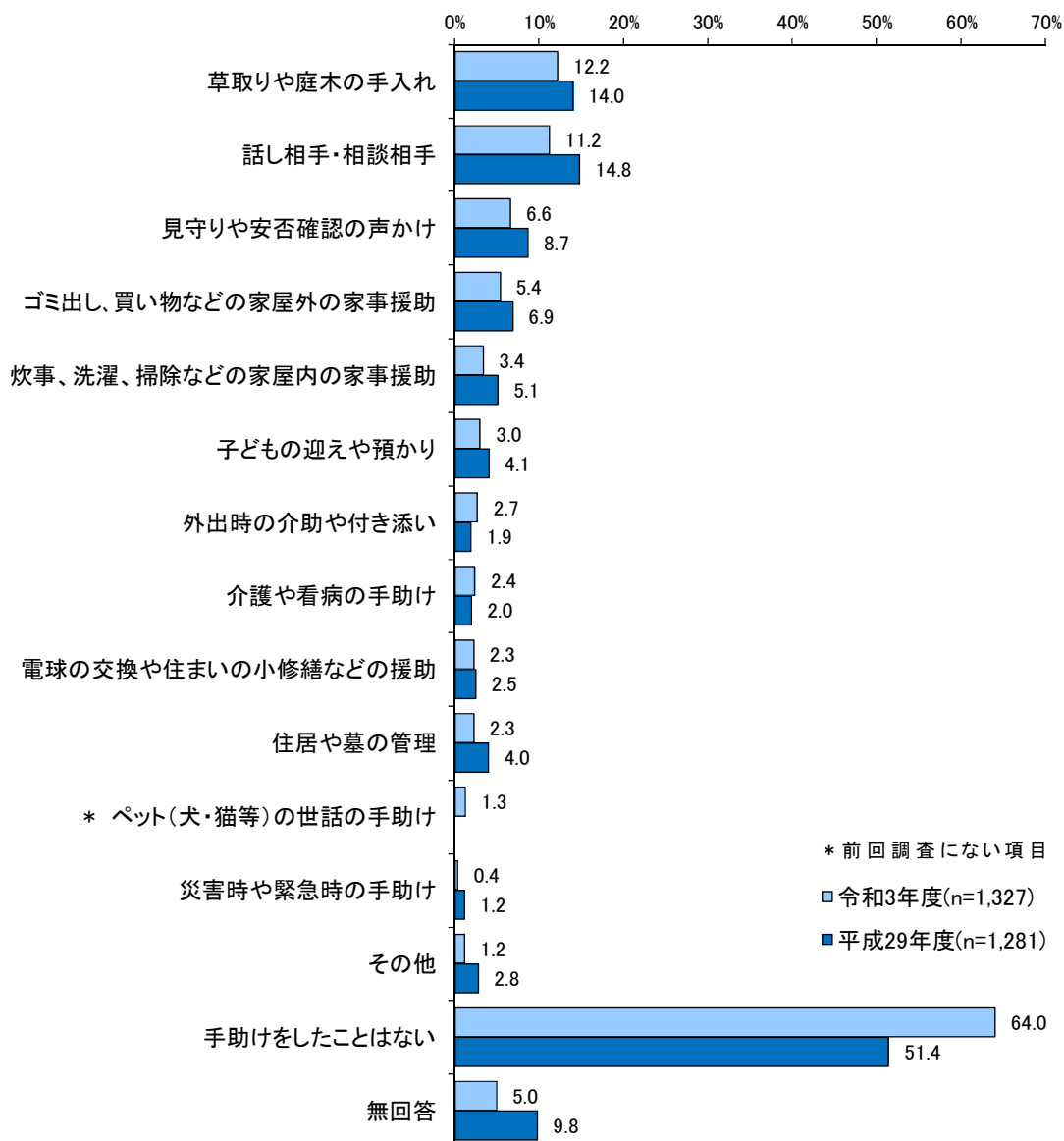
問 26 あなたは、お住まいの地域でこの半年ほどの間に次のような手助けをしたことがありますか。(〇はいくつでも)



居住地域で行った手助けについて、「草取りや庭木の手入れ」と回答した人の割合が 12.2% と最も高く、次いで「話し相手・相談相手」(11.2%) となっている。

「手助けをしたことはない」と回答した人の割合が 64.0% となっている。

【居住地域で行った手助け（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「手助けをしたことはない」と回答した人の割合が上昇している。

【居住地域で行った手助け（年齢別）】

	回答数	草取りや庭木の手入れ	話し相手・相談相手	見守りや安否確認の声かけ	ゴミ出し、買い物などの家屋外の家事援助	炊事、洗濯、掃除などの家屋内の家事援助	子どもの迎えや預かり	外出時の介助や付き添い	介護や看病の手助け
18～39歳	179	3.9%	6.1%	1.1%	3.9%	4.5%	2.8%	1.7%	3.4%
40～64歳	469	8.7%	10.9%	5.8%	5.3%	2.8%	4.7%	2.8%	2.1%
65～74歳	332	14.5%	12.7%	9.9%	5.1%	3.6%	3.3%	3.6%	3.3%
75歳以上	340	19.4%	12.6%	7.4%	6.2%	3.2%	0.6%	2.1%	1.5%

	回答数	電球の交換や住まいの小修繕などの援助	住居や墓の管理	ペット（犬・猫等）の世話の手助け	災害時や緊急時の手助け	その他	手助けをしたことはない	無回答
18～39歳	179	3.4%	0.6%	1.7%	1.1%	-	81.6%	1.1%
40～64歳	469	2.1%	2.3%	0.4%	0.4%	1.1%	70.6%	2.6%
65～74歳	332	3.0%	2.7%	1.5%	-	2.1%	59.0%	3.9%
75歳以上	340	1.2%	2.9%	2.1%	0.3%	1.2%	50.3%	11.5%

年齢別にみると、「手助けをしたことはない」と回答した人の割合は、18～39歳で81.6%となっている。

【居住地域で行った手助け（地域別）】

	回答数	草取りや庭木の手入れ	話し相手・相談相手	見守りや安否確認の声かけ	ゴミ出し、買い物などの家屋外の家事援助	炊事、洗濯、掃除などの家屋内の家事援助	子どもの迎えや預かり	外出時の介助や付き添い	介護や看病の手助け
本庁	362	12.4%	6.4%	4.4%	4.4%	2.5%	2.2%	1.4%	2.8%
彦島	115	8.7%	10.4%	6.1%	4.3%	3.5%	0.9%	1.7%	3.5%
山陽	255	10.6%	10.6%	5.9%	5.5%	2.4%	3.9%	2.7%	2.4%
山陰	348	10.6%	10.6%	8.0%	6.6%	3.7%	1.7%	3.7%	2.0%
菊川町	37	18.9%	21.6%	13.5%	5.4%	2.7%	2.7%	2.7%	-
豊田町	35	8.6%	14.3%	8.6%	5.7%	8.6%	2.9%	2.9%	-
豊浦町	114	19.3%	21.1%	6.1%	4.4%	4.4%	7.0%	3.5%	1.8%
豊北町	48	20.8%	20.8%	12.5%	6.3%	4.2%	8.3%	4.2%	6.3%

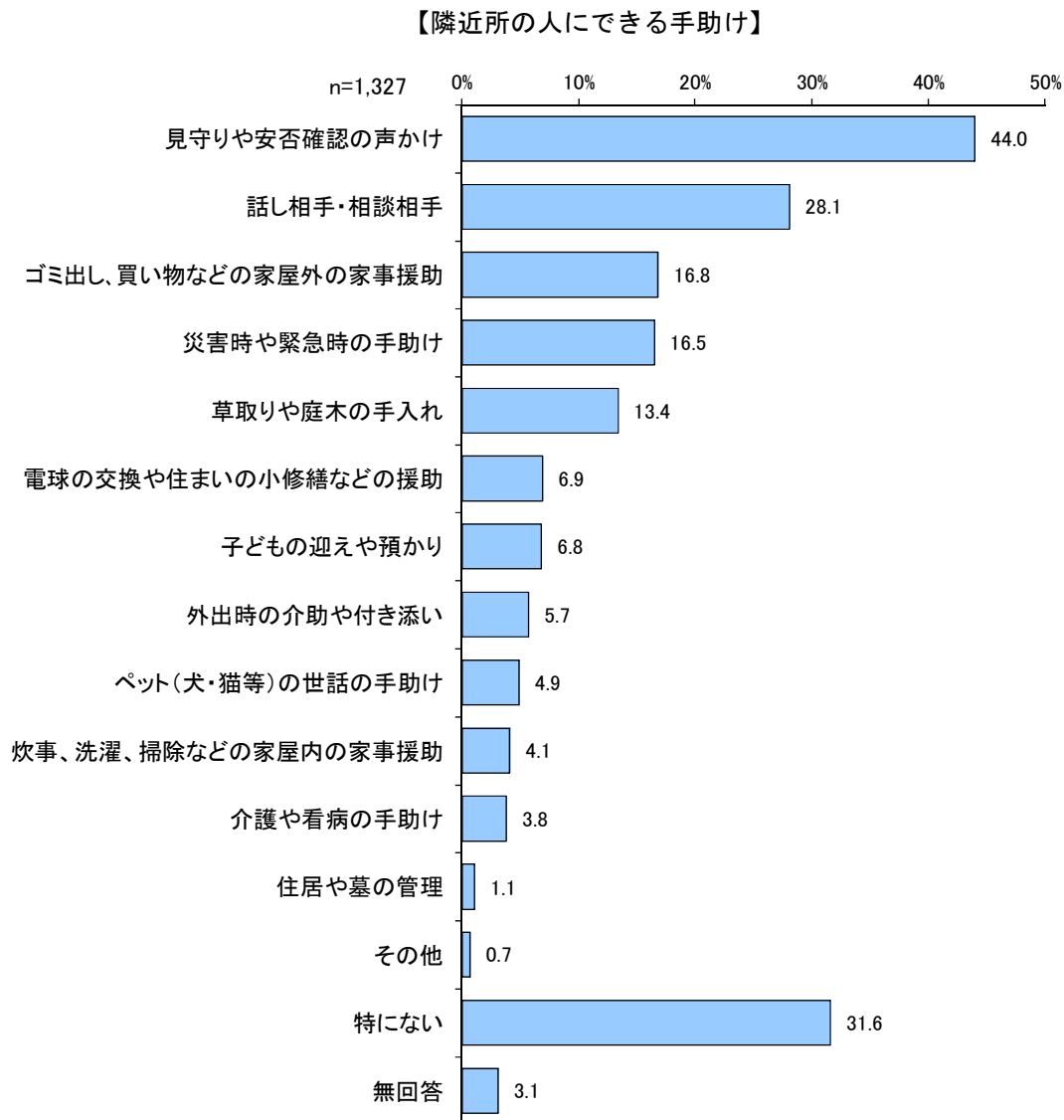
	回答数	電球の交換や住まいの小修繕などの援助	住居や墓の管理	ペット（犬・猫等）の世話の手助け	災害時や緊急時の手助け	その他	手助けをしたことはない	無回答
本庁	362	2.5%	1.1%	0.8%	-	0.6%	69.9%	5.2%
彦島	115	4.3%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%	68.7%	5.2%
山陽	255	0.8%	3.1%	1.2%	0.4%	2.4%	64.7%	4.7%
山陰	348	2.0%	0.9%	1.4%	0.6%	0.6%	66.7%	4.0%
菊川町	37	2.7%	8.1%	-	-	-	51.4%	8.1%
豊田町	35	5.7%	8.6%	-	-	-	54.3%	5.7%
豊浦町	114	1.8%	7.0%	2.6%	-	2.6%	46.5%	5.3%
豊北町	48	4.2%	-	2.1%	-	-	47.9%	2.1%

地域別にみると、菊川町、豊浦町、豊北町では「草取りや庭木の手入れ」、「話し相手・相談相手」と回答した人の割合が2割前後となっている。

「手助けをしたことはない」と回答した人の割合は、本庁、彦島、山陽、山陰で6割台となっている。

(2) 隣近所の人にできる手助け

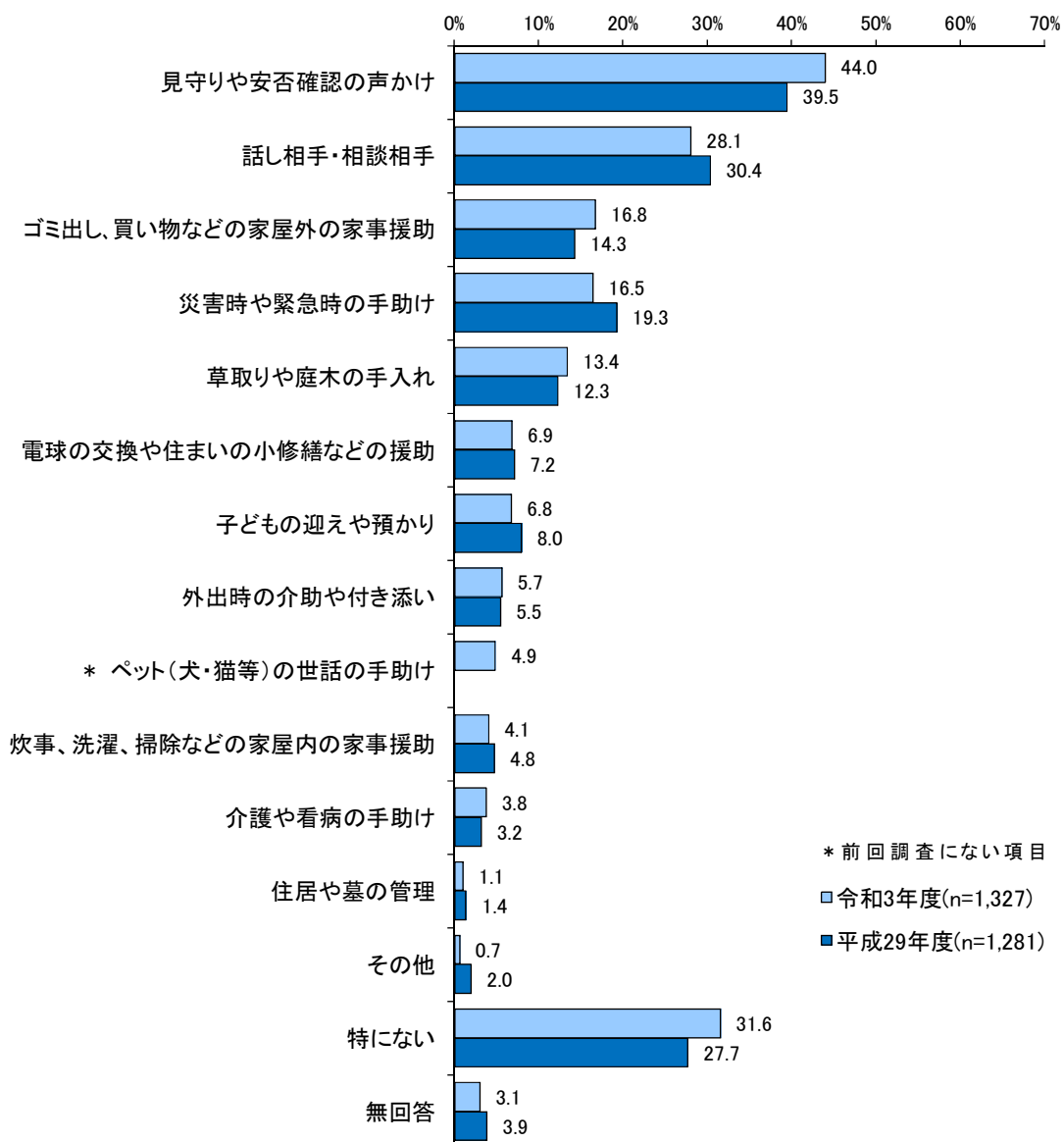
問 27 隣近所に、高齢、障害や子育てなどで困っている人（家庭）があった場合、あなたはどのような手助けができますか。（○はいくつでも）



隣近所の人にできる手助けについて、「見守りや安否確認の声かけ」と回答した人の割合が44.0%と最も高く、次いで「話し相手・相談相手」(28.1%)となっている。

「特にない」と回答した人の割合が31.6%となっている。

【隣近所の人に行える手助け（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「見守りや安否確認の声かけ」と回答した人の割合が上昇している。

【隣近所の人ができる手助け（年齢別）】

	回答数	見守りや 安否確認 の声かけ	話し相 手・相談 相手	ゴミ出し、 買い物な どの家屋 外の家事 援助	災害時や 緊急時の 手助け	草取りや 庭木の手 入れ	電球の交 換や住ま いの小修 繕などの 援助	子どもの 迎えや預 かり	外出時の 介助や付 き添い	ペット (犬・猫 等)の世 話の手助 け	炊事、洗 濯、掃除 などの家 屋内の家 事援助
18～39歳	179	39.1%	30.2%	13.4%	20.7%	11.2%	7.8%	11.7%	5.6%	9.5%	4.5%
40～64歳	469	48.6%	25.6%	17.7%	18.8%	8.3%	6.8%	8.7%	5.3%	4.7%	3.6%
65～74歳	332	56.0%	33.4%	19.9%	21.4%	18.1%	6.0%	6.9%	9.6%	3.9%	5.4%
75歳以上	340	28.8%	25.9%	14.4%	6.8%	17.4%	7.4%	1.5%	2.6%	3.8%	3.2%

	回答数	介護や看 病の手助 け	住居や墓 の管理	その他	特にな い	無回答
18～39歳	179	5.6%	1.7%	0.6%	34.6%	0.6%
40～64歳	469	4.3%	0.9%	0.9%	31.1%	1.5%
65～74歳	332	4.5%	1.8%	0.6%	21.4%	3.3%
75歳以上	340	1.5%	0.3%	0.6%	40.0%	6.2%

年齢別にみると、「見守りや安否確認の声かけ」と回答した人の割合は、65～74歳で56.0%となっている。

【隣近所の人ができる手助け（地域別）】

	回答数	見守りや 安否確認 の声かけ	話し相 手・相談 相手	ゴミ出し、 買い物な どの家屋 外の家事 援助	災害時や 緊急時の 手助け	草取りや 庭木の手 入れ	電球の交 換や住ま いの小修 繕などの 援助	子どもの 迎えや預 かり	外出時の 介助や付 き添い	ペット (犬・猫 等)の世 話の手助 け	炊事、洗 濯、掃除 などの家 屋内の家 事援助
本庁	362	40.9%	23.8%	16.9%	14.9%	10.8%	6.1%	6.9%	5.2%	5.2%	4.1%
彦島	115	45.2%	28.7%	11.3%	18.3%	10.4%	5.2%	5.2%	8.7%	5.2%	5.2%
山陽	255	43.5%	25.9%	17.6%	16.1%	15.7%	7.5%	6.3%	4.7%	4.7%	2.4%
山陰	348	45.4%	28.7%	15.2%	15.5%	11.2%	6.3%	6.0%	4.6%	4.9%	4.9%
菊川町	37	51.4%	35.1%	16.2%	8.1%	16.2%	2.7%	10.8%	-	2.7%	-
豊田町	35	31.4%	40.0%	11.4%	20.0%	22.9%	14.3%	8.6%	2.9%	-	-
豊浦町	114	48.2%	33.3%	24.6%	28.1%	22.8%	7.9%	7.9%	9.6%	4.4%	4.4%
豊北町	48	60.4%	45.8%	22.9%	14.6%	16.7%	14.6%	12.5%	14.6%	10.4%	8.3%

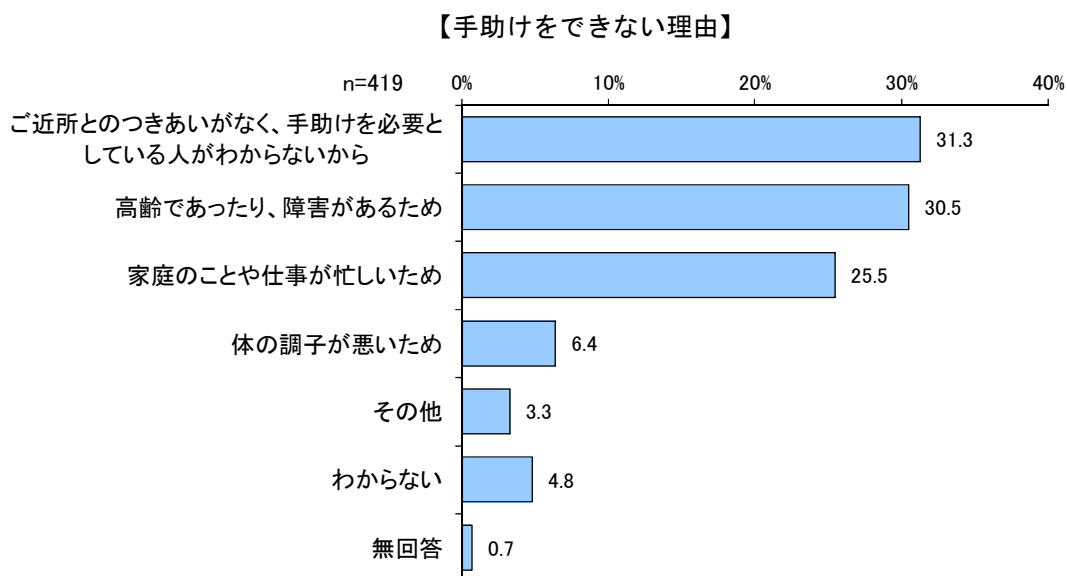
	回答数	介護や看 病の手助 け	住居や墓 の管理	その他	特にな い	無回答
本庁	362	4.1%	0.8%	0.6%	37.3%	3.6%
彦島	115	5.2%	0.9%	0.9%	33.0%	1.7%
山陽	255	2.7%	0.8%	1.2%	31.0%	1.6%
山陰	348	4.0%	0.6%	0.6%	31.0%	2.9%
菊川町	37	-	2.7%	-	24.3%	10.8%
豊田町	35	2.9%	2.9%	-	31.4%	2.9%
豊浦町	114	2.6%	2.6%	0.9%	21.1%	1.8%
豊北町	48	8.3%	2.1%	-	16.7%	2.1%

地域別にみると、「見守りや安否確認の声かけ」と回答した人の割合は、菊川町で51.4%、豊北町で60.4%となっている。

「話し相手・相談相手」と回答した人の割合は、豊田町で40.0%、豊北町で45.8%となっている。

問 27 で「14 特にない」と回答した人のみ回答

問 27-1 あなたが、手助けをできない主な理由は何ですか。(○は1つ)



* 2つ以上回答している者がいるため、回答比率の合計が100.0%を超える。

手助けをできない理由について、「ご近所とのつきあいがなく、手助けを必要としている人がわからないから」と回答した人の割合が31.3%と最も高く、「高齢であったり、障害があるため」(30.5%)、「家庭のことや仕事が忙しいため」(25.5%)が続いている。

【手助けをできない理由 (年齢別)】

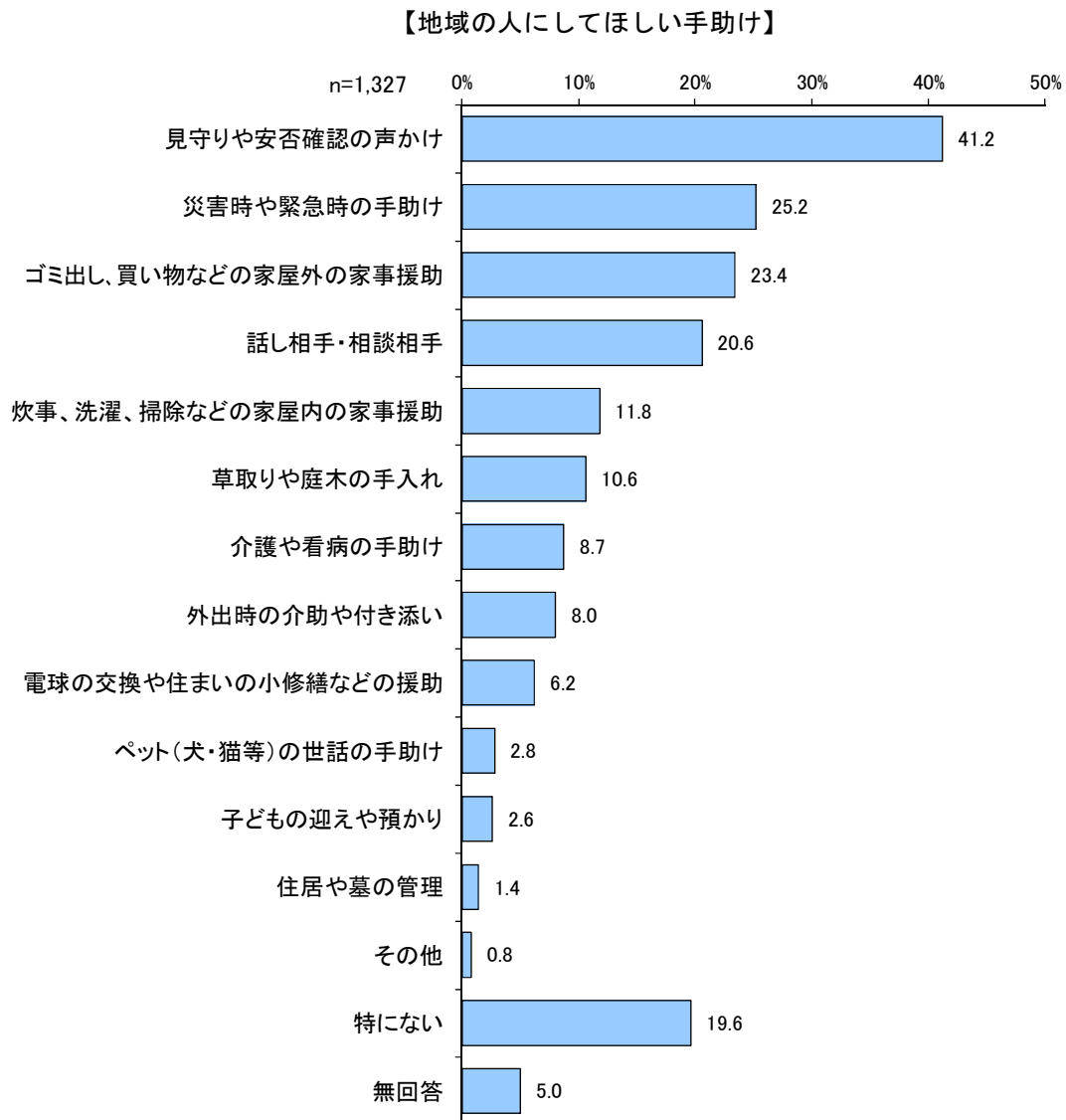
	回答数	ご近所とのつきあいがなく、手助けを必要としている人がわからないから	高齢であったり、障害があるため	家庭のことや仕事が忙しいため	体の調子が悪い	その他	わからない	無回答
18～39歳	62	38.7%	6.5%	50.0%	-	-	4.8%	-
40～64歳	146	42.5%	5.5%	44.5%	3.4%	4.8%	3.4%	-
65～74歳	71	46.5%	19.7%	9.9%	11.3%	5.6%	7.0%	2.8%
75歳以上	136	8.1%	73.5%	2.2%	10.3%	2.2%	5.1%	0.7%

年齢別にみると、「ご近所とのつきあいがなく、手助けを必要としている人がわからないから」と回答した人の割合は、40～64歳、65～74歳で4割台となっている。

「家庭のことや仕事が忙しいため」と回答した人の割合は、18～39歳で50.0%、40～64歳で44.5%となっている。

(3) 地域の人にしてほしい手助け

問 28 あなたが、もし高齢や病気、事故などで日常生活が不自由になったとき、地域の人にどのような手助けをしてほしいと思いますか。(〇は3つまで)



地域の人にしてほしい手助けについて、「見守りや安否確認の声かけ」と回答した人の割合が41.2%と最も高く、「災害時や緊急時の手助け」(25.2%)、「ゴミ出し、買い物などの家屋外の家事援助」(23.4%)、「話し相手・相談相手」(20.6%)が続いている。

【地域の人にしてほしい手助け（年齢別）】

	回答数	見守りや安否確認の声かけ	災害時や緊急時の手助け	ゴミ出し、買い物などの家屋外の家事援助	話し相手・相談相手	炊事、洗濯、掃除などの家屋内の家事援助	草取りや庭木の手入れ	介護や看病の手助け	外出時の介助や付き添い
18～39歳	179	34.1%	27.9%	18.4%	23.5%	15.1%	7.8%	8.9%	10.1%
40～64歳	469	42.9%	27.7%	24.5%	16.8%	11.5%	8.3%	8.3%	8.7%
65～74歳	332	45.2%	24.4%	26.8%	22.9%	10.5%	10.5%	8.1%	7.8%
75歳以上	340	39.1%	21.5%	21.2%	22.6%	11.8%	14.7%	10.0%	5.9%

	回答数	電球の交換や住まいの小修繕などの援助	ペット（犬・猫等）の世話の手助け	子どもの迎えや預かり	住居や墓の管理	その他	特にない	無回答
18～39歳	179	6.7%	5.6%	8.9%	0.6%	1.7%	27.9%	-
40～64歳	469	6.0%	2.6%	3.8%	1.7%	0.9%	20.3%	1.9%
65～74歳	332	5.4%	3.0%	-	1.2%	-	20.5%	5.1%
75歳以上	340	7.1%	1.5%	-	1.5%	0.9%	13.5%	11.5%

年齢別にみると、「見守りや安否確認の声かけ」と回答した人の割合は、40～64歳、65～74歳で4割台となっている。

【地域の人にしてほしい手助け（地域別）】

	回答数	見守りや安否確認の声かけ	災害時や緊急時の手助け	ゴミ出し、買い物などの家屋外の家事援助	話し相手・相談相手	炊事、洗濯、掃除などの家屋内の家事援助	草取りや庭木の手入れ	介護や看病の手助け	外出時の介助や付き添い
本庁	362	40.6%	23.2%	26.5%	20.2%	13.3%	8.3%	8.3%	9.1%
彦島	115	40.9%	17.4%	24.3%	18.3%	10.4%	6.1%	9.6%	7.0%
山陽	255	40.4%	29.4%	23.5%	17.6%	11.8%	13.3%	8.2%	5.5%
山陰	348	42.0%	27.6%	18.7%	20.7%	8.3%	8.9%	6.6%	7.8%
菊川町	37	48.6%	21.6%	29.7%	16.2%	5.4%	8.1%	10.8%	8.1%
豊田町	35	28.6%	22.9%	28.6%	28.6%	20.0%	20.0%	20.0%	11.4%
豊浦町	114	46.5%	28.9%	22.8%	28.1%	14.9%	15.8%	12.3%	10.5%
豊北町	48	41.7%	18.8%	25.0%	31.3%	20.8%	16.7%	12.5%	8.3%

	回答数	電球の交換や住まいの小修繕などの援助	ペット（犬・猫等）の世話の手助け	子どもの迎えや預かり	住居や墓の管理	その他	特にない	無回答
本庁	362	6.9%	2.2%	2.2%	1.1%	1.4%	19.3%	6.4%
彦島	115	7.0%	3.5%	-	1.7%	0.9%	28.7%	5.2%
山陽	255	4.7%	3.9%	3.1%	0.4%	0.8%	22.0%	3.1%
山陰	348	4.9%	2.0%	3.7%	1.4%	0.6%	18.7%	3.7%
菊川町	37	2.7%	2.7%	-	2.7%	-	16.2%	10.8%
豊田町	35	11.4%	2.9%	2.9%	-	-	11.4%	2.9%
豊浦町	114	7.9%	1.8%	1.8%	3.5%	-	13.2%	5.3%
豊北町	48	10.4%	8.3%	4.2%	-	-	16.7%	4.2%

地域別にみると、豊田町を除く地域では「見守りや安否確認の声かけ」と回答した人の割合が4割を超えて最も高くなっている。

「災害時や緊急時の手助け」と回答した人の割合は、山陽、山陰、豊浦町で2割台後半となっている。

「ゴミ出し、買い物などの家屋外の家事援助」と回答した人の割合は、菊川町、豊田町で2割台後半となっている。

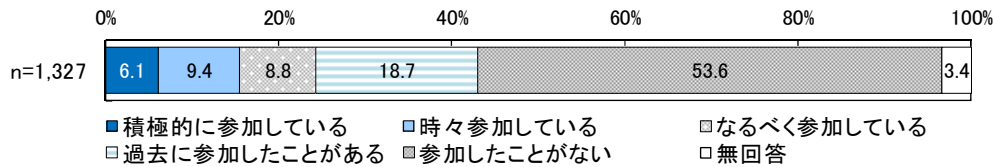
「話し相手・相談相手」と回答した人の割合は、豊田町、豊浦町、豊北町で3割前後となっている。

6 地域活動への参加について

(1) 地域の活動やボランティア・NPO活動への参加状況

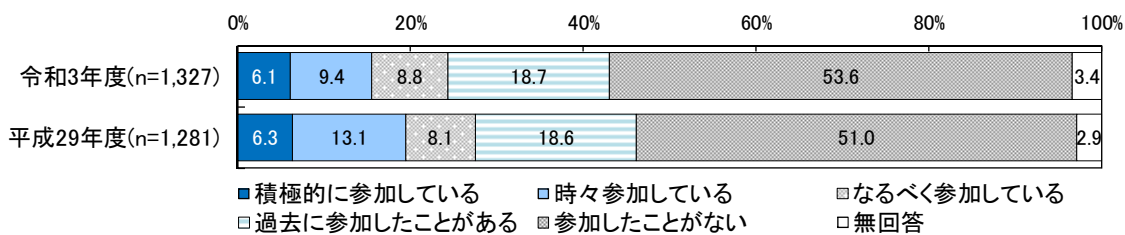
問 29 あなたは、地域の活動やボランティア・NPO活動に参加していますか。(〇は1つ)

【地域の活動やボランティア・NPO活動への参加状況】



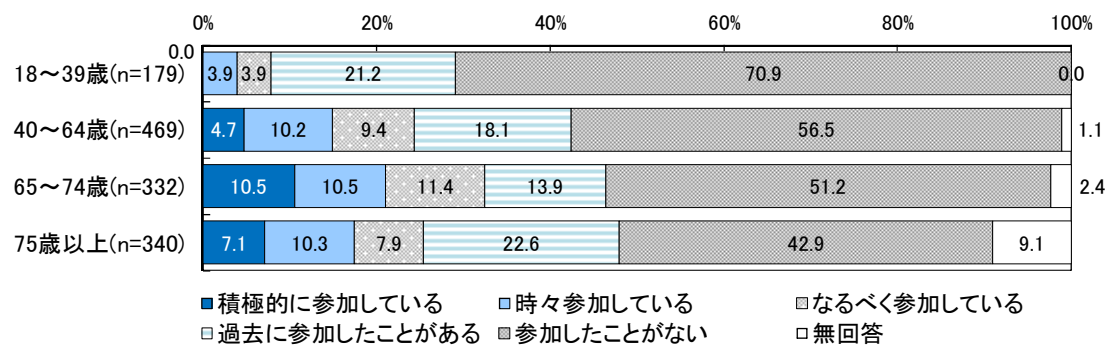
地域の活動やボランティア・NPO活動への参加状況について、「参加している」（「積極的に参加している」＋「時々参加している」＋「なるべく参加している」）と回答した人の割合が24.3%となっている。

【地域の活動やボランティア・NPO活動への参加状況（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、差はみられない。

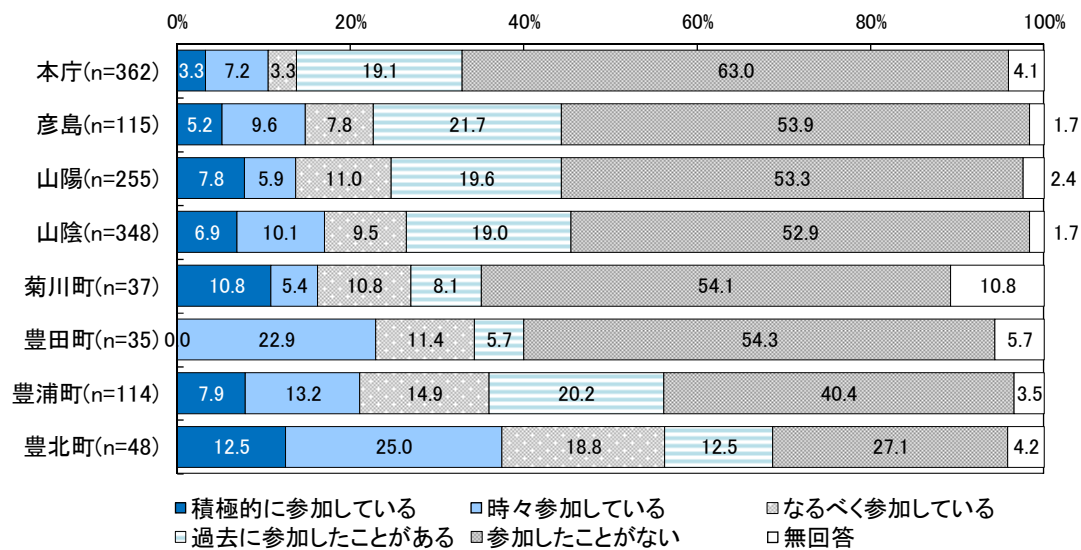
【地域の活動やボランティア・NPO活動への参加状況（年齢別）】



年齢別にみると、「参加している」と回答した人の割合は、40～64歳で24.3%、65～74歳で32.4%、75歳以上で25.3%であるが、18～39歳では7.8%となっている。

一方、「参加したことがない」と回答した人の割合は、18～39歳で70.9%となっている。

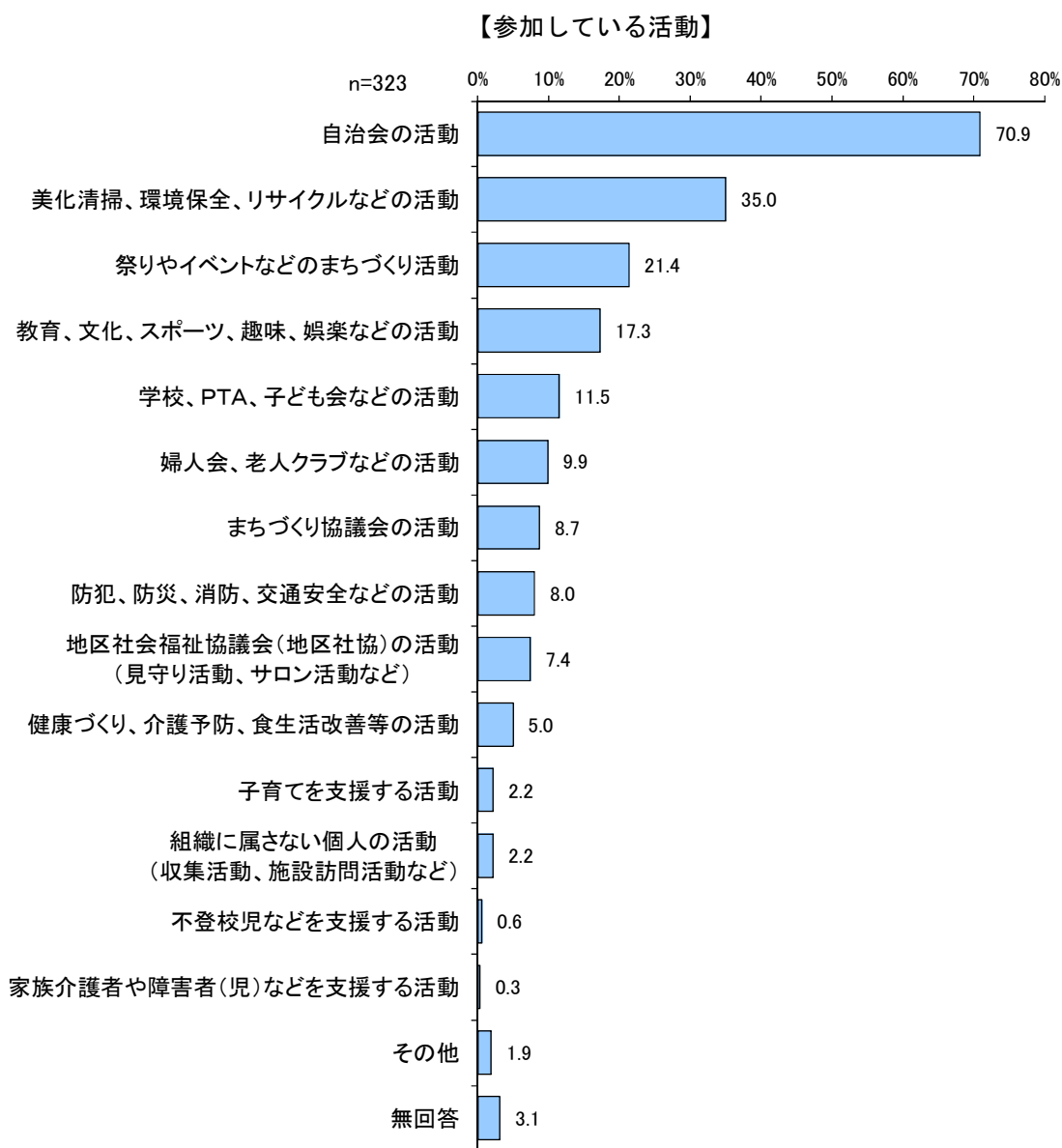
【地域の活動やボランティア・NPO活動への参加状況（地域別）】



地域別にみると、「参加している」と回答した人の割合は、豊北町で56.3%となっている。一方、「参加したことがない」と回答した人の割合は、本庁で63.0%となっている。

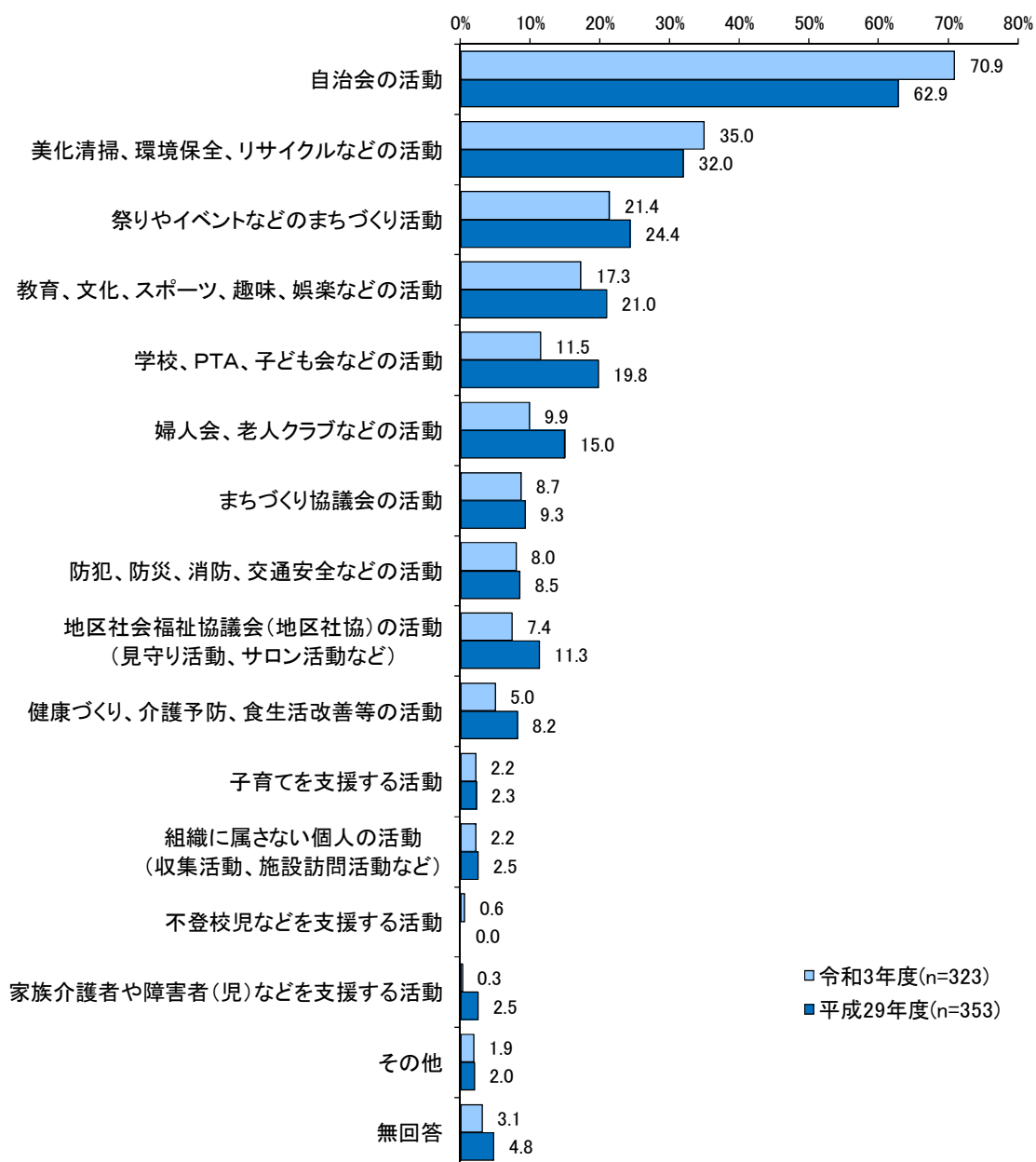
問 29 で「1 積極的に参加している」「2 時々参加している」「3 なるべく参加している」と回答した人のみ回答

問 29-1 あなたが現在参加している活動は何ですか。(〇はいくつでも)



参加している活動について、「自治会の活動」と回答した人の割合が 70.9%と最も高く、次いで「美化清掃、環境保全、リサイクルなどの活動」(35.0%)となっている。

【参加している活動（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「自治会の活動」と回答した人の割合が上昇している。また、「学校、PTA、子ども会などの活動」と回答した人の割合が低下している。

【参加している活動（年齢別）】

	回答数	自治会の活動	美化清掃、環境保全、リサイクルなどの活動	祭りやイベントなどのまちづくり活動	教育、文化、スポーツ、趣味、娯楽などの活動	学校、PTA、子ども会などの活動	婦人会、老人クラブなどの活動	まちづくり協議会の活動	防犯、防災、消防、交通安全などの活動
18～39歳	14	78.6%	35.7%	7.1%	7.1%	28.6%	-	-	7.1%
40～64歳	114	67.5%	34.2%	18.4%	14.9%	23.7%	8.8%	9.6%	5.3%
65～74歳	108	77.8%	38.0%	30.6%	18.5%	3.7%	9.3%	10.2%	13.0%
75歳以上	86	65.1%	32.6%	16.3%	20.9%	2.3%	14.0%	7.0%	5.8%

	回答数	地区社会福祉協議会（地区社協）の活動（見守り活動、サロン活動など）	健康づくり、介護予防、食生活改善等の活動	子育てを支援する活動	組織に属さない個人の活動（収集活動、施設訪問活動など）	不登校児などを支援する活動	家族介護者や障害者（児）などを支援する活動	その他	無回答
18～39歳	14	-	-	-	-	-	-	-	-
40～64歳	114	6.1%	0.9%	2.6%	1.8%	-	-	2.6%	0.9%
65～74歳	108	7.4%	10.2%	2.8%	3.7%	1.9%	0.9%	0.9%	1.9%
75歳以上	86	10.5%	4.7%	1.2%	1.2%	-	-	2.3%	8.1%

年齢別にみると、「自治会の活動」と回答した人の割合は、いずれの年齢層においても6～7割台で最も高くなっている。

「祭りやイベントなどのまちづくり活動」と回答した人の割合は、65～74歳で30.6%となっている。

「学校、PTA、子ども会などの活動」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳で2割台となっている。

【参加している活動（地域別）】

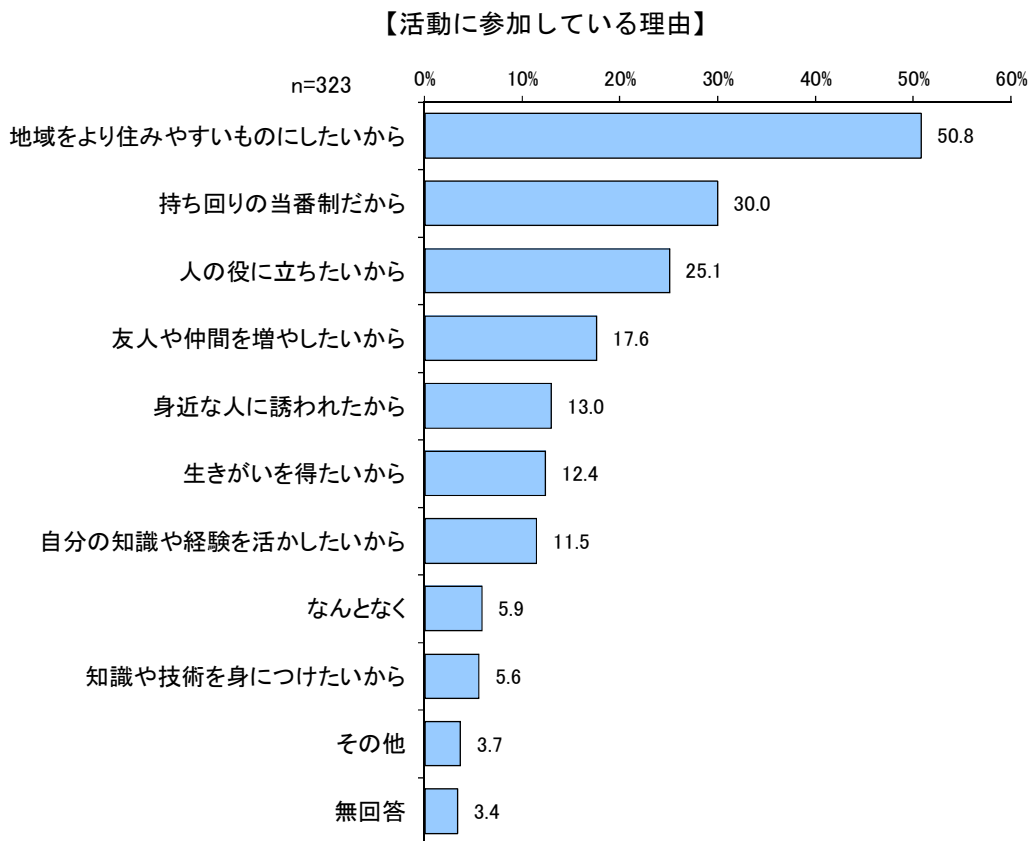
	回答数	自治会の活動	美化清掃、環境保全、リサイクルなどの活動	祭りやイベントなどのまちづくり活動	教育、文化、スポーツ、趣味、娯楽などの活動	学校、PTA、子ども会などの活動	婦人会、老人クラブなどの活動	まちづくり協議会の活動	防犯、防災、消防、交通安全などの活動
本庁	50	60.0%	28.0%	20.0%	24.0%	10.0%	6.0%	14.0%	6.0%
彦島	26	53.8%	42.3%	19.2%	3.8%	23.1%	15.4%	11.5%	7.7%
山陽	63	68.3%	36.5%	17.5%	9.5%	11.1%	9.5%	12.7%	6.3%
山陰	92	79.3%	32.6%	26.1%	17.4%	10.9%	5.4%	5.4%	4.3%
菊川町	10	100.0%	40.0%	30.0%	20.0%	-	40.0%	20.0%	10.0%
豊田町	12	66.7%	33.3%	25.0%	33.3%	16.7%	-	8.3%	33.3%
豊浦町	41	70.7%	29.3%	24.4%	29.3%	12.2%	17.1%	4.9%	14.6%
豊北町	27	74.1%	55.6%	11.1%	11.1%	7.4%	11.1%	-	7.4%

	回答数	地区社会福祉協議会（地区社協）の活動（見守り活動、サロン活動など）	健康づくり、介護予防、食生活改善等の活動	子育てを支援する活動	組織に属さない個人の活動（収集活動、施設訪問活動など）	不登校児などを支援する活動	家族介護者や障害者（児）などを支援する活動	その他	無回答
本庁	50	4.0%	4.0%	2.0%	4.0%	-	-	6.0%	8.0%
彦島	26	3.8%	3.8%	3.8%	3.8%	-	-	-	-
山陽	63	9.5%	4.8%	3.2%	4.8%	1.6%	1.6%	1.6%	3.2%
山陰	92	3.3%	-	1.1%	-	-	-	2.2%	1.1%
菊川町	10	-	20.0%	-	-	-	-	-	-
豊田町	12	8.3%	-	-	-	-	-	-	-
豊浦町	41	17.1%	12.2%	2.4%	2.4%	2.4%	-	-	4.9%
豊北町	27	14.8%	11.1%	3.7%	-	-	-	-	3.7%

地域別にみると、「自治会の活動」と回答した人の割合は、いずれの地域においても最も高くなっている。

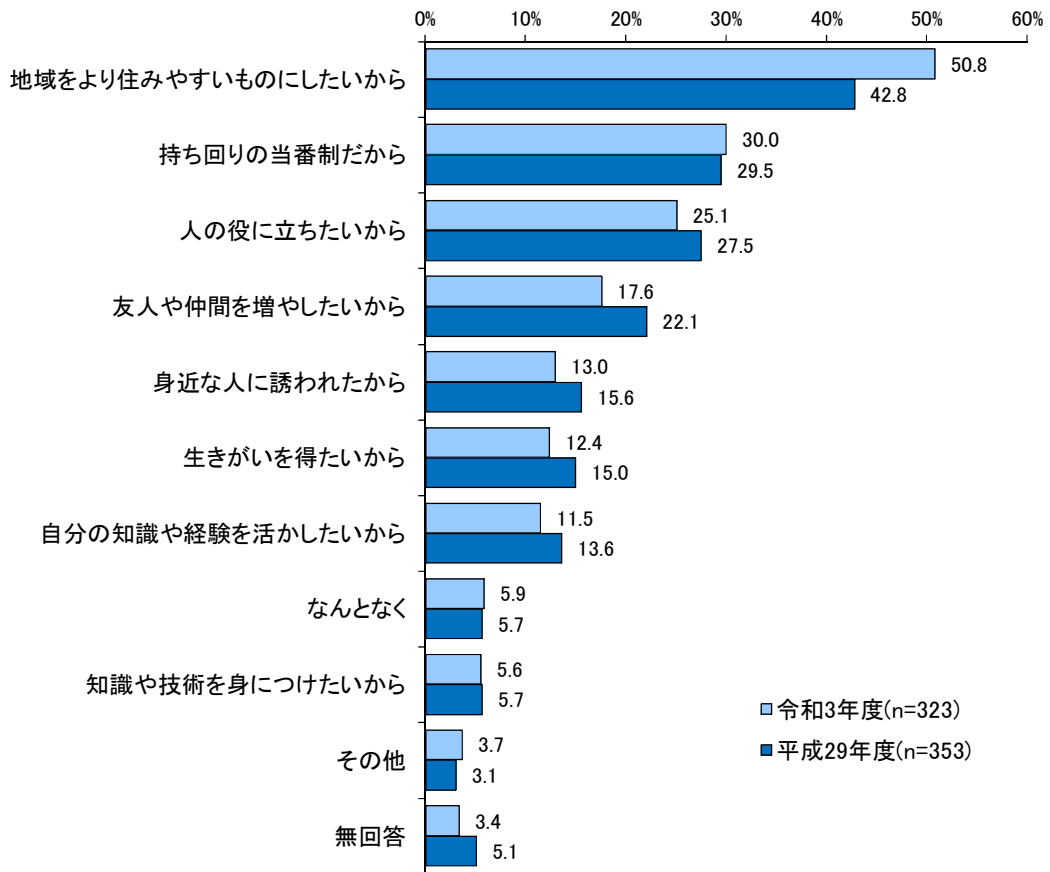
「美化清掃、環境保全、リサイクルなどの活動」と回答した人の割合は、豊北町で55.6%となっている。

問 29－ 2 あなたが活動に参加している理由は何ですか。(〇はいくつでも)



活動に参加している理由について、「地域をより住みやすいものにしたいから」と回答した人の割合が 50.8%と最も高く、「持ち回りの当番制だから」(30.0%)、「人の役に立ちたいから」(25.1%)が続いている。

【活動に参加している理由（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「地域をより住みやすいものにしたいから」と回答した人の割合が上昇している。

【活動に参加している理由（年齢別）】

	回答数	地域をより住みやすいものにした いから	持ち回りの当番制だから	人の役に立ちたいから	友人や仲間を増やしたいから	身近な人に誘われたから	生きがいを得たいから
18～39歳	14	35.7%	42.9%	14.3%	7.1%	-	-
40～64歳	114	50.0%	29.8%	28.9%	13.2%	16.7%	5.3%
65～74歳	108	52.8%	32.4%	23.1%	19.4%	14.8%	13.9%
75歳以上	86	51.2%	24.4%	24.4%	23.3%	8.1%	22.1%

	回答数	自分の知識や経験を活かしたいから	なんとなく	知識や技術を身につけたいから	その他	無回答
18～39歳	14	-	21.4%	-	-	-
40～64歳	114	7.0%	8.8%	7.0%	4.4%	-
65～74歳	108	16.7%	3.7%	4.6%	4.6%	2.8%
75歳以上	86	12.8%	2.3%	5.8%	2.3%	9.3%

年齢別にみると、「地域をより住みやすいものにした
いから」と回答した人の割合は、40歳以上で5割台と最も高くなっている。

「持ち回りの当番制だから」と回答した人の割合は、18～39歳で42.9%となっている。

「友人や仲間を増やしたいから」、「生きがいを得たいから」と回答した人の割合は、75歳以上で2割台となっている。

【活動に参加している理由（地域別）】

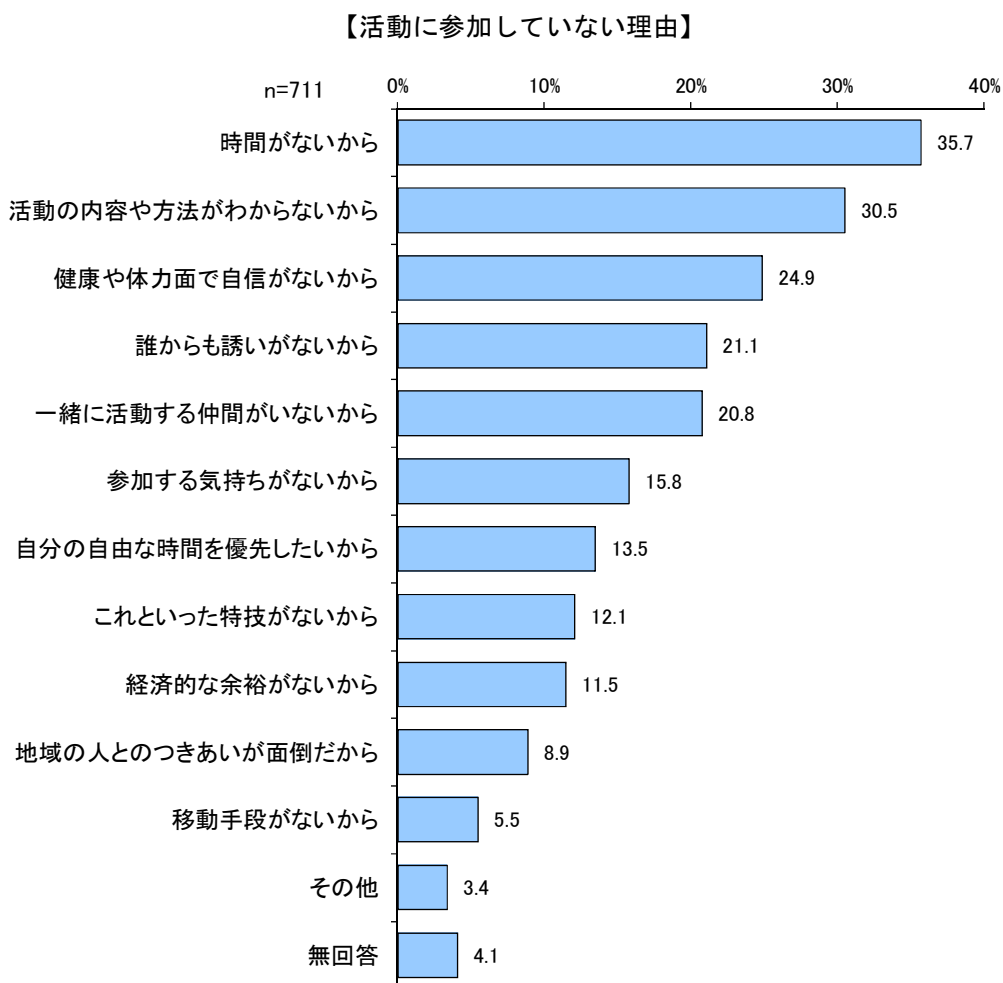
	回答数	地域をより住みやすいものにしたいから	持ち回りの当番制だから	人の役に立ちたいから	友人や仲間を増やしたいから	身近な人に誘われたから	生きがいを得たいから
本庁	50	52.0%	18.0%	26.0%	16.0%	6.0%	16.0%
彦島	26	50.0%	42.3%	30.8%	15.4%	19.2%	7.7%
山陽	63	47.6%	27.0%	30.2%	14.3%	15.9%	12.7%
山陰	92	50.0%	37.0%	25.0%	17.4%	12.0%	9.8%
菊川町	10	70.0%	40.0%	30.0%	30.0%	10.0%	-
豊田町	12	41.7%	25.0%	25.0%	25.0%	8.3%	16.7%
豊浦町	41	48.8%	29.3%	22.0%	19.5%	19.5%	17.1%
豊北町	27	55.6%	22.2%	11.1%	22.2%	11.1%	14.8%

	回答数	自分の知識や経験を活かしたいから	なんとなく	知識や技術を身につけたいから	その他	無回答
本庁	50	16.0%	8.0%	10.0%	2.0%	6.0%
彦島	26	3.8%	-	3.8%	-	-
山陽	63	14.3%	9.5%	3.2%	7.9%	4.8%
山陰	92	9.8%	5.4%	5.4%	4.3%	3.3%
菊川町	10	10.0%	-	20.0%	10.0%	-
豊田町	12	8.3%	8.3%	-	-	-
豊浦町	41	9.8%	2.4%	4.9%	2.4%	2.4%
豊北町	27	14.8%	7.4%	3.7%	-	3.7%

地域別にみると、「持ち回りの当番制だから」と回答した人の割合は、彦島、菊川町で4割台となっている。

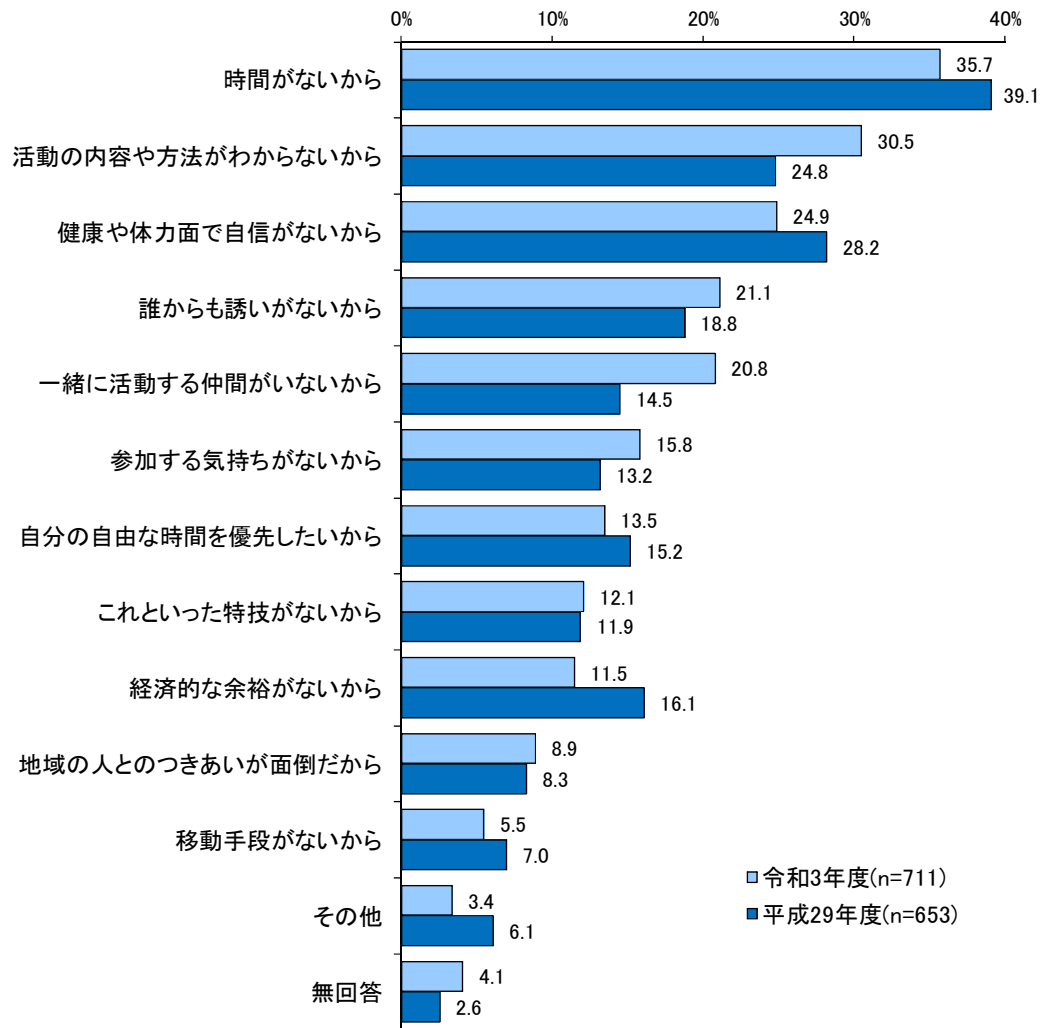
問 29 で「5 参加したことがない」と回答した人のみ回答

問 29-3 あなたが活動に参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



活動に参加していない理由について、「時間がないから」と回答した人の割合が 35.7%と最も高く、「活動の内容や方法がわからないから」(30.5%)、「健康や体力面で自信がないから」(24.9%)が続いている。

【活動に参加していない理由（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「活動の内容や方法がわからないから」、「一緒に活動する仲間がいないから」と回答した人の割合が上昇している。

また、「経済的な余裕がないから」と回答した人の割合が低下している。

【活動に参加していない理由（年齢別）】

	回答数	時間が ないから	活動の内 容や方法 がわから ないから	健康や体 力面で自 信がない から	誰からも 誘いがな いから	一緒に活 動する仲 間がいな いから	参加する 気持ち がないから	自分の自 由な時間 を優先し たいから
18～39歳	127	55.1%	40.9%	9.4%	22.0%	22.8%	15.7%	24.4%
40～64歳	265	49.1%	37.4%	13.2%	22.3%	19.6%	18.9%	12.8%
65～74歳	170	25.9%	27.1%	29.4%	21.8%	18.8%	13.5%	13.5%
75歳以上	146	6.2%	13.7%	53.4%	17.1%	22.6%	12.3%	5.5%

	回答数	これと いった特 技がない から	経済的な 余裕がな いから	地域の人 とのつき あいが面 倒だから	移動手段 がないか ら	その他	無回答
18～39歳	127	8.7%	15.0%	10.2%	3.1%	3.9%	0.8%
40～64歳	265	12.8%	13.6%	10.9%	3.8%	2.3%	0.8%
65～74歳	170	15.3%	10.0%	9.4%	7.1%	2.9%	6.5%
75歳以上	146	10.3%	6.8%	2.7%	8.9%	5.5%	10.3%

年齢別にみると、「時間が無いから」と回答した人の割合は、18～39歳で55.1%、40～64歳で49.1%となっている。

「活動の内容や方法がわからないから」と回答した人の割合は、18～39歳で40.9%、40～64歳で37.4%となっている。

「健康や体力面で自信がないから」と回答した人の割合は、75歳以上で53.4%となっている。

【活動に参加していない理由（地域別）】

	回答数	時間が ないから	活動の 内容や 方法が わから ないから	健康や 体力面 で自信 がない から	誰から も誘い がない から	一緒に 活動す る仲間 がない から	参加す る気持 ちがな いから	自分の 自由な 時間を 優先し たいから
本庁	228	32.9%	34.2%	26.8%	26.3%	25.4%	15.4%	12.3%
彦島	62	33.9%	19.4%	24.2%	21.0%	30.6%	12.9%	17.7%
山陽	136	41.2%	27.2%	22.8%	13.2%	16.2%	17.6%	14.7%
山陰	184	37.0%	32.6%	22.8%	21.7%	16.8%	15.2%	11.4%
菊川町	20	30.0%	5.0%	35.0%	10.0%	10.0%	20.0%	20.0%
豊田町	19	52.6%	31.6%	36.8%	5.3%	10.5%	21.1%	21.1%
豊浦町	46	30.4%	41.3%	23.9%	28.3%	26.1%	13.0%	13.0%
豊北町	13	23.1%	30.8%	23.1%	23.1%	15.4%	23.1%	15.4%

	回答数	これと いった 特技が ないか ら	経済的 な余裕 がない から	地域の 人との つきあ いが面 倒だか ら	移動手 段がな いから	その他	無回答
本庁	228	12.7%	16.7%	7.5%	7.9%	3.5%	3.5%
彦島	62	12.9%	4.8%	8.1%	3.2%	4.8%	9.7%
山陽	136	12.5%	11.0%	11.0%	2.9%	4.4%	2.9%
山陰	184	8.2%	9.8%	10.9%	7.1%	1.1%	2.7%
菊川町	20	10.0%	-	5.0%	-	10.0%	5.0%
豊田町	19	21.1%	10.5%	10.5%	-	5.3%	5.3%
豊浦町	46	19.6%	10.9%	6.5%	2.2%	-	6.5%
豊北町	13	7.7%	7.7%	-	7.7%	15.4%	-

地域別にみると、「活動の内容や方法がわからないから」と回答した人の割合は、豊浦町で41.3%、本庁、山陰、豊田町、豊北町で3割台となっている。

「誰からも誘いがないから」と回答した人の割合は、本庁、彦島、山陰、豊浦町、豊北町で2割台となっている。

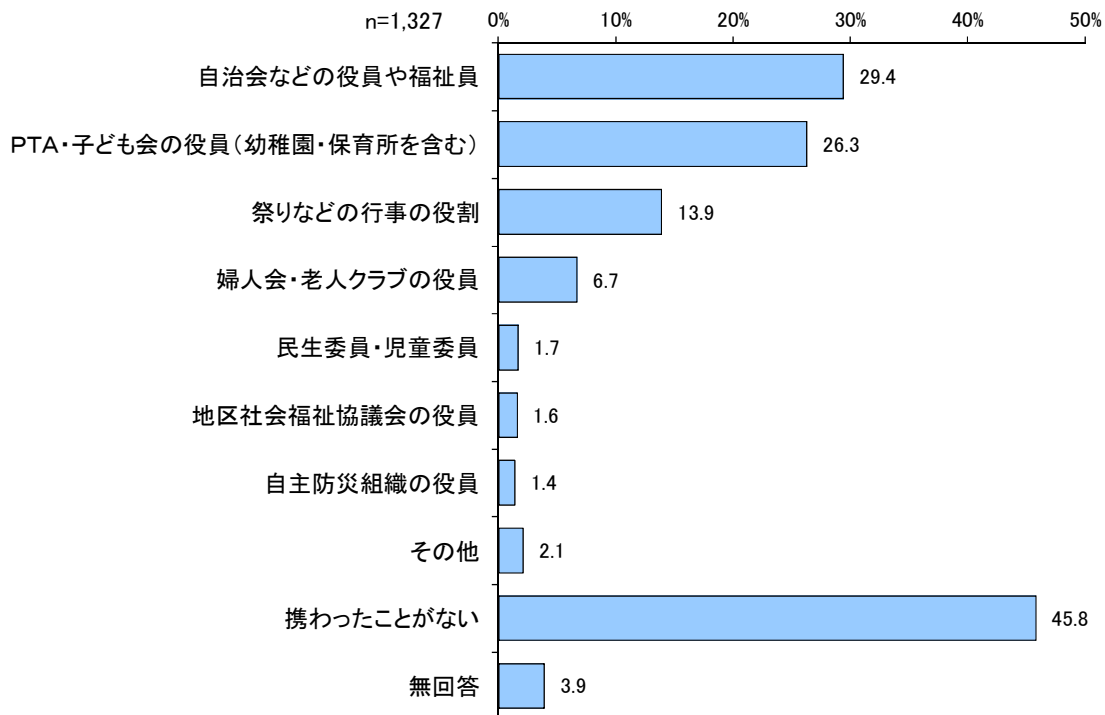
「一緒に活動する仲間がないから」と回答した人の割合は、彦島で30.6%、本庁、豊浦町で2割台となっている。

(2) 地域活動で携わった役員や委員

問 30 あなたは、地域活動で次のような役員や委員に携わったことがありますか。

(○はいくつでも)

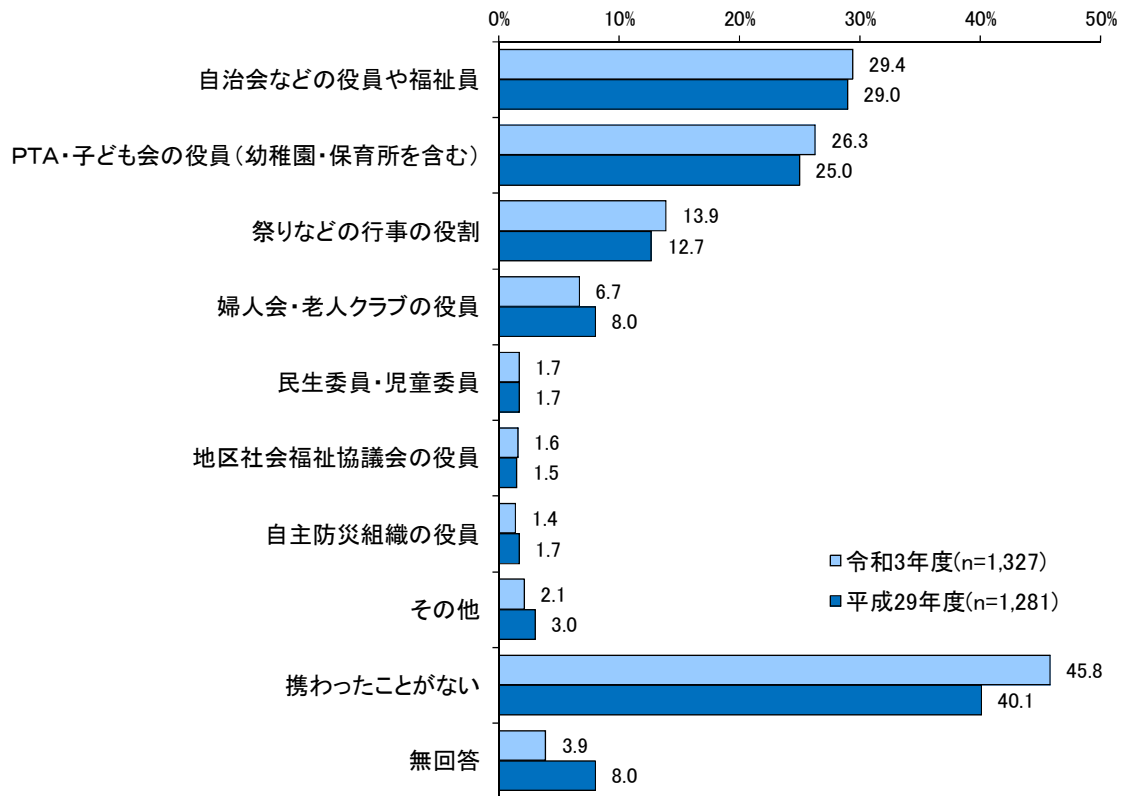
【地域活動で携わった役員や委員】



地域活動で携わった役員や委員について、「自治会などの役員や福祉員」と回答した人の割合が 29.4%と最も高く、次いで「PTA・子ども会の役員(幼稚園・保育所を含む)」(26.3%)となっている。

「携わったことがない」と回答した人の割合が 45.8%となっている。

【地域活動で携わった役員や委員（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、差はみられない。

【地域活動で携わった役員や委員（年齢別）】

	回答数	自治会などの役員や福祉員	PTA・子ども会の役員(幼稚園・保育所を含む)	祭りなどの行事の役割	婦人会・老人クラブの役員	民生委員・児童委員	地区社会福祉協議会の役員	自主防災組織の役員	その他	携わったことがない	無回答
18～39歳	179	4.5%	10.6%	7.8%	-	-	-	-	0.6%	80.4%	0.6%
40～64歳	469	27.5%	40.3%	12.8%	4.1%	1.1%	0.6%	0.9%	1.7%	43.7%	0.6%
65～74歳	332	40.4%	27.7%	18.7%	9.3%	2.1%	2.7%	3.0%	2.1%	35.8%	2.1%
75歳以上	340	34.1%	13.8%	13.8%	11.5%	3.2%	2.4%	1.5%	3.5%	40.3%	12.1%

年齢別にみると、「自治会などの役員や福祉員」と回答した人の割合は、65～74歳で40.4%となっている。

「PTA・子ども会の役員（幼稚園・保育所を含む）」と回答した人の割合は、40～64歳で40.3%となっている。

「携わったことがない」と回答した人の割合は、18～39歳で80.4%となっている。

【地域活動で携わった役員や委員（地域別）】

	回答数	自治会などの役員や福祉員	PTA・子ども会の役員（幼稚園・保育所を含む）	祭りなどの行事の役割	婦人会・老人クラブの役員	民生委員・児童委員	地区社会福祉協議会の役員	自主防災組織の役員	その他	携わったことがない	無回答
本庁	362	19.6%	20.2%	6.6%	1.4%	0.3%	1.1%	0.3%	2.5%	61.0%	4.1%
彦島	115	25.2%	34.8%	10.4%	8.7%	2.6%	0.9%	0.9%	2.6%	45.2%	3.5%
山陽	255	34.5%	29.4%	10.6%	5.1%	1.2%	0.8%	2.0%	1.2%	42.0%	3.5%
山陰	348	31.6%	27.9%	18.1%	5.5%	1.4%	0.9%	1.1%	2.0%	44.3%	3.2%
菊川町	37	43.2%	29.7%	37.8%	21.6%	8.1%	2.7%	5.4%	2.7%	24.3%	2.7%
豊田町	35	34.3%	34.3%	31.4%	22.9%	2.9%	5.7%	5.7%	5.7%	25.7%	2.9%
豊浦町	114	35.1%	25.4%	16.7%	12.3%	5.3%	3.5%	1.8%	1.8%	32.5%	7.9%
豊北町	48	43.8%	22.9%	25.0%	25.0%	2.1%	6.3%	4.2%	2.1%	22.9%	4.2%

地域別にみると、「自治会などの役員や福祉員」と回答した人の割合は、菊川町、豊北町で4割台前半となっている。

「PTA・子ども会の役員（幼稚園・保育所を含む）」と回答した人の割合は、彦島、豊田町で3割台となっている。

「祭りなどの行事の役割」と回答した人の割合は、菊川町、豊田町で3割台となっている。

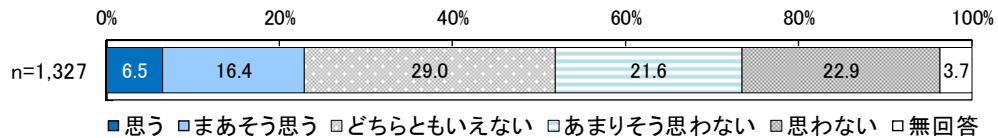
「婦人会・老人クラブの役員」と回答した人の割合は、菊川町、豊田町、豊北町で2割台となっている。

「携わったことがない」と回答した人の割合は、本庁で61.0%となっている。

(3) 地域の活動やボランティア・NPO活動への参加意向

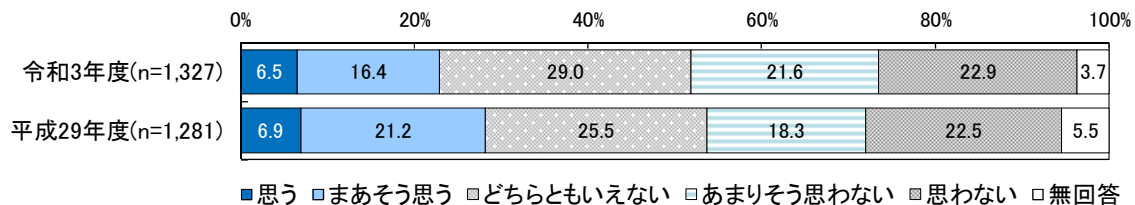
問 31 今後、地域の活動やボランティア・NPO活動に参加したいと思いますか。(○は1つ)

【地域の活動やボランティア・NPO活動への参加意向】



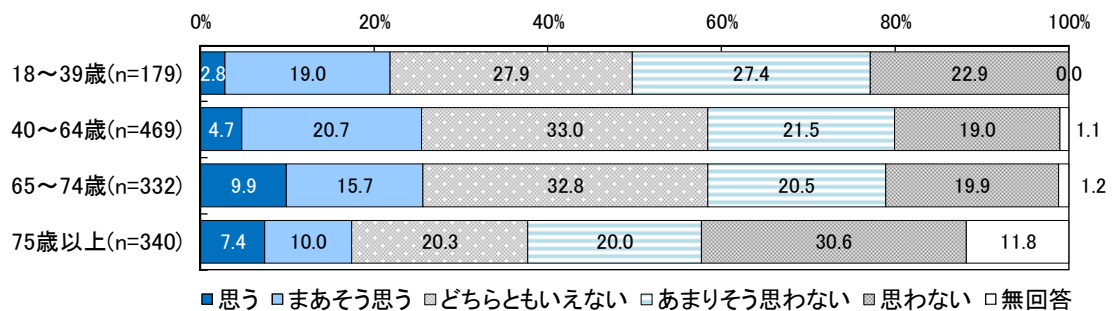
地域の活動やボランティア・NPO活動への参加意向について、「参加したいと思う」（「思う」＋「まあそう思う」と回答した人の割合が22.9%、「参加したいと思わない」（「思わない」＋「あまりそう思わない」と回答した人の割合が44.5%となっている。

【地域の活動やボランティア・NPO活動への参加意向（前回比較）】



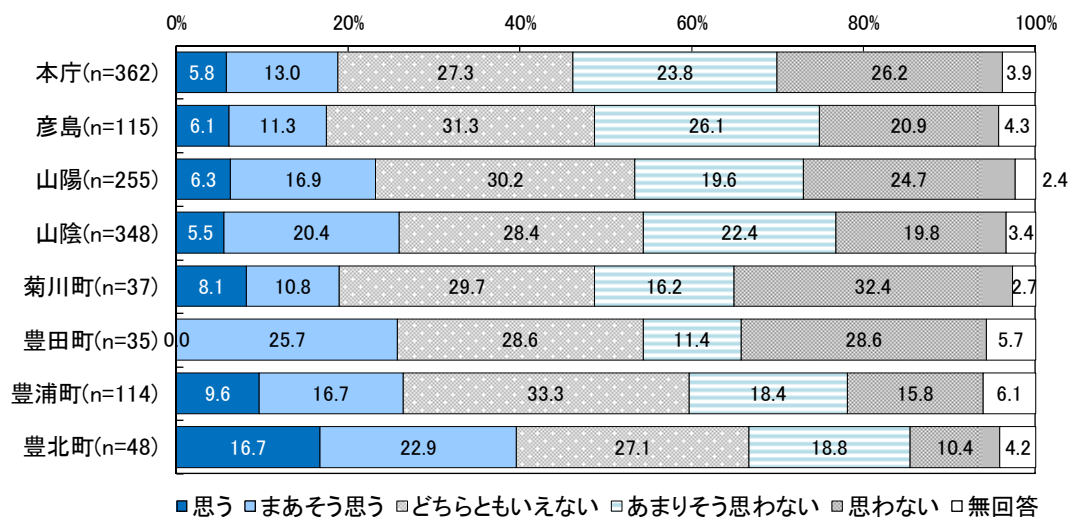
前回調査結果と比較すると、「参加したいと思う」と回答した人の割合が低下している。

【地域の活動やボランティア・NPO活動への参加意向（年齢別）】



年齢別にみると、「参加したいと思う」と回答した人の割合は、18～39歳で21.8%、40～64歳で25.4%、65～74歳で25.6%となっている。

【地域の活動やボランティア・NPO活動への参加意向（地域別）】



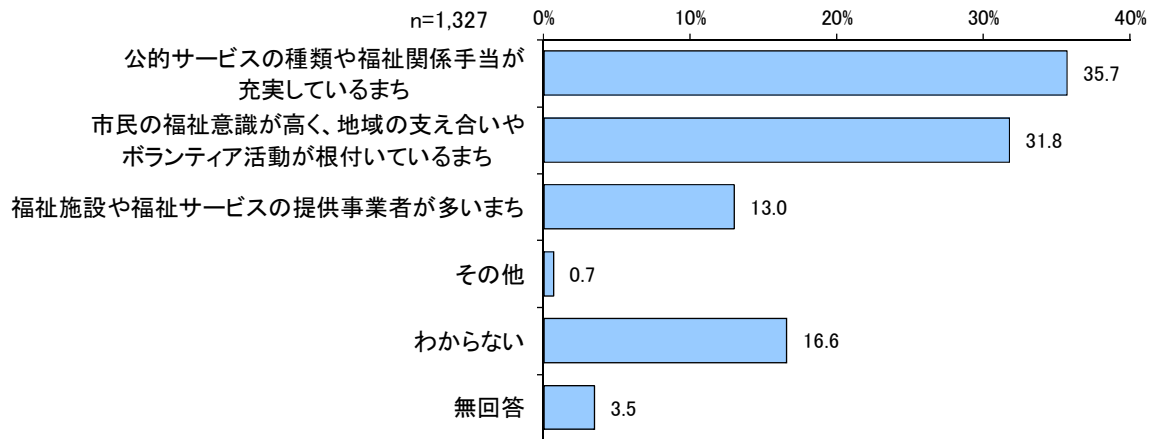
地域別にみると、「参加したいと思う」と回答した人の割合は、豊北町で 39.6%となっている。

7 地社のまちづくりについて

(1) 「福祉水準が高いまち」への考え方

問 32 あなたは、「福祉水準が高いまち」（福祉が充実しているまち）とは、どのようなまちだと思いますか。（○は1つ）

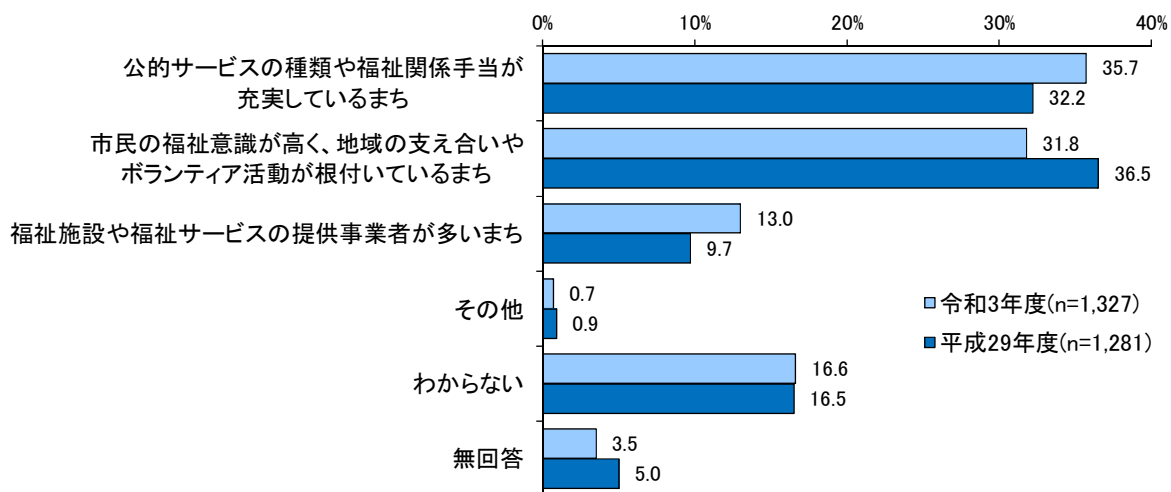
【「福祉水準が高いまち」への考え方】



* 2つ以上回答している者がいるため、回答比率の合計が100.0%を超える。

「福祉水準が高いまち」への考え方について、「公的サービスの種類や福祉関係手当が充実しているまち」と回答した人の割合が35.7%と最も高く、次いで「市民の福祉意識が高く、地域の支え合いやボランティア活動が根付いているまち」（31.8%）となっている。

【「福祉水準が高いまち」への考え方（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「公的サービスの種類や福祉関係手当が充実しているまち」と回答した人の割合に差はみられないが、「市民の福祉意識が高く、地域の支え合いやボランティア活動が根付いているまち」と回答した人の割合が低下している。

【「福祉水準が高いまち」への考え方（年齢別）】

	回答数	公的サービスの種類や福祉関係手当が充実しているまち	市民の福祉意識が高く、地域の支え合いやボランティア活動が根付いているまち	福祉施設や福祉サービスの提供事業者が多いまち	その他	わからない	無回答
18～39歳	179	57.0%	19.6%	11.2%	1.1%	11.2%	0.6%
40～64歳	469	42.0%	31.3%	14.3%	0.6%	12.2%	0.6%
65～74歳	332	30.1%	39.5%	11.1%	0.6%	18.1%	1.5%
75歳以上	340	21.8%	31.8%	13.8%	0.6%	23.2%	10.9%

年齢別にみると、「公的サービスの種類や福祉関係手当が充実しているまち」と回答した人の割合は、18～39歳で57.0%となっている。

【「福祉水準が高いまち」への考え方（地域別）】

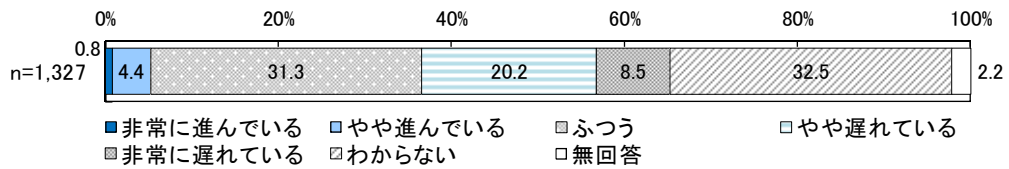
	回答数	公的サービスの種類や福祉関係手当が充実しているまち	市民の福祉意識が高く、地域の支え合いやボランティア活動が根付いているまち	福祉施設や福祉サービスの提供事業者が多いまち	その他	わからない	無回答
本庁	362	37.0%	29.3%	13.5%	1.1%	17.1%	3.0%
彦島	115	36.5%	28.7%	10.4%	-	20.9%	4.3%
山陽	255	37.6%	30.2%	13.3%	0.8%	15.7%	3.1%
山陰	348	36.2%	34.5%	11.8%	0.9%	14.1%	3.4%
菊川町	37	40.5%	21.6%	16.2%	-	18.9%	2.7%
豊田町	35	34.3%	17.1%	14.3%	-	31.4%	2.9%
豊浦町	114	28.1%	40.4%	15.8%	-	12.3%	5.3%
豊北町	48	29.2%	47.9%	10.4%	-	14.6%	2.1%

地域別にみると、「市民の福祉意識が高く、地域の支え合いやボランティア活動が根付いているまち」と回答した人の割合は、豊浦町、豊北町で4割台となっている。

(2) 下関市の現在の福祉の水準

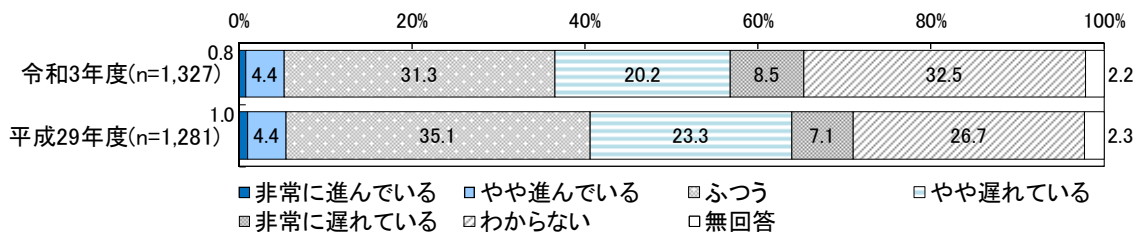
問 33 あなたは、下関市の現在の福祉の水準についてどのように感じていますか。(○は1つ)

【下関市の現在の福祉の水準】



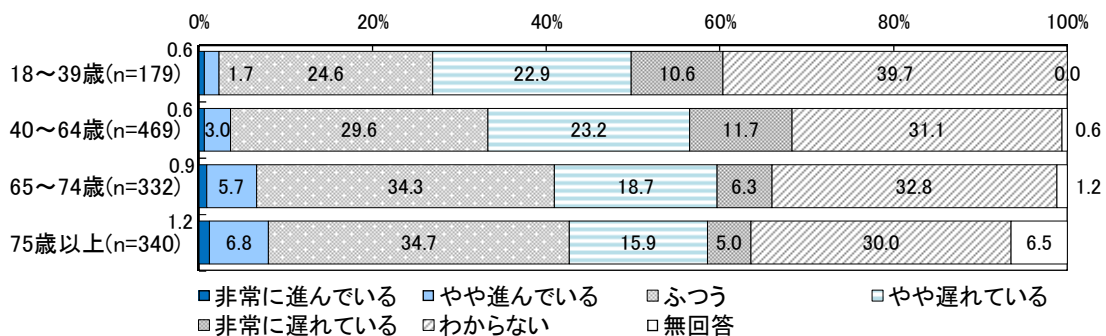
下関市の現在の福祉の水準について、「進んでいる」（「非常に進んでいる」＋「やや進んでいる」）と回答した人の割合が5.2%、「遅れている」（「非常に遅れている」＋「やや遅れている」）と回答した人の割合が28.7%となっている。

【下関市の現在の福祉の水準（前回比較）】



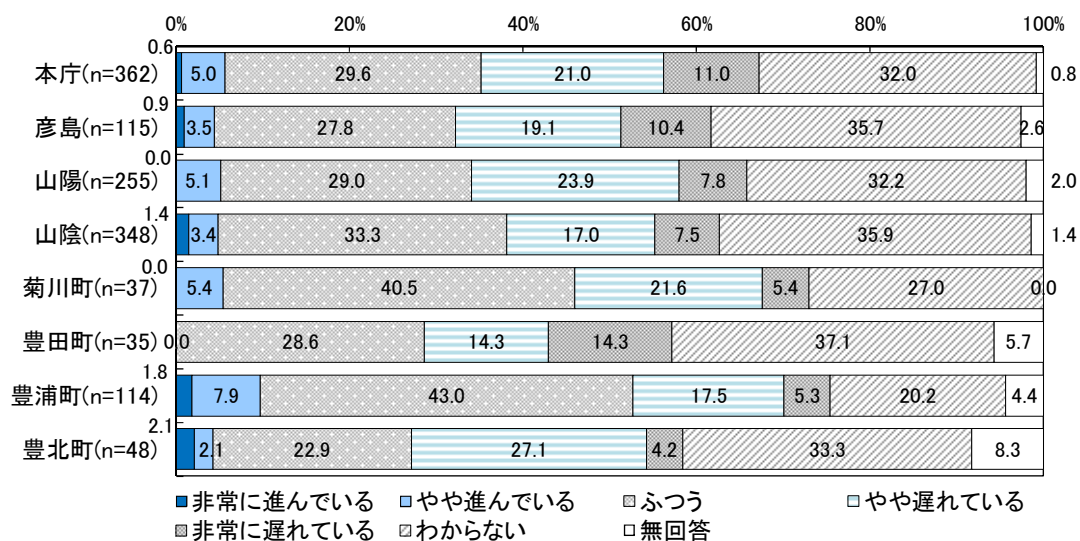
前回調査結果と比較すると、「進んでいる」、「遅れている」と回答した人の割合に差はみられない。

【下関市の現在の福祉の水準（年齢別）】



年齢別にみると、「遅れている」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳で3割台となっている。

【下関市の現在の福祉の水準（地域別）】



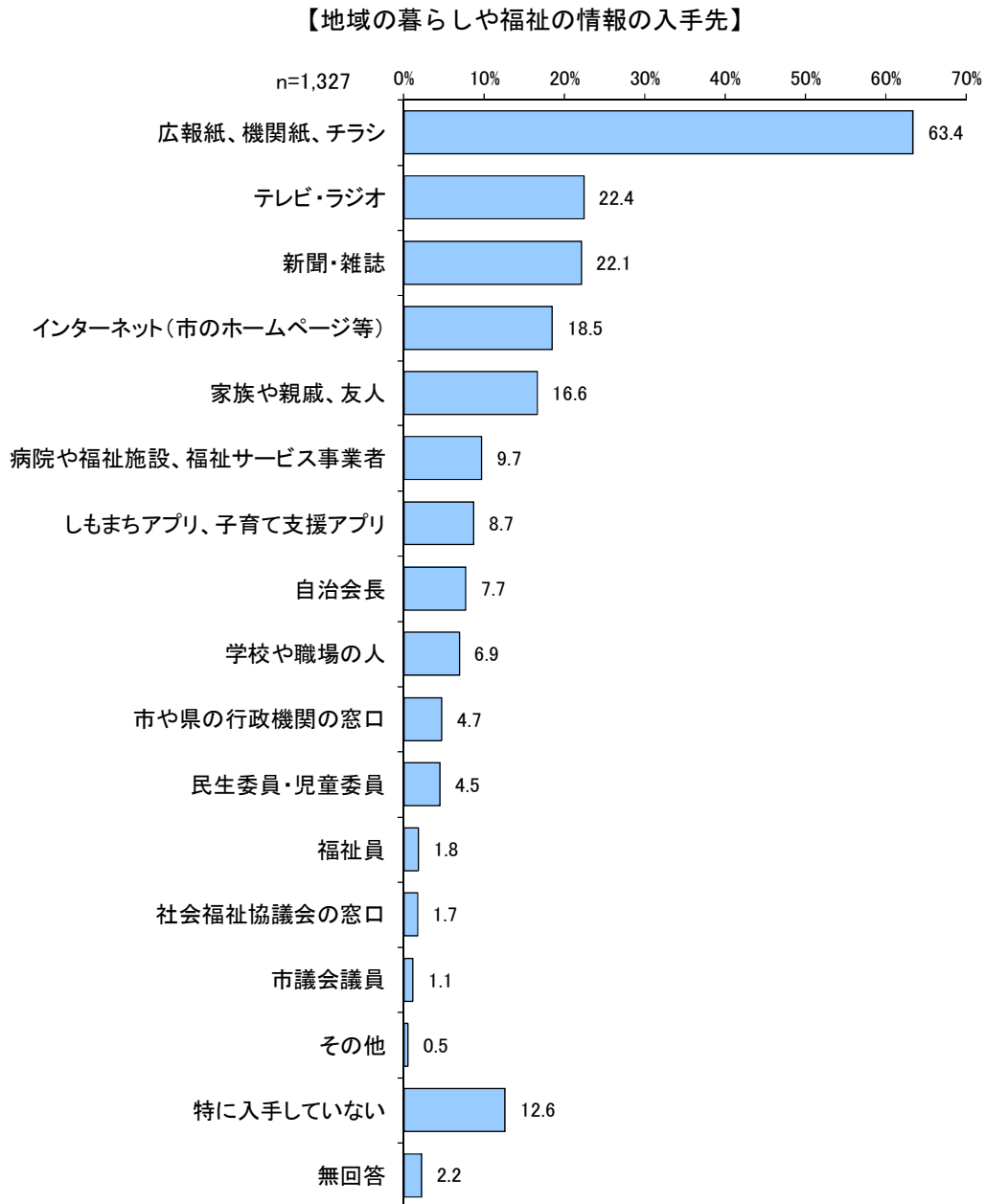
地域別にみると、「遅れている」と回答した人の割合は、本庁、山陽、豊北町で3割台となっている。

8 情報提供について

(1) 地域の暮らしや福祉の情報の入手先

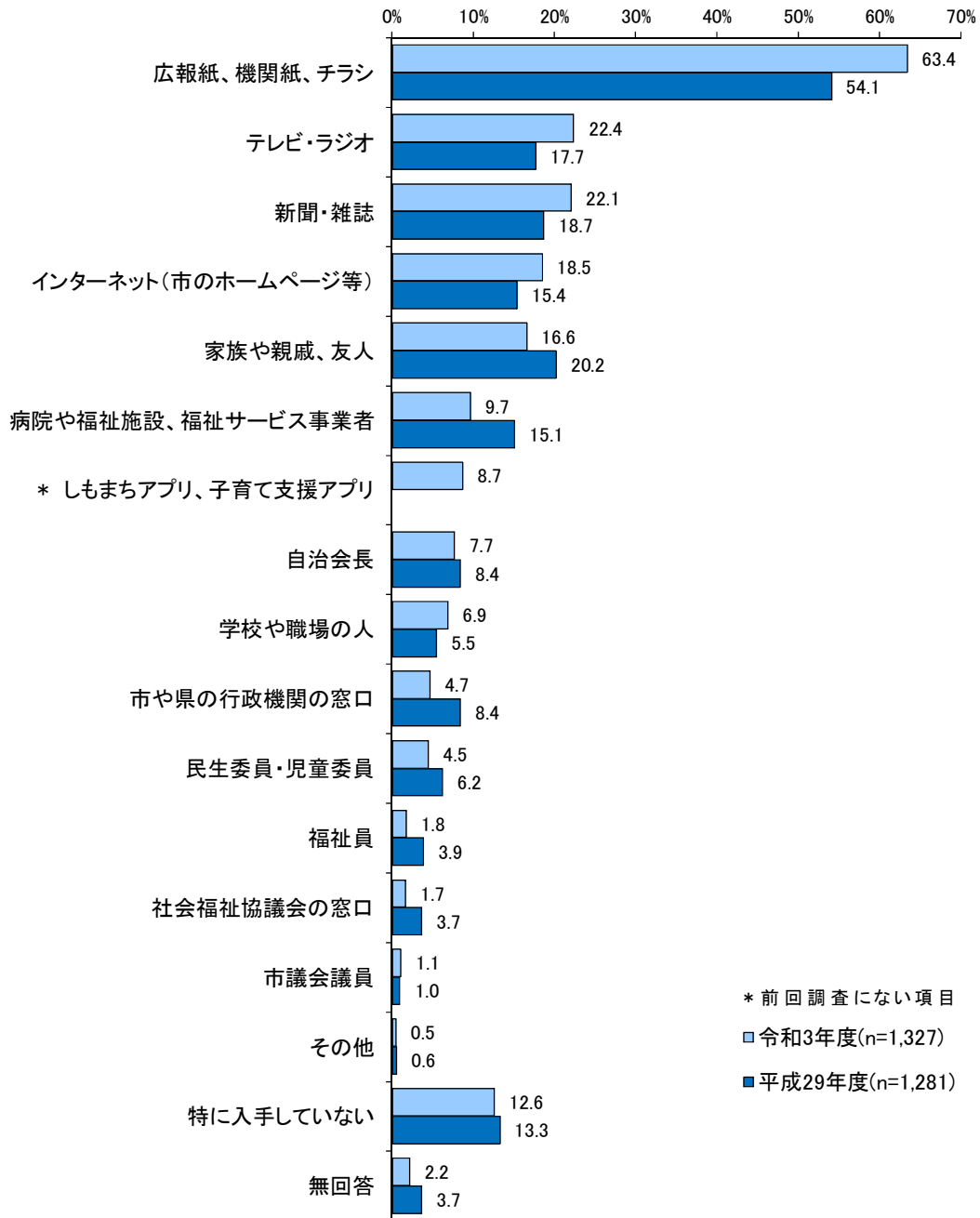
問 34 あなたは、地域の暮らしや福祉に関する情報についてどこから知りますか。

(〇はいくつでも)



地域の暮らしや福祉の情報の入手先について、「広報紙、機関紙、チラシ」と回答した人の割合が63.4%と最も高く、「テレビ・ラジオ」(22.4%)、「新聞・雑誌」(22.1%)が続いている。

【地域の暮らしや福祉の情報の入手先（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「広報紙、機関紙、チラシ」、「テレビ・ラジオ」、「新聞・雑誌」、「インターネット（市のホームページ等）」と回答した人の割合が上昇している。

また、「家族や親戚、友人」、「病院や福祉施設、福祉サービス事業者」、「市や県の行政機関の窓口」と回答した人の割合が低下している。

【地域の暮らしや福祉の情報の入手先（年齢別）】

	回答数	広報紙、 機関紙、 チラシ	テレビ・ラ ジオ	新聞・雑 誌	インター ネット(市 のホーム ページ 等)	家族や親 戚、友人	病院や福 祉施設、 福祉サー ビス事業 者	しもまち アプリ、 子育て支 援アプリ	自治会長	学校や職 場の人
18～39歳	179	49.7%	14.5%	6.1%	27.9%	22.3%	6.7%	10.1%	1.1%	12.8%
40～64歳	469	67.4%	16.6%	15.1%	29.4%	15.4%	12.4%	15.6%	5.1%	12.4%
65～74歳	332	71.1%	28.9%	30.7%	10.8%	16.3%	7.5%	6.0%	10.8%	3.3%
75歳以上	340	57.9%	28.5%	32.1%	5.6%	15.9%	9.7%	1.5%	11.2%	-

	回答数	市や県の 行政機関 の窓口	民生委 員・児童 委員	福祉員	社会福祉 協議会の 窓口	市議会議 員	その他	特に入手 していな い	無回答
18～39歳	179	2.8%	0.6%	-	1.1%	0.6%	1.1%	22.9%	0.6%
40～64歳	469	4.9%	1.5%	0.9%	0.2%	1.3%	0.4%	9.6%	0.4%
65～74歳	332	7.2%	5.7%	2.4%	2.7%	0.9%	0.6%	12.0%	1.5%
75歳以上	340	3.2%	9.7%	3.5%	2.9%	1.5%	-	11.5%	5.9%

年齢別にみると、「広報紙、機関紙、チラシ」と回答した人の割合は、40～64歳で67.4%、65～74歳で71.1%となっている。

「テレビ・ラジオ」と回答した人の割合は、65歳以上で2割台後半となっている。

「新聞・雑誌」と回答した人の割合は、65歳以上で3割台となっている。

「インターネット（市のホームページ等）」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳で2割台後半となっている。

【地域の暮らしや福祉の情報の入手先（地域別）】

	回答数	広報紙、 機関紙、 チラシ	テレビ・ラ ジオ	新聞・雑 誌	インター ネット(市 のホーム ページ 等)	家族や親 戚、友人	病院や福 祉施設、 福祉サー ビス事業 者	しもまち アプリ、 子育て支 援アプリ	自治会長	学校や職 場の人
本庁	362	60.5%	21.3%	21.5%	19.6%	18.2%	8.8%	10.8%	5.0%	5.8%
彦島	115	58.3%	23.5%	23.5%	19.1%	11.3%	7.0%	12.2%	3.5%	7.0%
山陽	255	63.9%	25.9%	26.3%	19.2%	17.6%	10.2%	8.6%	7.8%	9.0%
山陰	348	64.7%	18.7%	18.4%	19.8%	14.9%	11.5%	7.8%	8.6%	7.2%
菊川町	37	73.0%	24.3%	29.7%	10.8%	16.2%	5.4%	2.7%	13.5%	2.7%
豊田町	35	57.1%	34.3%	11.4%	14.3%	20.0%	11.4%	8.6%	14.3%	5.7%
豊浦町	114	72.8%	27.2%	29.8%	13.2%	19.3%	10.5%	7.0%	7.0%	8.8%
豊北町	48	70.8%	16.7%	12.5%	12.5%	16.7%	4.2%	4.2%	20.8%	4.2%

	回答数	市や県の 行政機関 の窓口	民生委 員・児童 委員	福祉員	社会福祉 協議会の 窓口	市議会議 員	その他	特に入手 していな い	無回答
本庁	362	4.4%	3.3%	1.7%	1.9%	0.6%	-	13.5%	1.4%
彦島	115	1.7%	3.5%	1.7%	-	-	-	14.8%	1.7%
山陽	255	5.9%	7.5%	2.4%	2.0%	2.0%	0.4%	12.2%	1.6%
山陰	348	5.2%	3.4%	0.9%	0.9%	1.4%	1.1%	12.9%	1.7%
菊川町	37	5.4%	8.1%	5.4%	2.7%	2.7%	-	10.8%	-
豊田町	35	8.6%	-	-	2.9%	-	-	17.1%	2.9%
豊浦町	114	4.4%	4.4%	0.9%	3.5%	0.9%	-	8.8%	5.3%
豊北町	48	4.2%	10.4%	6.3%	2.1%	2.1%	2.1%	8.3%	4.2%

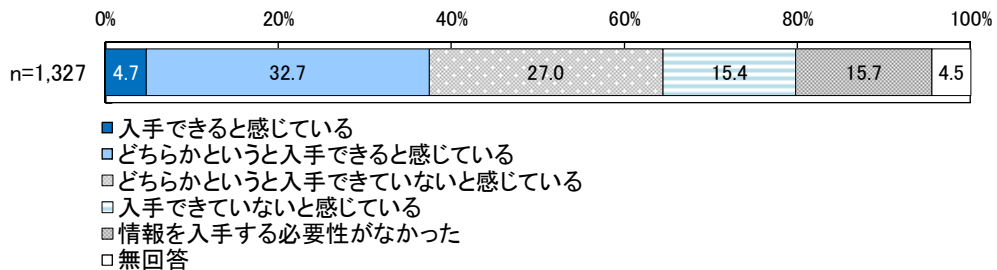
地域別にみると、「広報紙、機関紙、チラシ」と回答した人の割合は、菊川町、豊浦町、豊北町で7割を超えている。

「自治会長」と回答した人の割合は、豊北町で20.8%となっている。

(2) 地域の暮らしや福祉に関する情報の入手状況

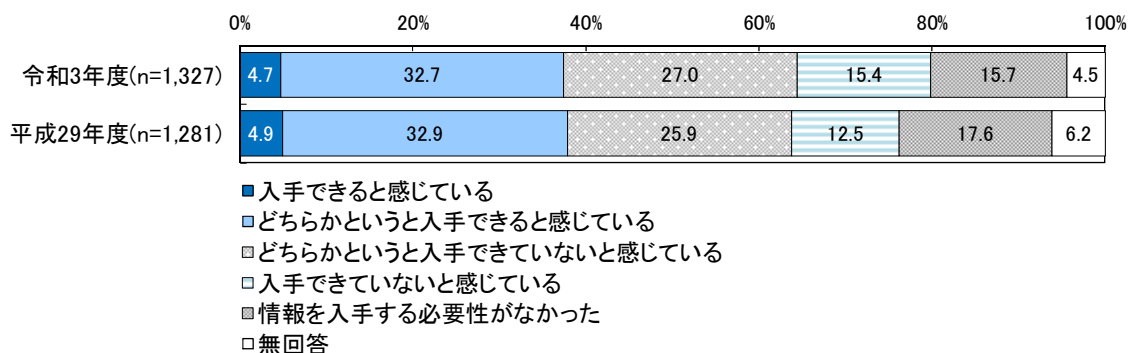
問 35 地域の暮らしや福祉に関する情報が十分に入手できていると感じていますか。(○は1つ)

【地域の暮らしや福祉に関する情報の入手状況】



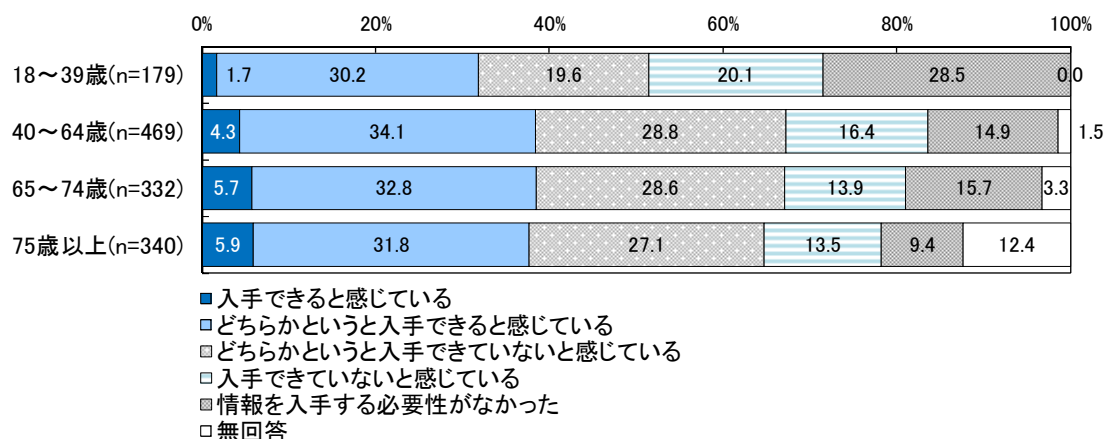
地域の暮らしや福祉に関する情報の入手状況について、「入手できている」（「入手できていると感じている」＋「どちらかという入手できていると感じている」）と回答した人の割合が37.4%、「入手できていないと感じている」（「入手できていないと感じている」＋「どちらかという入手できていないと感じている」）と回答した人の割合が42.4%となっている。

【地域の暮らしや福祉に関する情報の入手状況（前回比較）】



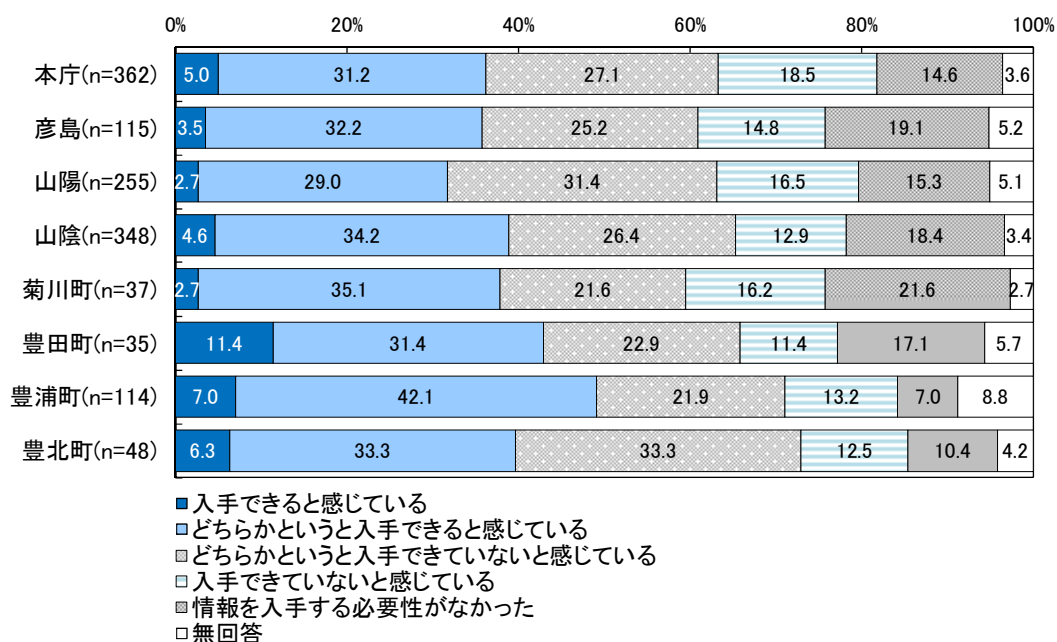
前回調査結果と比較すると、差はみられない。

【地域の暮らしや福祉に関する情報の入手状況（年齢別）】



年齢別にみると、すべての年齢層で「入手できていないと感じている」と回答した人の割合が、「入手できていると感じている」と回答した人の割合を上回っている。

【地域の暮らしや福祉に関する情報の入手状況（地域別）】

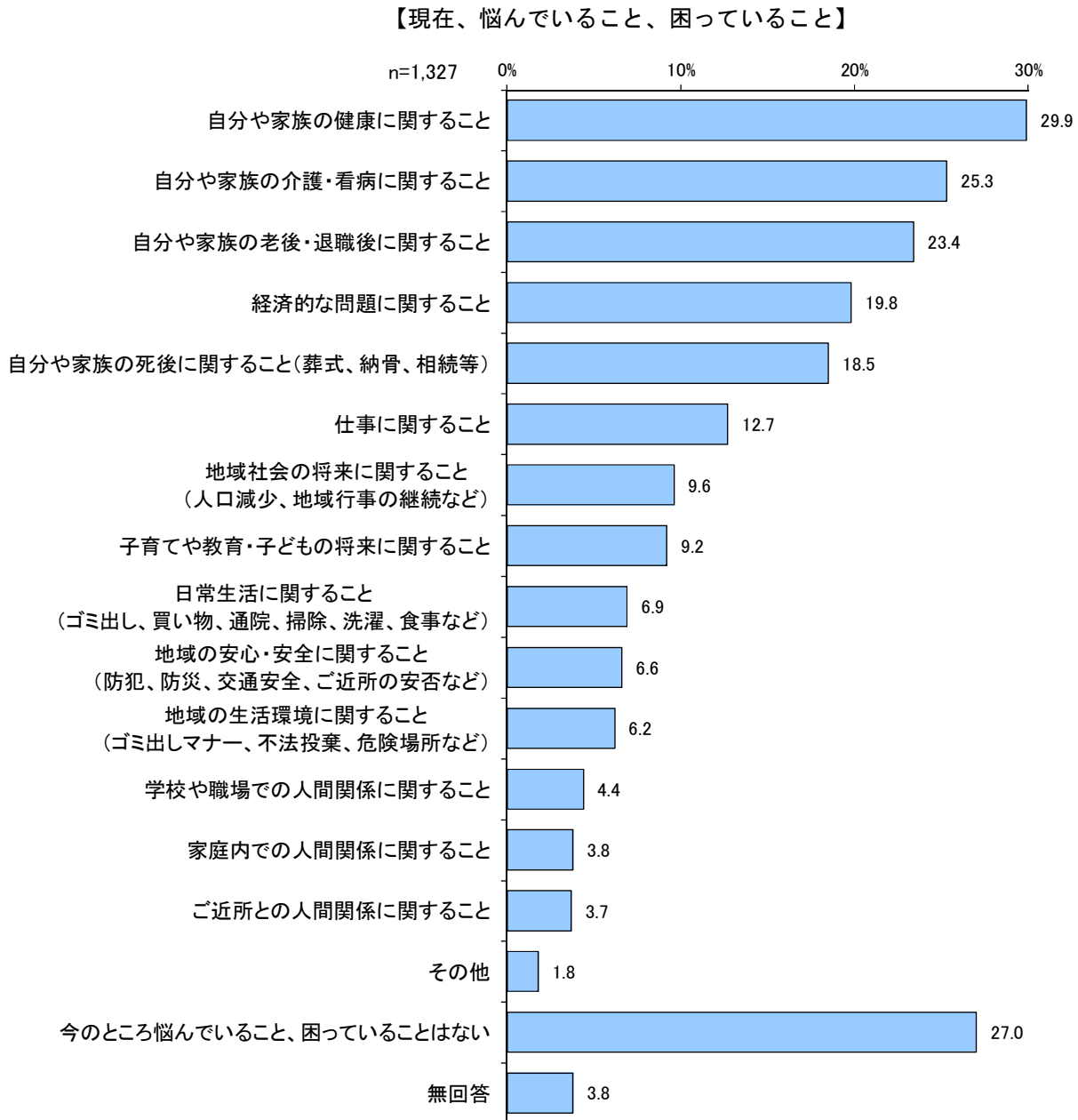


地域別にみると、本庁、彦島、山陽、山陰、豊北町で「入手できていないと感じている」と回答した人の割合が、「入手できていると感じている」と回答した人の割合を上回っている。

9 相談体制について

(1) 現在、悩んでいること、困っていること

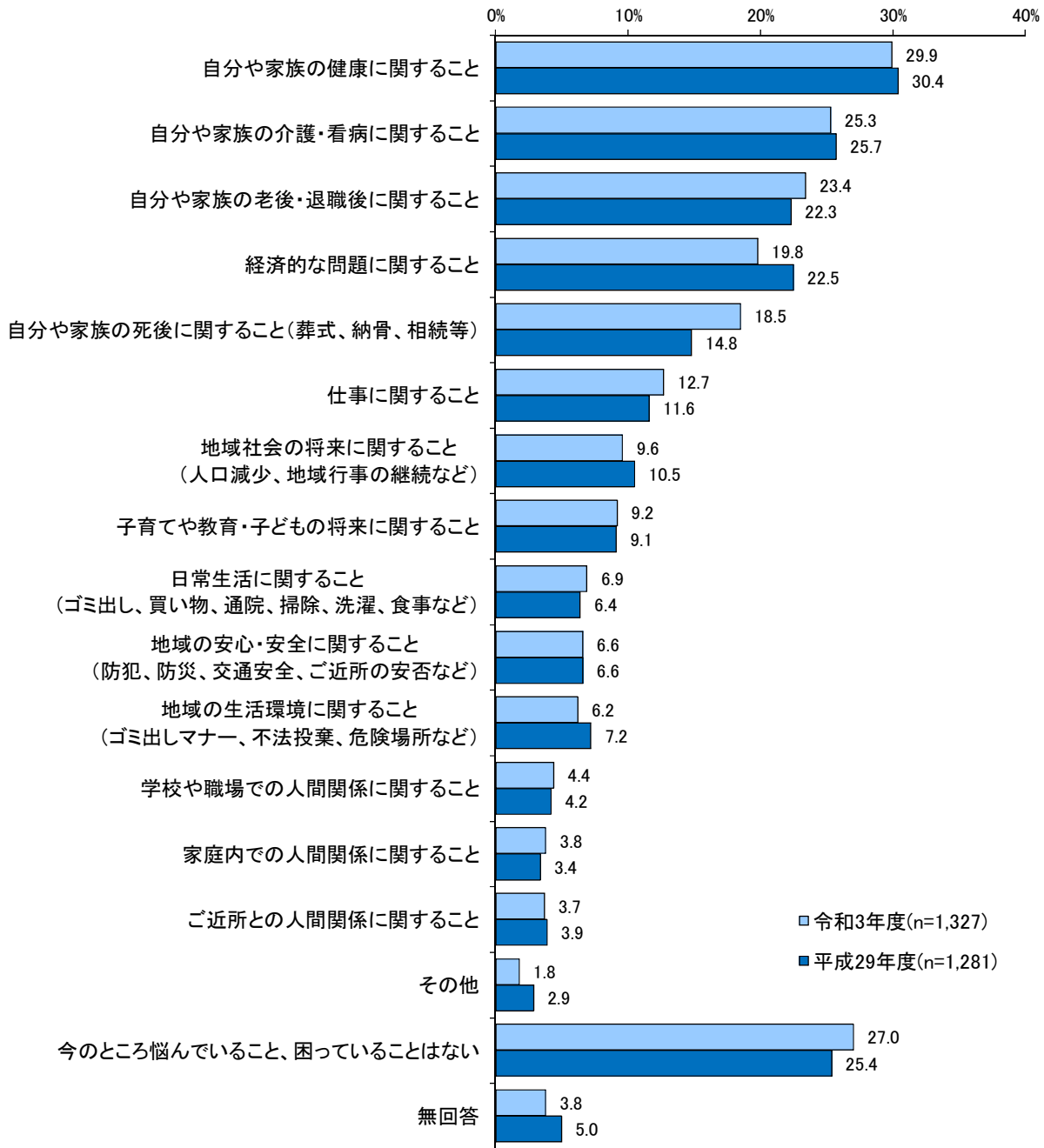
問 36 あなたは、現在、悩んでいること、困っていることがありますか。(〇はいくつでも)



現在、悩んでいること、困っていることについて、「自分や家族の健康に関すること」と回答した人の割合が 29.9%と最も高く、「自分や家族の介護・看病に関すること」(25.3%)、「自分や家族の老後・退職後に関すること」(23.4%)が続いている。

「今のところ悩んでいること、困っていることはない」と回答した人の割合が 27.0%となっている。

【現在、悩んでいること、困っていること（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「自分や家族の死後に関すること（葬式、納骨、相続等）」と回答した人の割合が上昇している。

【現在、悩んでいること、困っていること（年齢別）】

	回答数	自分や家族の健康に関すること	自分や家族の介護・看病に関すること	自分や家族の老後・退職後に関すること	経済的な問題に関すること	自分や家族の死後に関すること(葬式、納骨、相続等)	仕事に関すること	地域社会の将来に関すること(人口減少、地域行事の継続など)	子育てや教育・子どもの将来に関すること	日常生活に関すること(ゴミ出し、買い物、通院、掃除、洗濯、食事など)
18～39歳	179	21.2%	17.9%	22.9%	26.3%	15.1%	30.2%	8.9%	21.8%	6.1%
40～64歳	469	24.5%	27.9%	38.4%	23.2%	17.9%	20.9%	6.6%	15.1%	3.0%
65～74歳	332	34.6%	21.1%	17.5%	17.2%	15.7%	3.6%	11.1%	2.1%	4.5%
75歳以上	340	37.6%	30.0%	9.1%	14.4%	23.8%	1.2%	12.6%	1.5%	15.3%

	回答数	地域の安心・安全に関すること(防犯、防災、交通安全、ご近所の安否など)	地域の生活環境に関すること(ゴミ出しマナー、不法投棄、危険場所など)	学校や職場での人間関係に関すること	家庭内での人間関係に関すること	ご近所との人間関係に関すること	その他	今のところ悩んでいること、困っていることはない	無回答
18～39歳	179	8.4%	6.7%	14.0%	7.8%	2.8%	0.6%	28.5%	-
40～64歳	469	5.1%	4.5%	6.2%	4.7%	3.4%	2.1%	26.0%	1.9%
65～74歳	332	5.1%	7.2%	1.2%	2.1%	4.8%	2.1%	32.5%	3.0%
75歳以上	340	8.8%	7.4%	0.3%	2.4%	3.5%	1.8%	22.1%	8.8%

年齢別にみると、「自分や家族の健康に関すること」と回答した人の割合は、65歳以上で3割台となっている。

「自分や家族の老後・退職後に関すること」と回答した人の割合は、40～64歳で38.4%となっている。

「経済的な問題に関すること」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳で2割台となっている。

「仕事に関すること」と回答した人の割合は、18～39歳で30.2%となっている。

「子育てや教育・子どもの将来に関すること」と回答した人の割合は、18～39歳で21.8%となっている。

【現在、悩んでいること、困っていること（地域別）】

	回答数	自分や家族の健康に関すること	自分や家族の介護・看病に関すること	自分や家族の老後・退職後に関すること	経済的な問題に関すること	自分や家族の死後に関すること(葬式、納骨、相続等)	仕事に関すること	地域社会の将来に関すること(人口減少、地域行事の継続など)	子育てや教育・子どもの将来に関すること	日常生活に関すること(ゴミ出し、買い物、通院、掃除、洗濯、食事など)
本庁	362	32.9%	27.6%	24.9%	25.1%	19.3%	16.6%	6.4%	9.7%	8.8%
彦島	115	31.3%	20.9%	27.0%	21.7%	13.9%	15.7%	6.1%	10.4%	3.5%
山陽	255	25.1%	28.6%	24.7%	14.5%	19.6%	9.8%	6.3%	6.3%	8.6%
山陰	348	30.5%	21.0%	20.4%	19.5%	16.1%	14.1%	9.8%	13.5%	4.6%
菊川町	37	27.0%	27.0%	18.9%	21.6%	13.5%	5.4%	24.3%	-	2.7%
豊田町	35	28.6%	34.3%	28.6%	20.0%	25.7%	8.6%	11.4%	8.6%	14.3%
豊浦町	114	27.2%	26.3%	22.8%	14.9%	21.9%	6.1%	17.5%	5.3%	5.3%
豊北町	48	37.5%	25.0%	25.0%	16.7%	29.2%	10.4%	27.1%	6.3%	10.4%

	回答数	地域の安心・安全に関すること(防犯、防災、交通安全、ご近所の安全など)	地域の生活環境に関すること(ゴミ出しマナー、不法投棄、危険場所など)	学校や職場での人間関係に関すること	家庭内での人間関係に関すること	ご近所との人間関係に関すること	その他	今のところ悩んでいること、困っていることはない	無回答
本庁	362	6.1%	7.7%	5.0%	4.1%	3.3%	1.4%	26.8%	2.8%
彦島	115	4.3%	4.3%	7.8%	6.1%	6.1%	1.7%	28.7%	3.5%
山陽	255	8.2%	7.5%	6.7%	4.7%	4.3%	2.0%	28.2%	2.4%
山陰	348	6.0%	5.5%	2.6%	3.7%	2.6%	2.6%	26.7%	3.2%
菊川町	37	2.7%	-	5.4%	-	8.1%	5.4%	24.3%	8.1%
豊田町	35	2.9%	2.9%	2.9%	-	2.9%	-	28.6%	11.4%
豊浦町	114	9.6%	6.1%	1.8%	1.8%	4.4%	0.9%	21.1%	6.1%
豊北町	48	8.3%	6.3%	2.1%	4.2%	2.1%	-	29.2%	6.3%

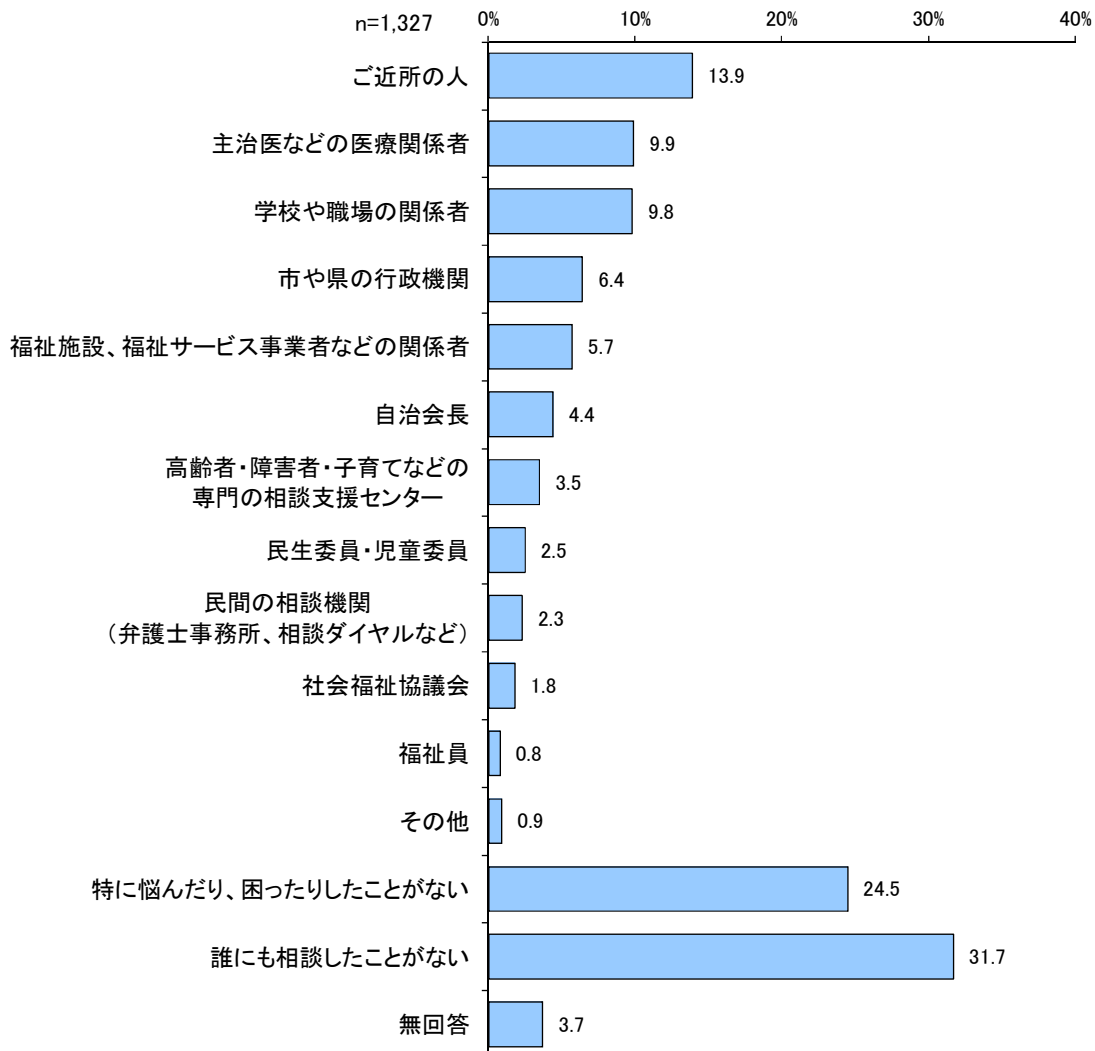
地域別にみると、「自分や家族の介護・看病に関すること」と回答した人の割合は、豊田町で34.3%となっている。

「地域社会の将来に関すること（人口減少、地域行事の継続など）」と回答した人の割合は、菊川町、豊北町で2割台となっている。

(2) 家族や親戚、友人以外での悩みや困りごとの相談先

問 37 あなたは、生活の中で悩みや困りごとをかかえたとき、家族や親戚、友人以外に相談したことはありますか。(〇はいくつでも)

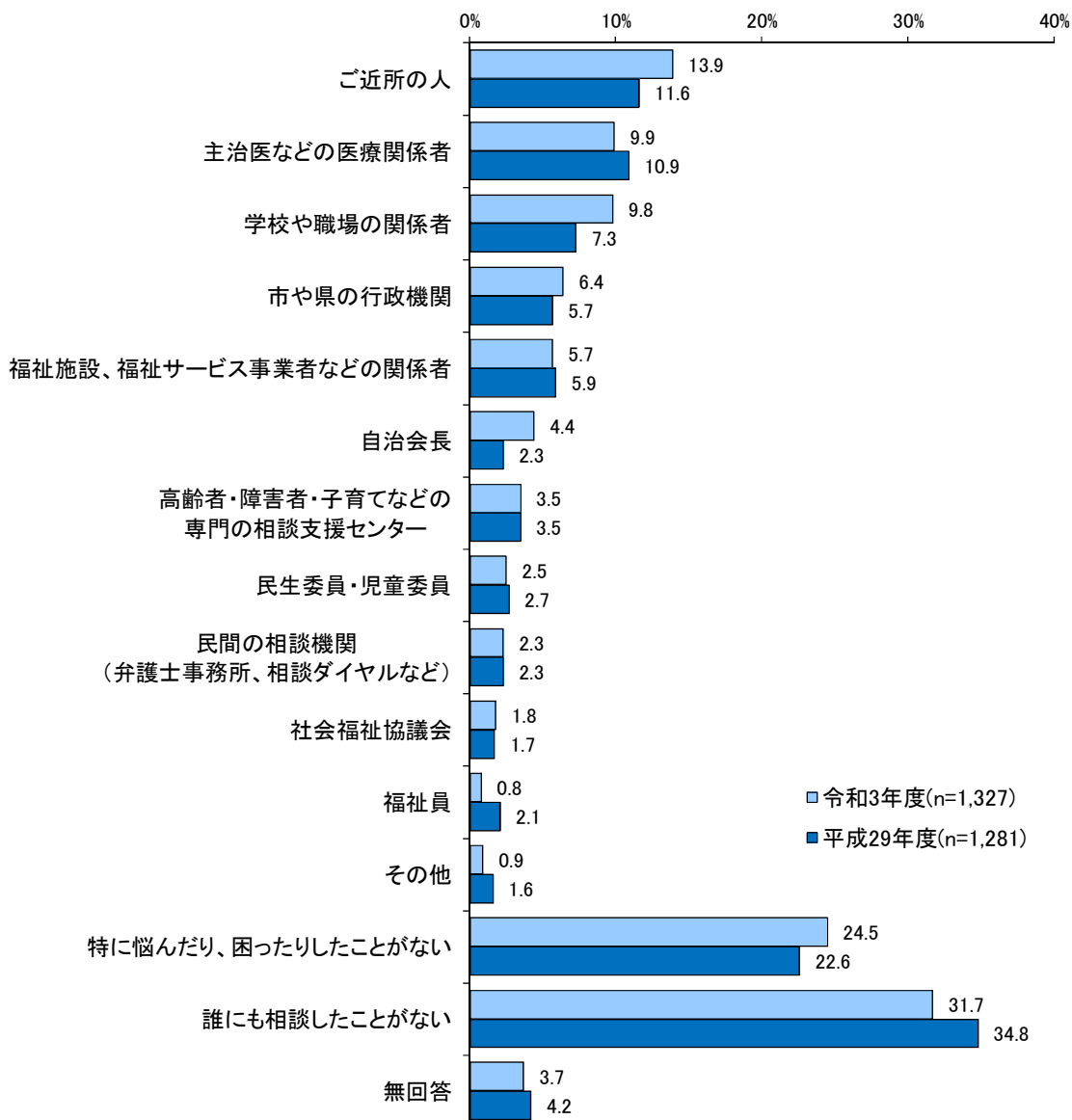
【家族や親戚、友人以外での悩みや困りごとの相談先】



家族や親戚、友人以外での悩みや困りごとの相談先について、「ご近所の人」と回答した人の割合が 13.9%と最も高く、「主治医などの医療関係者」(9.9%)、「学校や職場の関係者」(9.8%)が続いている。

「誰にも相談したことがない」と回答した人の割合が 31.7%となっている。

【家族や親戚、友人以外での悩みや困りごとの相談先（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、差はみられない。

【家族や親戚、友人以外での悩みや困りごとの相談先（年齢別）】

	回答数	ご近所の人	主治医などの医療関係者	学校や職場の関係者	市や県の行政機関	福祉施設、福祉サービス事業者などの関係者	自治会長	高齢者・障害者・子育てなどの専門の相談支援センター	民生委員・児童委員
18～39歳	179	6.1%	2.8%	19.6%	3.9%	1.7%	-	3.4%	0.6%
40～64歳	469	10.7%	7.5%	17.5%	7.7%	4.5%	3.2%	3.2%	1.1%
65～74歳	332	17.5%	11.4%	3.6%	6.3%	6.3%	5.1%	4.2%	1.8%
75歳以上	340	18.8%	15.9%	0.3%	6.2%	8.5%	7.6%	3.5%	5.9%

	回答数	民間の相談機関（弁護士事務所、相談ダイヤルなど）	社会福祉協議会	福祉員	その他	特に悩んだり、困ったりしたことがない	誰にも相談したことがない	無回答
18～39歳	179	0.6%	0.6%	-	1.1%	25.1%	41.3%	1.1%
40～64歳	469	3.4%	2.1%	0.6%	1.1%	18.8%	37.1%	2.1%
65～74歳	332	1.5%	1.5%	0.9%	1.2%	29.2%	26.5%	4.2%
75歳以上	340	2.1%	2.4%	1.5%	-	27.6%	24.1%	6.8%

年齢別にみると、「ご近所の人」と回答した人の割合は、65歳以上で1割台後半となっている。

「学校や職場の関係者」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳で1割台後半となっている。

「誰にも相談したことがない」と回答した人の割合は、18～39歳で41.3%となっている。

【家族や親戚、友人以外での悩みや困りごとの相談先（地域別）】

	回答数	ご近所の人	主治医などの医療関係者	学校や職場の関係者	市や県の行政機関	福祉施設、福祉サービス事業者などの関係者	自治会長	高齢者・障害者・子育てなどの専門の相談支援センター	民生委員・児童委員
本庁	362	9.7%	9.4%	9.7%	6.4%	6.1%	3.6%	1.9%	2.5%
彦島	115	13.9%	6.1%	12.2%	6.1%	1.7%	3.5%	2.6%	3.5%
山陽	255	12.5%	11.4%	11.0%	8.2%	5.1%	4.3%	3.5%	2.7%
山陰	348	14.7%	11.5%	11.2%	6.0%	5.7%	5.2%	5.7%	1.7%
菊川町	37	29.7%	13.5%	2.7%	8.1%	8.1%	5.4%	5.4%	5.4%
豊田町	35	17.1%	5.7%	8.6%	5.7%	8.6%	2.9%	2.9%	-
豊浦町	114	17.5%	7.0%	7.9%	5.3%	6.1%	2.6%	2.6%	1.8%
豊北町	48	22.9%	10.4%	2.1%	4.2%	4.2%	12.5%	4.2%	2.1%

	回答数	民間の相談機関（弁護士事務所、相談ダイヤルなど）	社会福祉協議会	福祉員	その他	特に悩んだり、困ったりしたことがない	誰にも相談したことがない	無回答
本庁	362	2.8%	2.5%	0.3%	1.7%	23.2%	38.1%	2.5%
彦島	115	1.7%	0.9%	0.9%	-	27.0%	33.9%	3.5%
山陽	255	3.1%	1.2%	1.2%	-	26.7%	28.2%	5.5%
山陰	348	1.7%	0.6%	0.9%	1.1%	22.7%	31.6%	2.6%
菊川町	37	2.7%	5.4%	2.7%	-	32.4%	10.8%	-
豊田町	35	-	-	-	-	25.7%	31.4%	2.9%
豊浦町	114	1.8%	2.6%	0.9%	0.9%	25.4%	26.3%	7.0%
豊北町	48	2.1%	8.3%	2.1%	-	22.9%	27.1%	4.2%

地域別にみると、「ご近所の人」と回答した人の割合は、菊川町で29.7%となっている。

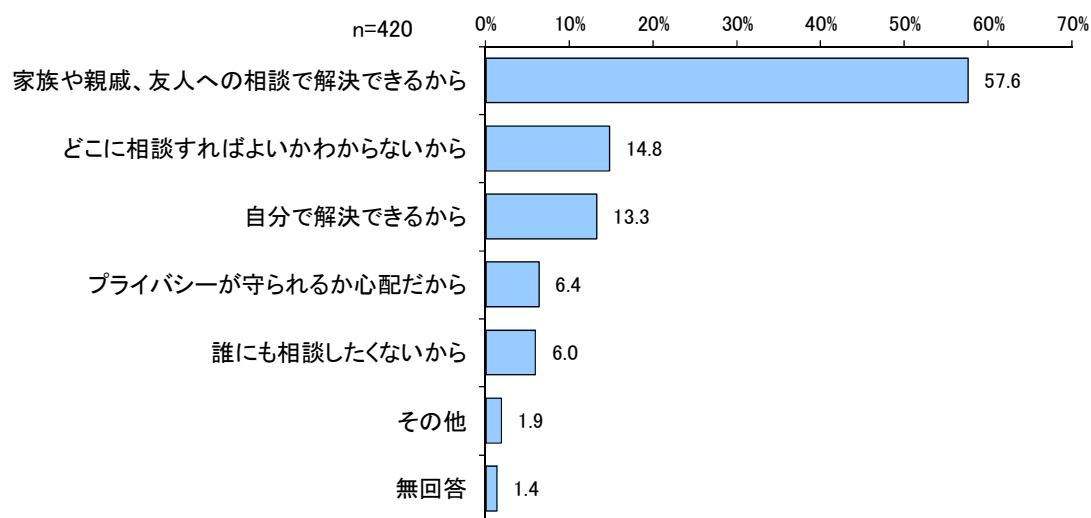
「自治会長」と回答した人の割合は、豊北町で12.5%となっている。

「誰にも相談したことがない」と回答した人の割合は、本庁で38.1%となっている。

問 37 で「14 誰にも相談したことがない」と回答した人のみ回答

問 37-1 誰にも相談したことがない主な理由は何ですか。(○は1つ)

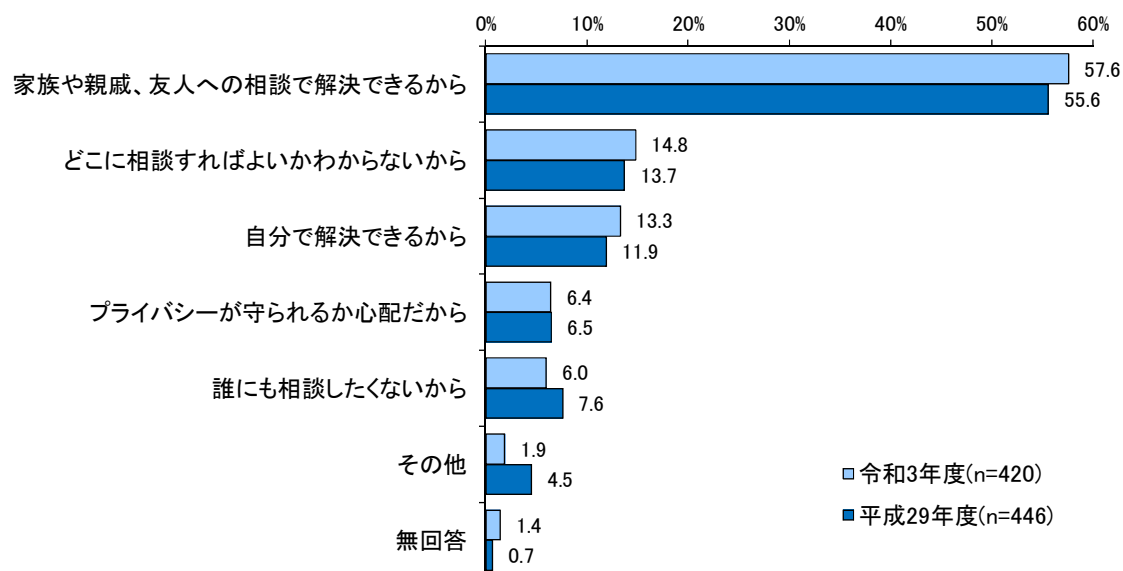
【誰にも相談したことがない理由】



* 2つ以上回答している者がいるため、回答比率の合計が100.0%を超える。

誰にも相談したことがない理由について、「家族や親戚、友人への相談で解決できるから」と回答した人の割合が57.6%と最も高く、「どこに相談すればよいかわからないから」(14.8%)、「自分で解決できるから」(13.3%)が続いている。

【誰にも相談したことがない理由（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、差はみられない。

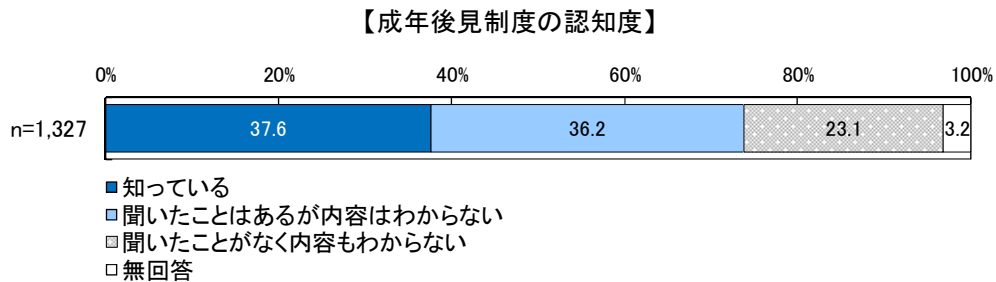
【誰にも相談したことがない理由（年齢別）】

	回答数	家族や親戚、友人への相談で解決できるから	どこに相談すればよいかわからないから	自分で決めるから	プライバシーが守られるか心配だから	誰にも相談したくないから	その他	無回答
18～39歳	74	56.8%	16.2%	10.8%	5.4%	9.5%	2.7%	1.4%
40～64歳	174	58.0%	19.0%	8.0%	6.9%	6.9%	0.6%	0.6%
65～74歳	88	60.2%	9.1%	19.3%	5.7%	4.5%	4.5%	1.1%
75歳以上	82	54.9%	11.0%	20.7%	7.3%	2.4%	1.2%	2.4%

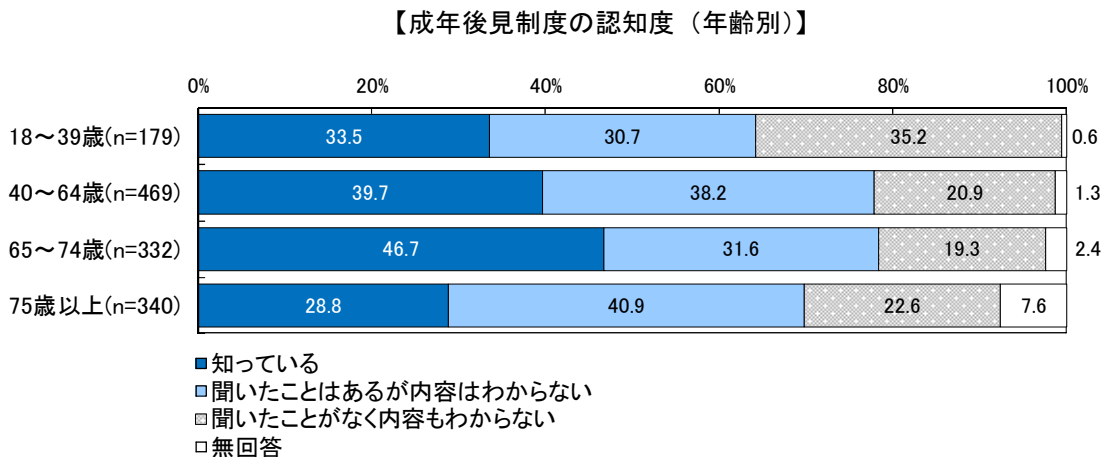
年齢別にみると、「どこに相談すればよいかわからないから」と回答した人の割合は、18～39歳で16.2%、40～64歳で19.0%となっている。

(3) 成年後見制度の認知度

問 38 あなたは「成年後見制度」を知っていますか。(○は1つ)

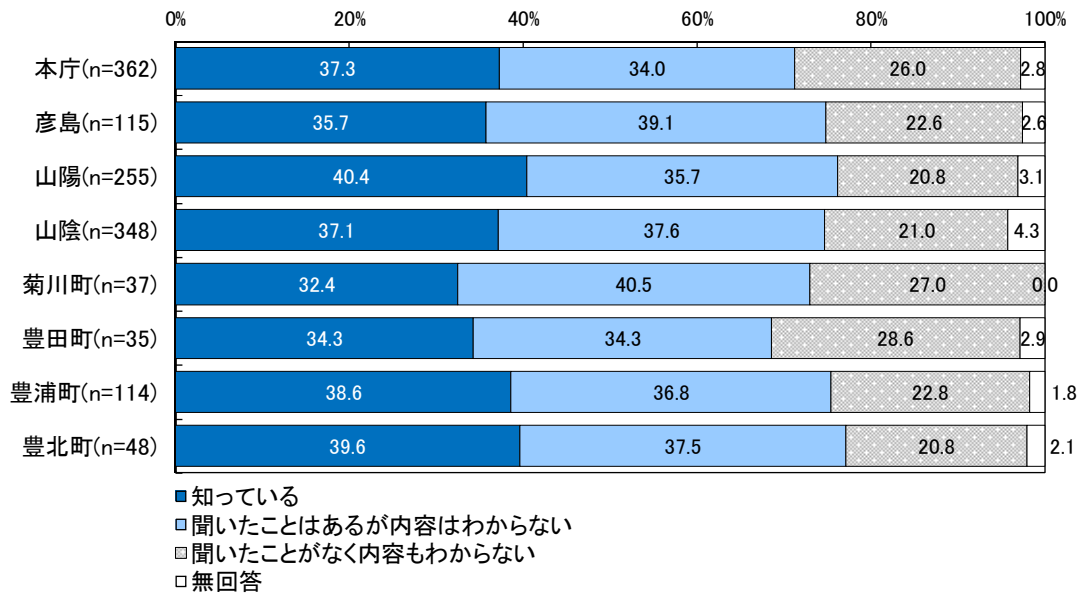


成年後見制度の認知度について、「知っている」と回答した人の割合が37.6%、「聞いたことはあるが内容はわからない」と回答した人の割合が36.2%、「聞いたことがなく内容もわからない」と回答した人の割合が23.1%となっている。



年齢別にみると、「知っている」と回答した人の割合は、65～74歳で46.7%であるが、75歳以上では28.8%となっている。

【成年後見制度の認知度（地域別）】

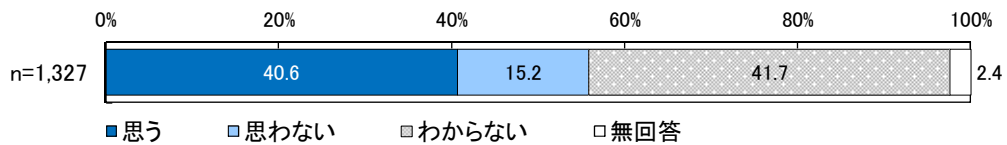


地域別にみると、「知っている」と回答した人の割合は、いずれの地域においても3～4割台となっている。

(4) 成年後見制度の利用意向

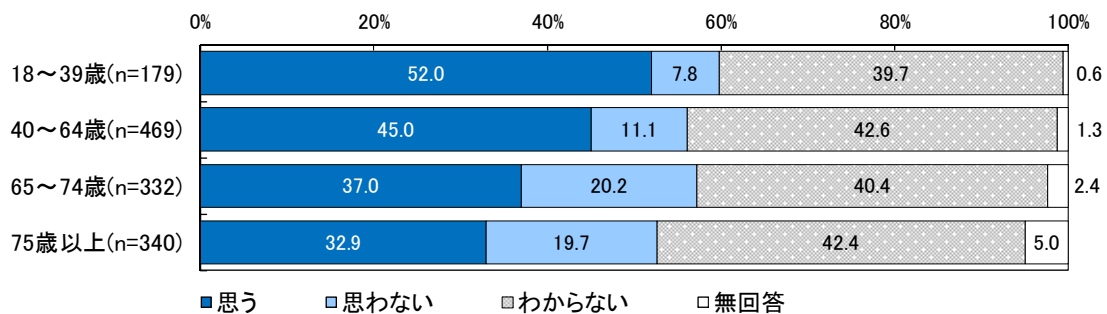
問 39 あなたが認知症等で判断が十分にできなくなったときに、成年後見制度を利用したいと思いますか。(○は1つ)

【成年後見制度の利用意向】



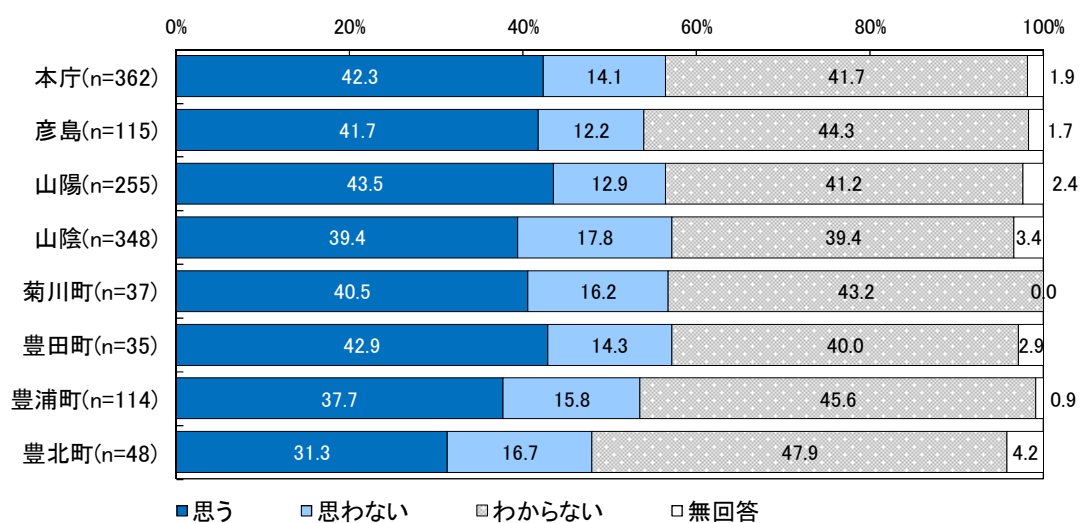
成年後見制度の利用意向について、利用したいと「思う」と回答した人の割合が40.6%、利用したいと「思わない」と回答した人の割合が15.2%となっている。

【成年後見制度の利用意向（年齢別）】



年齢別にみると、利用したいと「思う」と回答した人の割合は、18～39歳で52.0%となっている。

【成年後見制度の利用意向（地域別）】

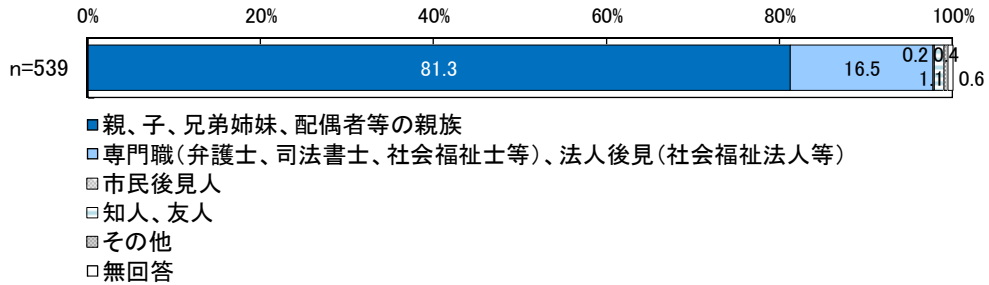


地域別にみると、利用したいと「思う」と回答した人の割合は、本庁、彦島、山陽、菊川町、豊田町で4割台となっている。

問 39 で「1 思う」と回答した人のみ回答

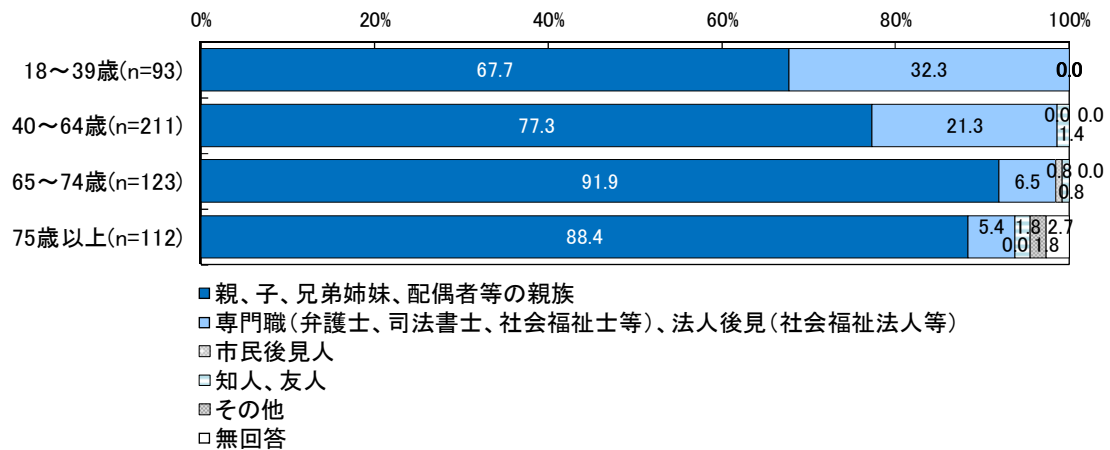
問 39-1 財産の管理や手続きなどを行うことで生活をサポートしてくれる後見人に、誰になってもらいたいですか。(○は1つ)

【後見人になってもらいたい人】



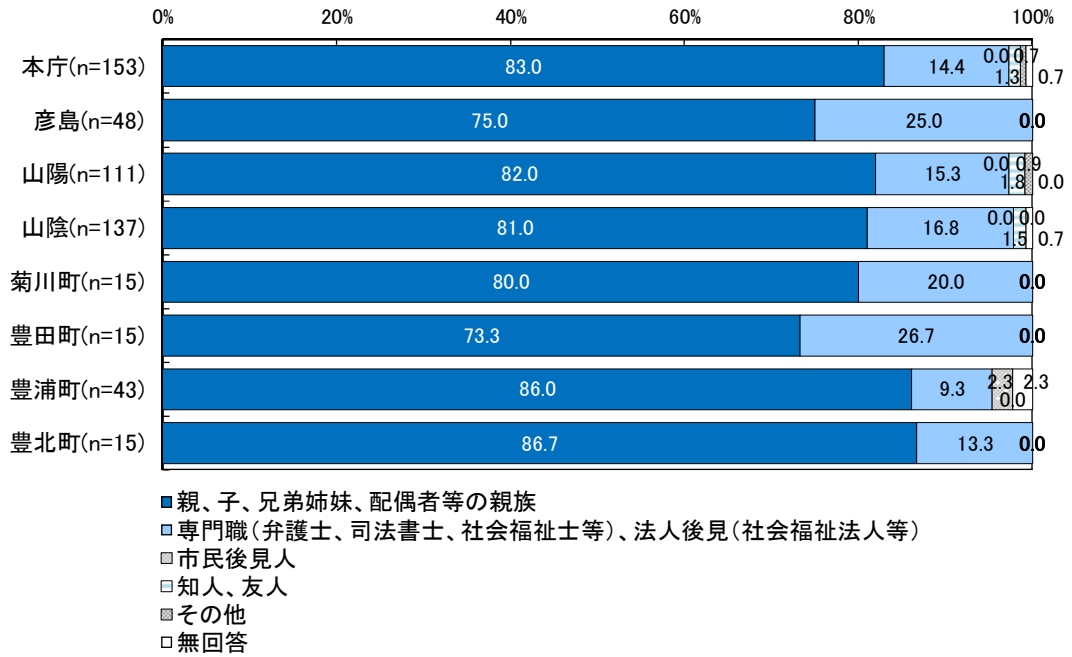
後見人になってもらいたい人について、「親、子、兄弟姉妹、配偶者等の親族」と回答した人の割合が 81.3%となっている。

【後見人になってもらいたい人 (年齢別)】



年齢別にみると、「親、子、兄弟姉妹、配偶者等の親族」と回答した人の割合は、65～74歳で 91.9%、75歳以上で 88.4%となっている。

【後見人になってもらいたい人（地域別）】

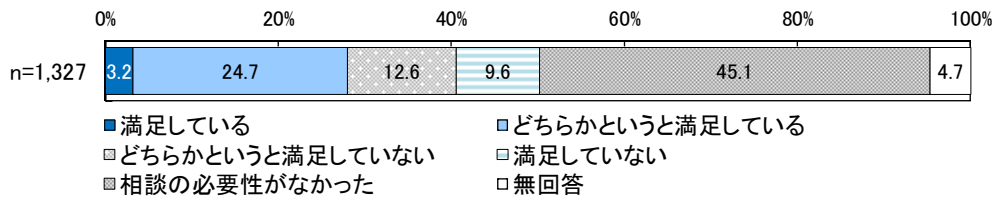


地域別にみると、「専門職（弁護士、司法書士、社会福祉士等）、法人後見（社会福祉法人等）」と回答した人の割合は、彦島、菊川町、豊田町で2割台となっている。

(5) 地域の暮らしや福祉に関する相談体制への満足度

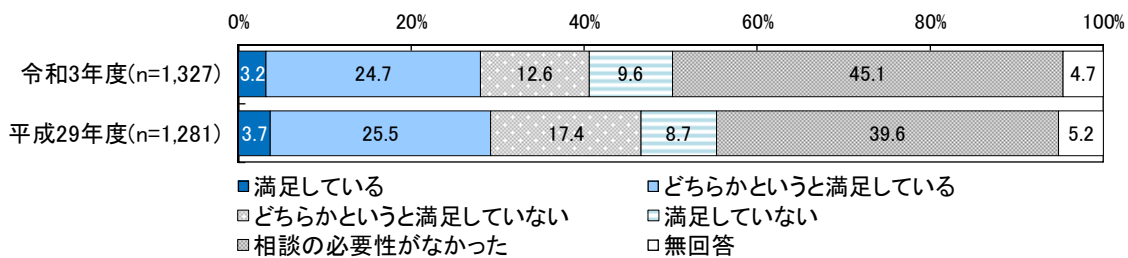
問 40 地域の暮らしや福祉に関する相談体制に満足していますか。(○は1つ)

【地域の暮らしや福祉に関する相談体制への満足度】



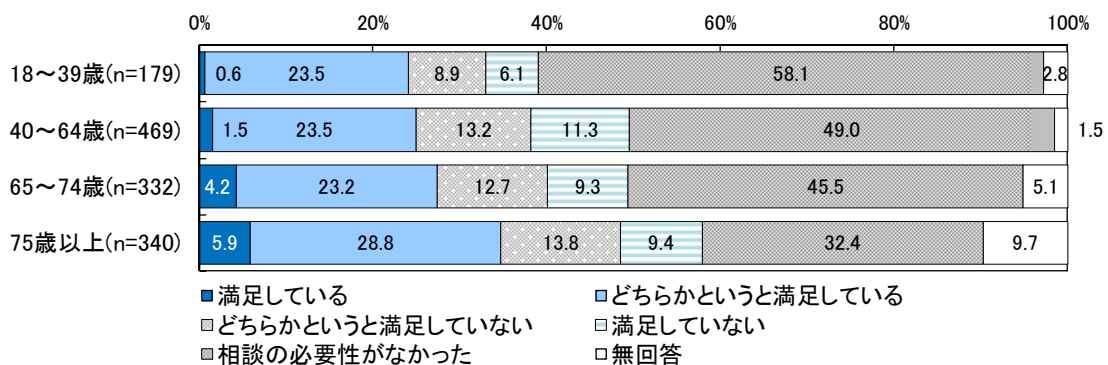
地域や暮らしや福祉に関する相談体制への満足度について、「満足している」（「満足している」＋「どちらかという満足している」と回答した人の割合が 27.9%、「満足していない」（「満足していない」＋「どちらかという満足していない」と回答した人の割合が 22.2%となっている。

【地域の暮らしや福祉に関する相談体制への満足度（前回比較）】



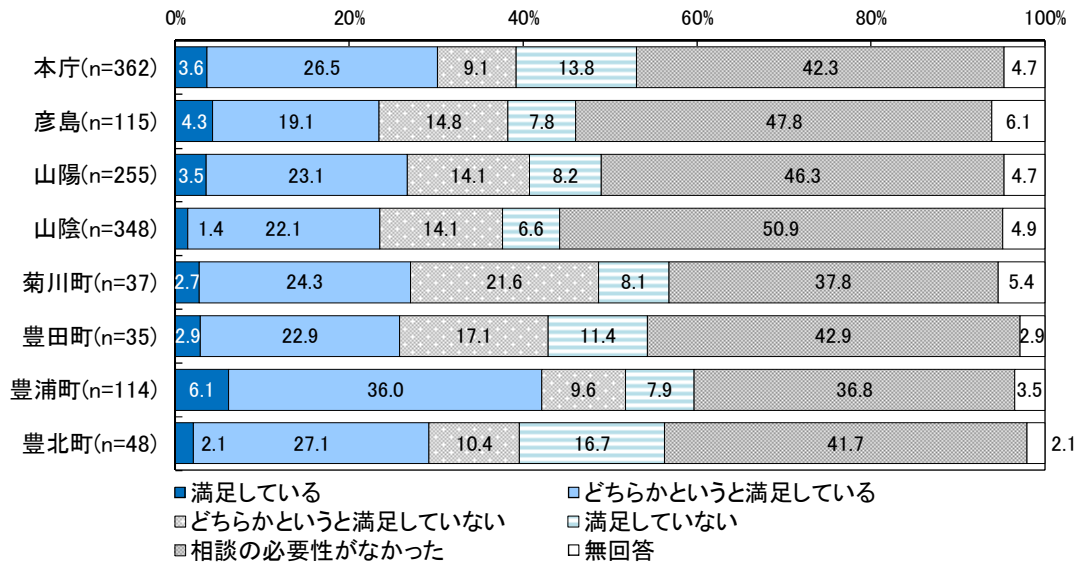
前回調査結果と比較すると、「満足している」と回答した人の割合に差はみられない。

【地域の暮らしや福祉に関する相談体制への満足度（年齢別）】



年齢別にみると、いずれの年齢層においても「満足している」と回答した人の割合が、「満足していない」と回答した人の割合を上回っている。

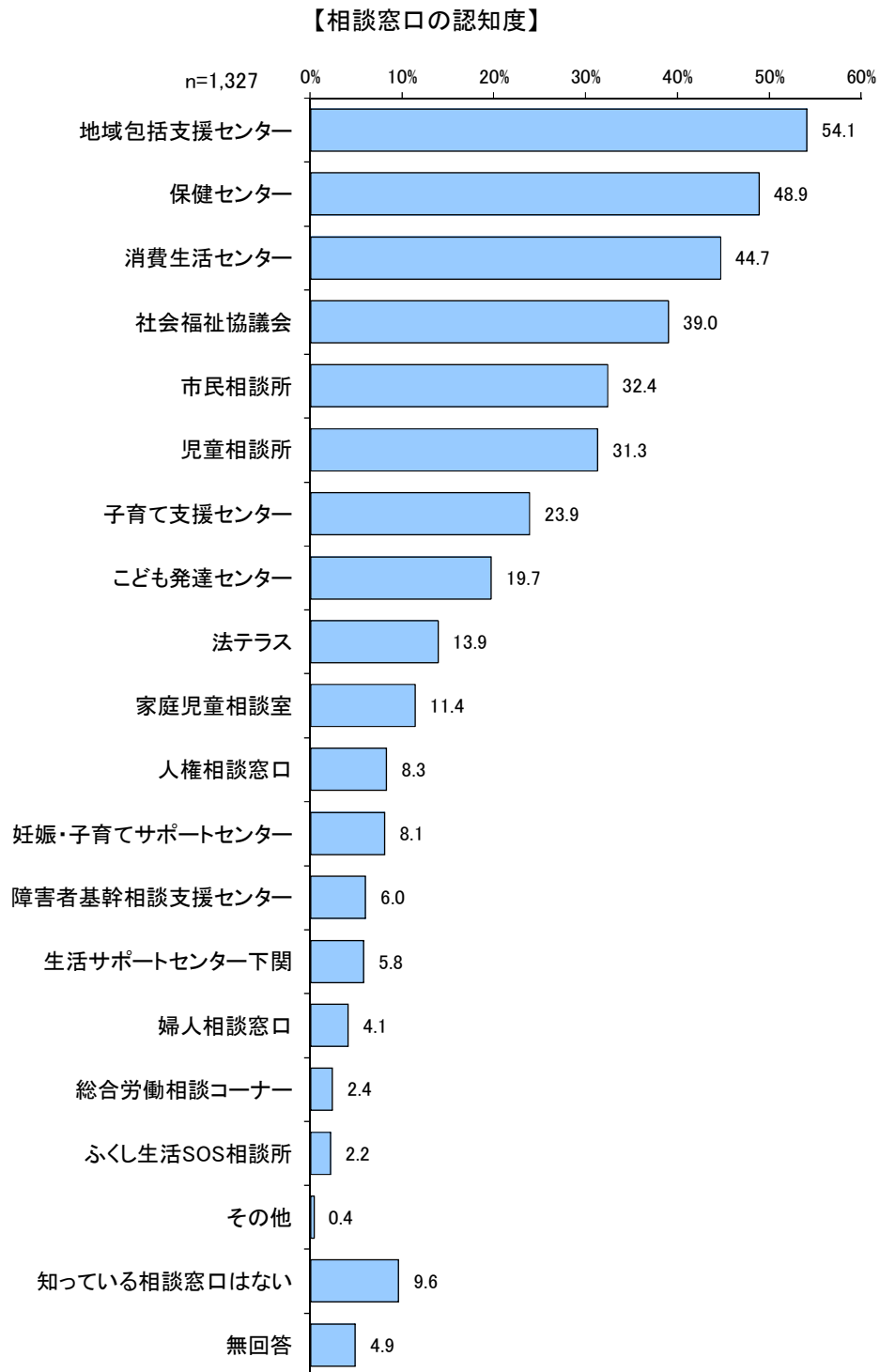
【地域の暮らしや福祉に関する相談体制への満足度（地域別）】



地域別にみると、菊川町、豊田町を除く地域においては、「満足している」と回答した人の割合が、「満足していない」と回答した人の割合を上回っている。

(6) 相談窓口の認知度

問 41 あなたは、次の相談窓口を知っていますか。(〇はいくつでも)



相談窓口の認知度について、「地域包括支援センター」と回答した人の割合が 54.1%と最も高く、「保健センター」(48.9%)、「消費生活センター」(44.7%)、「社会福祉協議会」(39.0%)が続いている。

【相談窓口の認知度（年齢別）】

	回答数	地域包括支援センター	保健センター	消費生活センター	社会福祉協議会	市民相談所	児童相談所	子育て支援センター	こども発達センター	法テラス	家庭児童相談室
18～39歳	179	39.1%	47.5%	41.3%	22.9%	14.5%	46.9%	40.8%	23.5%	19.0%	15.6%
40～64歳	469	58.8%	52.0%	53.9%	44.1%	30.5%	40.5%	33.9%	32.0%	23.0%	15.4%
65～74歳	332	58.4%	54.8%	47.0%	45.5%	40.1%	25.9%	17.2%	14.5%	9.9%	9.6%
75歳以上	340	51.5%	39.1%	31.5%	34.1%	36.2%	15.9%	7.6%	5.9%	2.6%	5.6%

	回答数	人権相談窓口	妊娠・子育てサポートセンター	障害者基幹相談支援センター	生活サポートセンター下関	婦人相談窓口	総合労働相談コーナー	ふくし生活SOS相談所	その他	知っている相談窓口はない	無回答
18～39歳	179	4.5%	14.0%	5.0%	4.5%	2.2%	3.9%	2.8%	-	14.5%	1.7%
40～64歳	469	12.4%	13.4%	6.2%	7.9%	6.8%	3.2%	2.8%	0.4%	8.5%	1.5%
65～74歳	332	7.8%	3.9%	7.5%	5.4%	3.0%	1.8%	1.8%	0.3%	8.4%	4.2%
75歳以上	340	5.3%	1.5%	4.7%	4.1%	2.4%	1.2%	1.5%	0.6%	9.7%	12.1%

年齢別にみると、「地域包括支援センター」、「保健センター」と回答した人の割合は、40～64歳、65～74歳で5割台となっている。

「消費生活センター」と回答した人の割合は、40～64歳で53.9%となっている。

「社会福祉協議会」と回答した人の割合は、40～64歳、65～74歳で4割台となっている。

「市民相談所」と回答した人の割合は、65～74歳で40.1%となっている。

「児童相談所」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳で4割台となっている。

「子育て支援センター」と回答した人の割合は、18～39歳で40.8%となっている。

【相談窓口の認知度（地域別）】

	回答数	地域包括支援センター	保健センター	消費生活センター	社会福祉協議会	市民相談所	児童相談所	子育て支援センター	こども発達センター	法テラス	家庭児童相談室
本庁	362	49.4%	41.7%	39.0%	32.0%	38.7%	28.2%	21.5%	18.8%	17.1%	10.2%
彦島	115	53.9%	58.3%	47.0%	35.7%	35.7%	29.6%	27.8%	23.5%	12.2%	15.7%
山陽	255	52.5%	44.3%	49.0%	35.3%	27.1%	33.7%	22.0%	18.0%	12.9%	12.5%
山陰	348	58.0%	42.8%	44.5%	35.1%	29.9%	34.2%	24.1%	23.6%	12.1%	10.6%
菊川町	37	54.1%	70.3%	35.1%	62.2%	27.0%	21.6%	29.7%	10.8%	8.1%	8.1%
豊田町	35	48.6%	57.1%	48.6%	62.9%	31.4%	25.7%	20.0%	5.7%	11.4%	5.7%
豊浦町	114	60.5%	72.8%	53.5%	62.3%	29.8%	32.5%	28.1%	17.5%	17.5%	14.0%
豊北町	48	62.5%	72.9%	50.0%	66.7%	35.4%	39.6%	33.3%	22.9%	14.6%	12.5%

	回答数	人権相談窓口	妊娠・子育てサポートセンター	障害者基幹相談支援センター	生活サポートセンター下関	婦人相談窓口	総合労働相談コーナー	ふくし生活SOS相談所	その他	知っている相談窓口はない	無回答
本庁	362	8.8%	7.7%	6.6%	6.9%	4.1%	2.2%	1.7%	0.8%	10.2%	6.4%
彦島	115	9.6%	7.8%	8.7%	9.6%	4.3%	1.7%	4.3%	-	12.2%	5.2%
山陽	255	7.5%	8.2%	7.1%	5.5%	3.1%	3.9%	2.7%	0.4%	9.4%	5.9%
山陰	348	5.7%	8.0%	4.9%	4.3%	4.0%	1.7%	1.7%	0.3%	11.2%	4.0%
菊川町	37	16.2%	2.7%	-	2.7%	-	-	-	-	10.8%	-
豊田町	35	8.6%	5.7%	-	-	-	-	-	-	2.9%	2.9%
豊浦町	114	10.5%	11.4%	7.0%	8.8%	7.0%	3.5%	2.6%	-	3.5%	3.5%
豊北町	48	14.6%	8.3%	4.2%	2.1%	6.3%	4.2%	2.1%	-	4.2%	2.1%

地域別にみると、「地域包括支援センター」と回答した人の割合は、豊浦町、豊北町で6割台となっている。

「保健センター」と回答した人の割合は、菊川町、豊浦町、豊北町で7割台となっている。

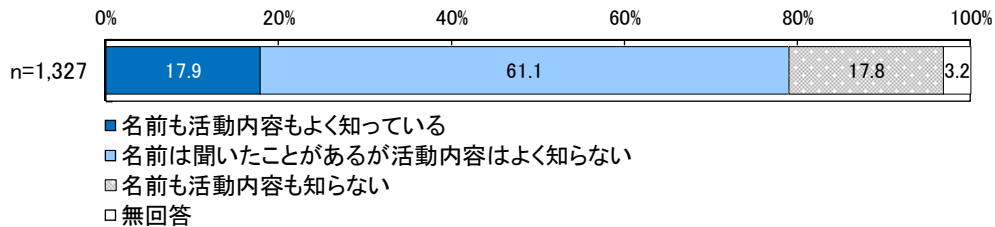
「社会福祉協議会」と回答した人の割合は、菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町で6割台となっている。

10 下関市社会福祉協議会等について

(1) 下関市社会福祉協議会の認知度

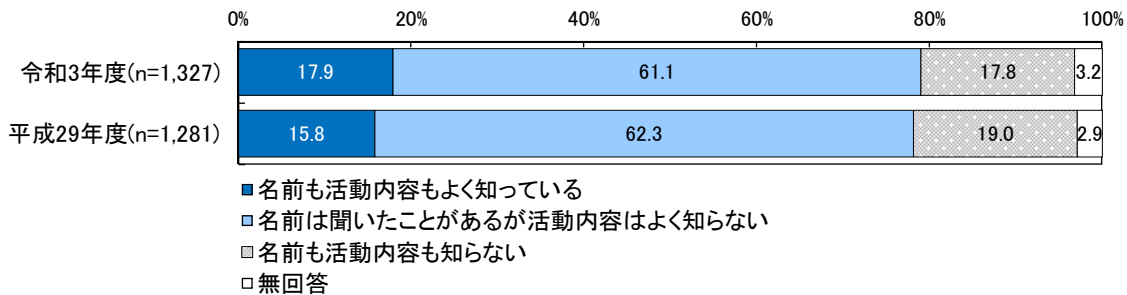
問 42 あなたは、下関市社会福祉協議会を知っていますか。(○は1つ)

【下関市社会福祉協議会の認知度】



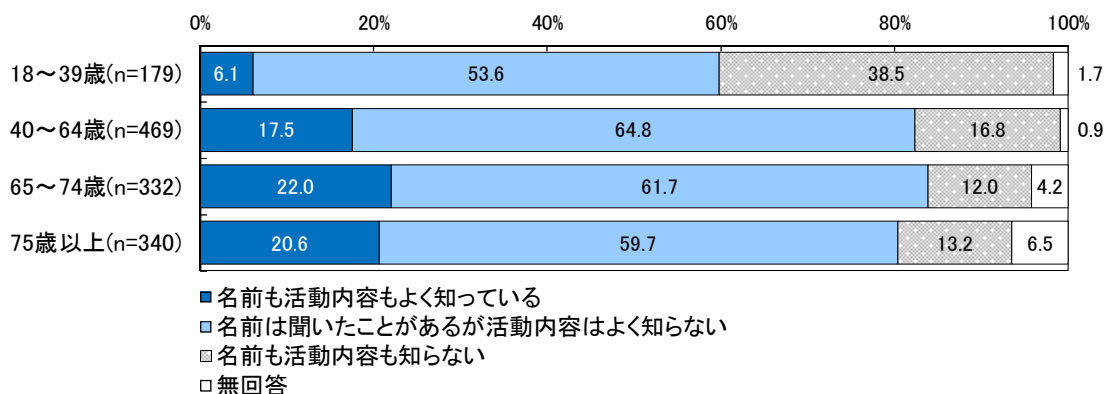
下関市社会福祉協議会の認知度について、「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合が 17.9%、「名前は聞いたことがあるが活動内容はよく知らない」と回答した人の割合が 61.1%、「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合が 17.8%となっている。

【下関市社会福祉協議会の認知度（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、差はみられない。

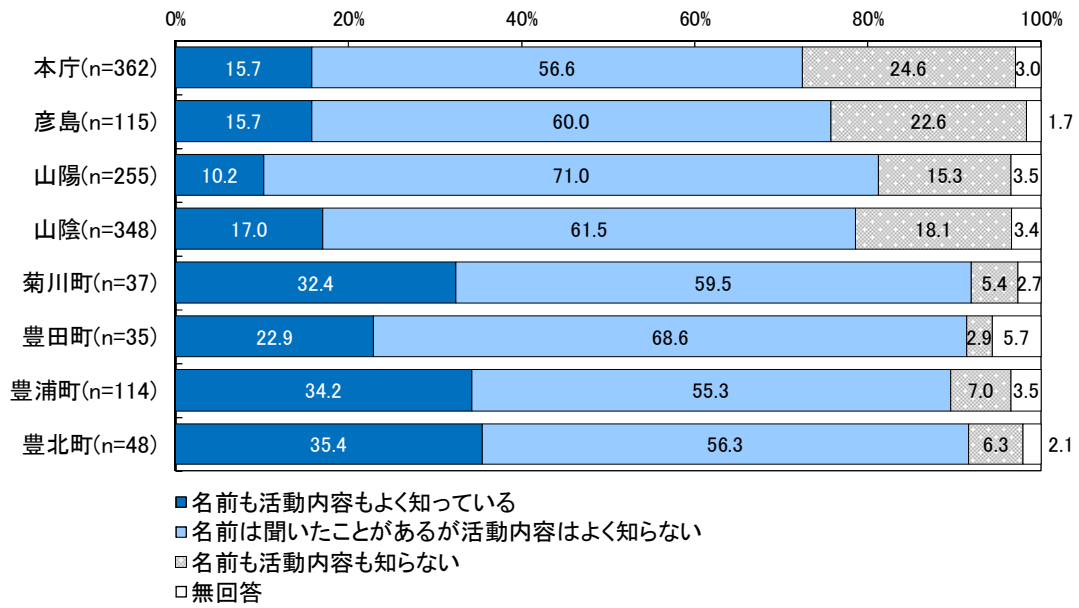
【下関市社会福祉協議会の認知度（年齢別）】



年齢別にみると、「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合は、40歳以上で2割前後であるが、18～39歳では6.1%となっている。

一方、「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合は、18～39歳で38.5%となっている。

【下関市社会福祉協議会の認知度（地域別）】

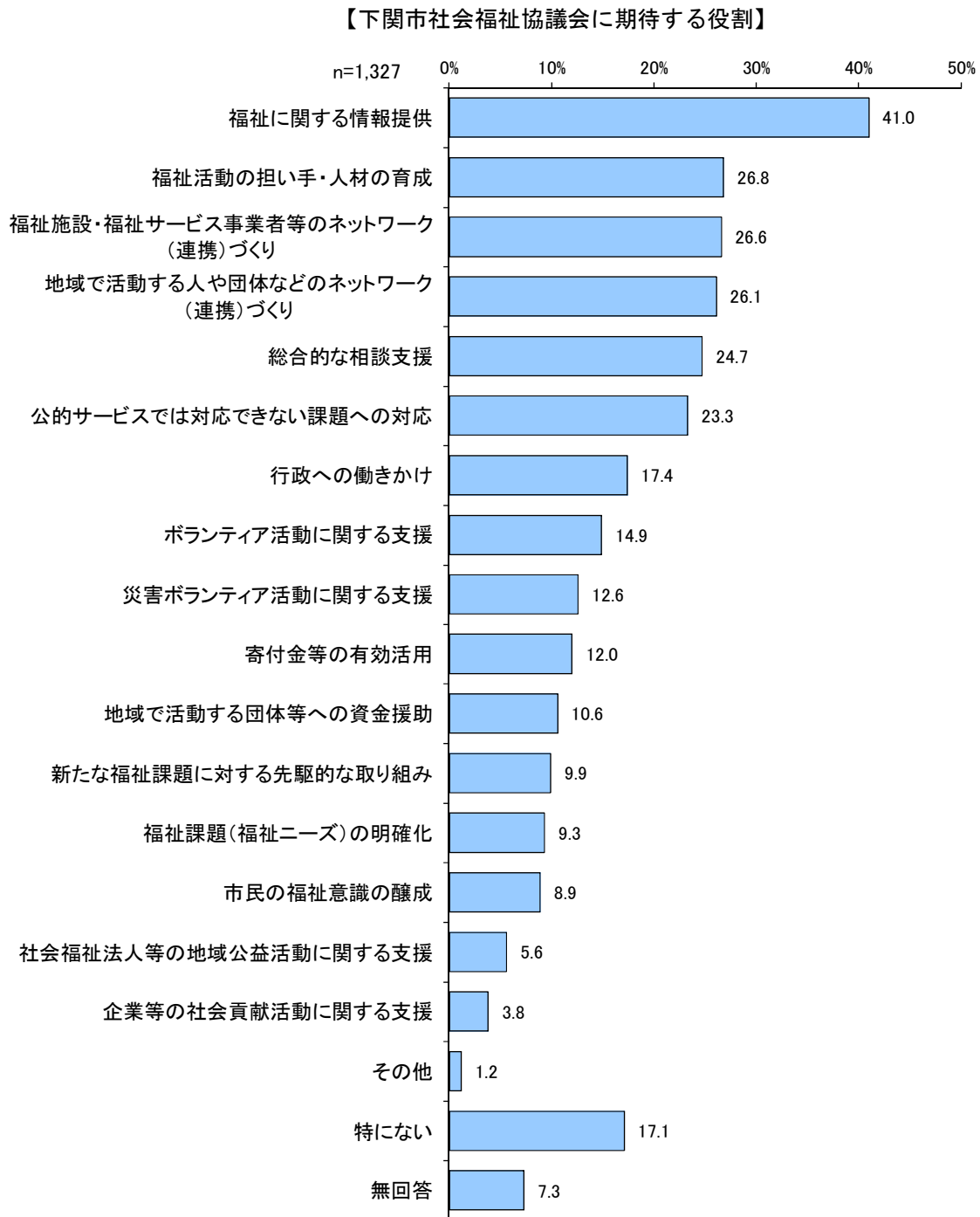


地域別にみると、「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合は、菊川町、豊浦町、豊北町で3割台であるが、本庁、彦島、山陽、山陰では1割台となっている。

一方、「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合は、本庁、彦島で2割台となっている。

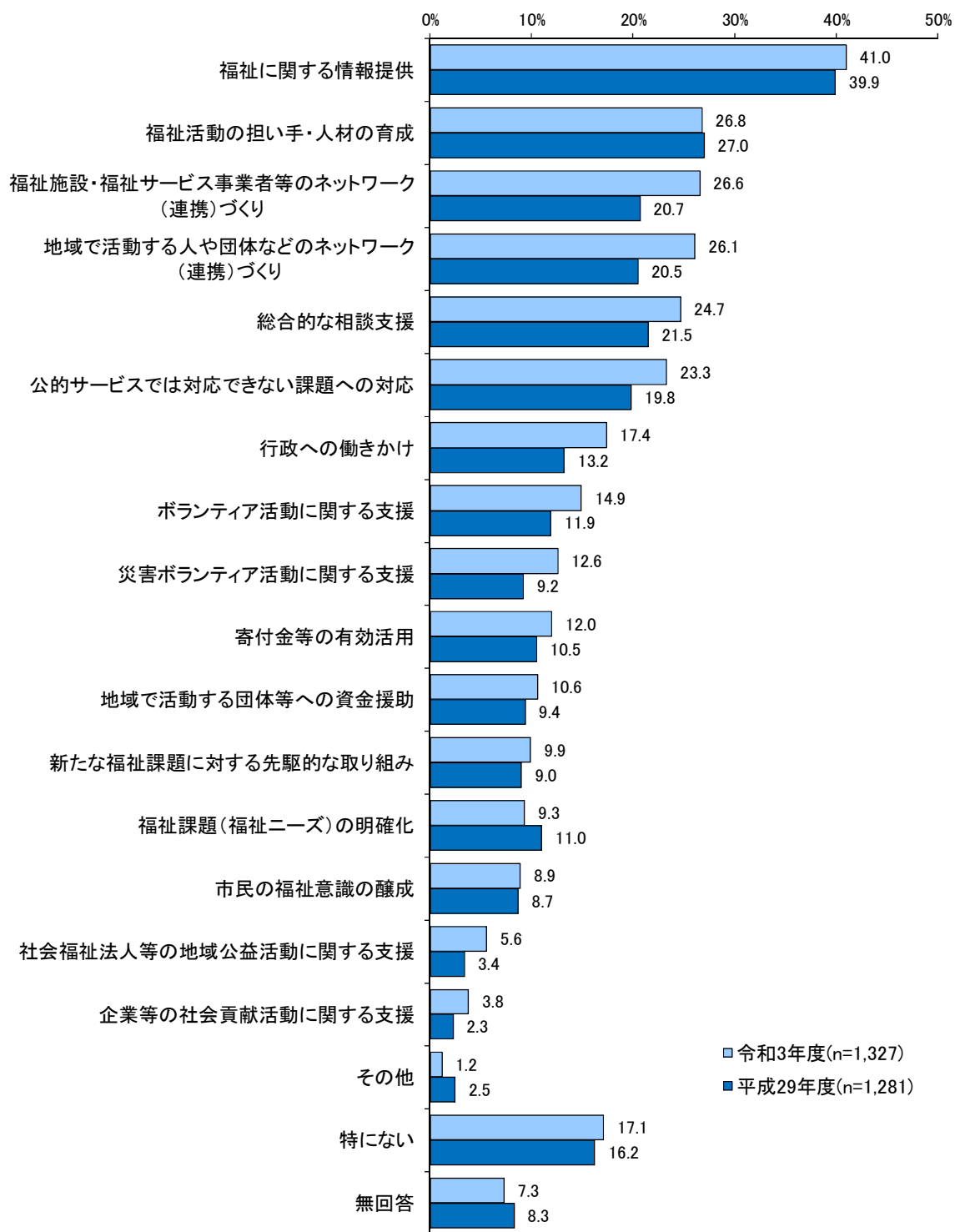
(2) 下関市社会福祉協議会に期待する役割

問 43 あなたは、下関市社会福祉協議会にどのような役割を期待しますか。(〇はいくつでも)



下関市社会福祉協議会に期待する役割について、「福祉に関する情報提供」と回答した人の割合が41.0%と最も高く、「福祉活動の担い手・人材の育成」(26.8%)、「福祉施設・福祉サービス事業者等のネットワーク(連携)づくり」(26.6%)、「地域で活動する人や団体などのネットワーク(連携)づくり」(26.1%)が続いている。

【下関市社会福祉協議会に期待する役割（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、「福祉施設・福祉サービス事業者等のネットワーク（連携）づくり」、「地域で活動する人や団体などのネットワーク（連携）づくり」と回答した人の割合が上昇している。

【下関市社会福祉協議会に期待する役割（年齢別）】

	回答数	福祉に関する情報提供	福祉活動の担い手・人材の育成	福祉施設・福祉サービス事業者等のネットワーク（連携）づくり	地域で活動する人や団体などのネットワーク（連携）づくり	総合的な相談支援	公的サービスでは対応できない課題への対応	行政への働きかけ	ボランティア活動に関する支援	災害ボランティア活動に関する支援	寄付金等の有効活用
18～39歳	179	31.3%	19.6%	25.7%	25.7%	17.9%	21.8%	19.6%	14.0%	14.5%	17.9%
40～64歳	469	38.4%	29.2%	31.8%	30.9%	28.6%	28.4%	18.8%	17.1%	14.7%	11.9%
65～74歳	332	48.8%	30.7%	28.6%	26.8%	26.5%	24.1%	18.7%	15.1%	10.8%	10.8%
75歳以上	340	42.4%	23.5%	18.2%	19.1%	20.6%	16.5%	13.2%	12.1%	10.0%	10.0%

	回答数	地域で活動する団体等への資金援助	新たな福祉課題に対する先駆的な取り組み	福祉課題（福祉ニーズ）の明確化	市民の福祉意識の醸成	社会福祉法人等の地域公益活動に関する支援	企業等の社会貢献活動に関する支援	その他	特になし	無回答
18～39歳	179	10.6%	13.4%	14.5%	8.4%	6.7%	3.4%	0.6%	27.4%	2.2%
40～64歳	469	8.5%	10.9%	8.7%	8.1%	5.8%	4.9%	1.5%	15.6%	3.6%
65～74歳	332	11.1%	10.2%	10.5%	12.3%	6.0%	4.2%	0.6%	14.8%	5.4%
75歳以上	340	12.4%	6.5%	5.6%	6.8%	3.8%	1.8%	1.5%	16.2%	16.8%

年齢別にみると、「福祉に関する情報提供」と回答した人の割合は、いずれの年齢層においても最も高く、特に65～74歳で48.8%となっている。

「福祉活動の担い手・人材の育成」と回答した人の割合は、40～64歳、65～74歳で3割前後となっている。

【下関市社会福祉協議会に期待する役割（地域別）】

	回答数	福祉に関する情報提供	福祉活動の担い手・人材の育成	福祉施設・福祉サービス事業者等のネットワーク（連携）づくり	地域で活動する人や団体などのネットワーク（連携）づくり	総合的な相談支援	公的サービスでは対応できない課題への対応	行政への働きかけ	ボランティア活動に関する支援	災害ボランティア活動に関する支援	寄付金等の有効活用
本庁	362	40.9%	27.6%	30.1%	27.6%	29.0%	22.1%	18.0%	16.0%	12.4%	8.8%
彦島	115	40.0%	23.5%	27.8%	24.3%	30.4%	22.6%	13.9%	16.5%	12.2%	7.8%
山陽	255	38.8%	26.7%	23.9%	24.3%	22.7%	26.7%	19.2%	15.3%	15.7%	14.1%
山陰	348	40.2%	25.0%	23.0%	24.4%	16.4%	21.6%	14.7%	10.6%	9.2%	11.5%
菊川町	37	29.7%	16.2%	18.9%	5.4%	24.3%	13.5%	16.2%	2.7%	10.8%	13.5%
豊田町	35	42.9%	22.9%	25.7%	34.3%	20.0%	22.9%	25.7%	17.1%	11.4%	25.7%
豊浦町	114	56.1%	36.8%	33.3%	35.1%	34.2%	29.8%	22.8%	25.4%	18.4%	16.7%
豊北町	48	37.5%	37.5%	29.2%	33.3%	29.2%	22.9%	14.6%	14.6%	10.4%	16.7%

	回答数	地域で活動する団体等への資金援助	新たな福祉課題に対する先駆的な取り組み	福祉課題（福祉ニーズ）の明確化	市民の福祉意識の醸成	社会福祉法人等の地域公益活動に関する支援	企業等の社会貢献活動に関する支援	その他	特になし	無回答
本庁	362	11.3%	11.0%	7.2%	9.7%	6.9%	3.9%	0.8%	17.1%	8.0%
彦島	115	7.8%	10.4%	13.0%	7.0%	3.5%	3.5%	1.7%	15.7%	8.7%
山陽	255	11.4%	9.4%	10.6%	7.5%	4.7%	4.3%	2.0%	15.7%	7.1%
山陰	348	8.3%	8.9%	6.9%	7.5%	5.2%	2.6%	0.9%	20.4%	7.5%
菊川町	37	10.8%	5.4%	8.1%	10.8%	-	-	2.7%	21.6%	8.1%
豊田町	35	11.4%	5.7%	14.3%	8.6%	2.9%	5.7%	-	8.6%	5.7%
豊浦町	114	12.3%	13.2%	14.0%	15.8%	9.6%	6.1%	0.9%	10.5%	3.5%
豊北町	48	16.7%	12.5%	6.3%	10.4%	4.2%	6.3%	-	20.8%	4.2%

地域別にみると、「福祉に関する情報提供」と回答した人の割合は、いずれの地域においても最も高く、豊浦町では56.1%となっている。

「福祉活動の担い手・人材の育成」と回答した人の割合は、豊浦町、豊北町で3割台後半となっている。

「福祉施設・福祉サービス事業者等のネットワーク（連携）づくり」と回答した人の割合は、本庁、豊浦町で3割台となっている。

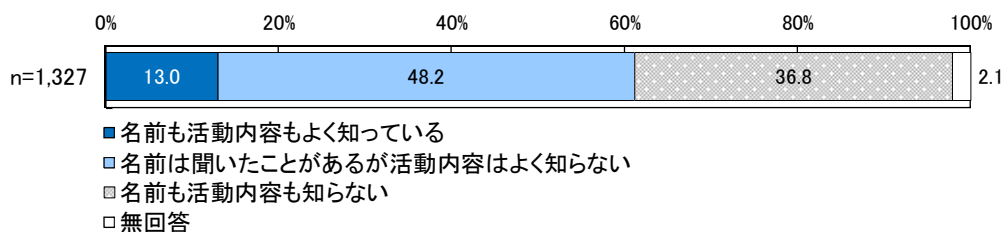
「地域で活動する人や団体などのネットワーク（連携）づくり」と回答した人の割合は、豊田町、豊浦町、豊北町で3割台となっている。

「総合的な相談支援」と回答した人の割合は、彦島、豊浦町で3割台となっている。

(3) 地区社会福祉協議会の認知度

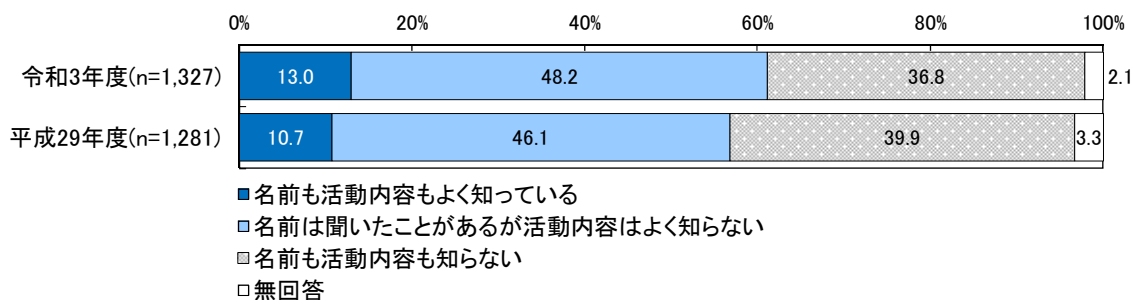
問 44 あなたは、地区社会福祉協議会（地区社協）を知っていますか。（○は1つ）

【地区社会福祉協議会の認知度】



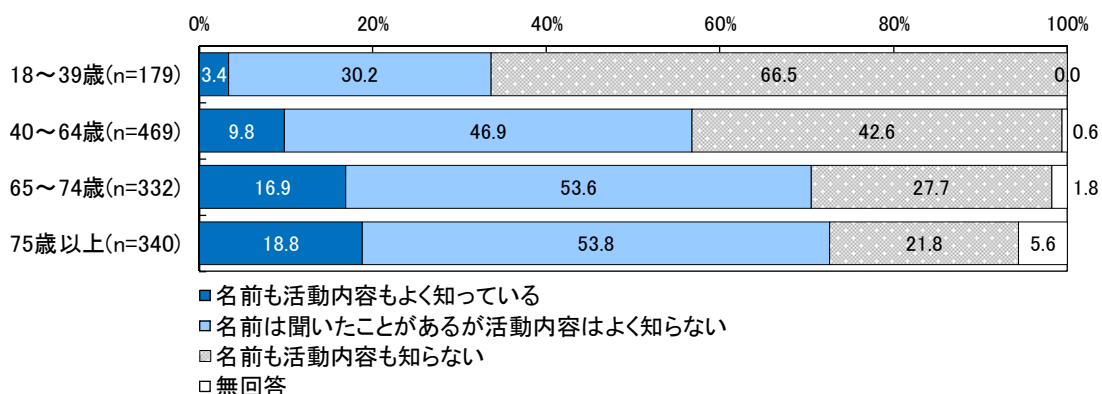
地区社会福祉協議会の認知度について、「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合が 13.0%、「名前は聞いたことがあるが活動内容はよく知らない」と回答した人の割合が 48.2%、「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合が 36.8%となっている。

【地区社会福祉協議会の認知度（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、差はみられない。

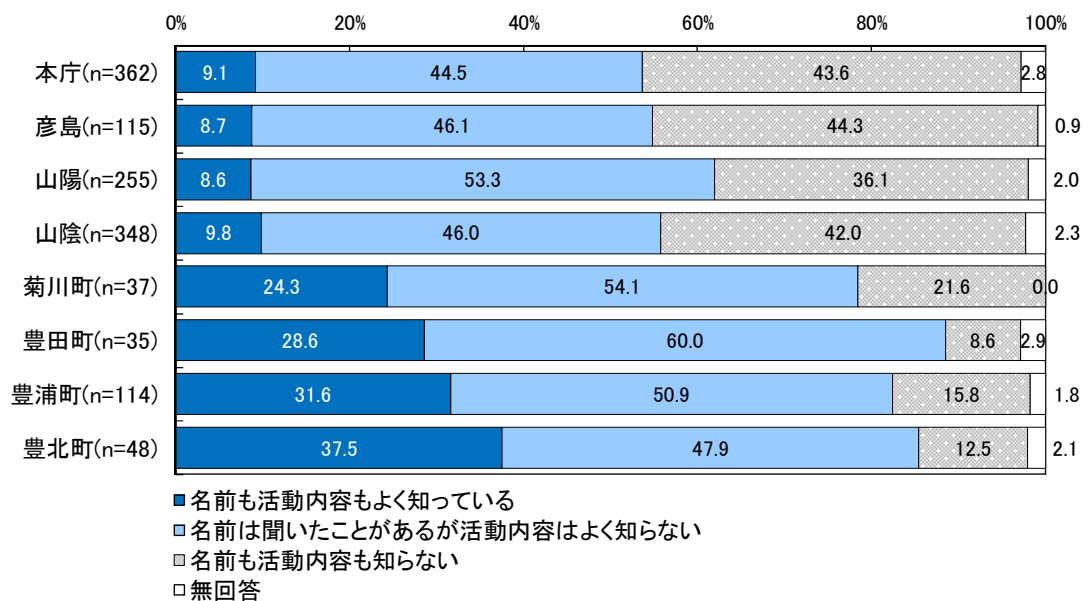
【地区社会福祉協議会の認知度（年齢別）】



年齢別にみると、「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合は、年齢が上がるほど高くなっているが、65歳以上においても1割台となっている。

一方、「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合は、18～39歳で66.5%、40～64歳で42.6%となっている。

【地区社会福祉協議会の認知度（地域別）】



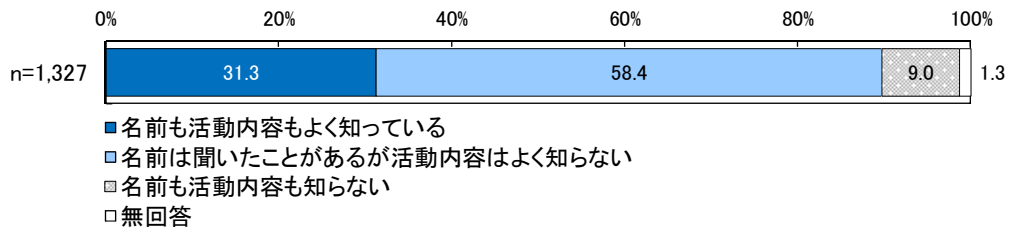
地域別にみると、「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合は、豊浦町、豊北町で3割台であるが、本庁、彦島、山陽、山陰では1割未満となっている。

一方、「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合は、本庁、彦島、山陰で4割台となっている。

(4) 民生委員・児童委員の認知度

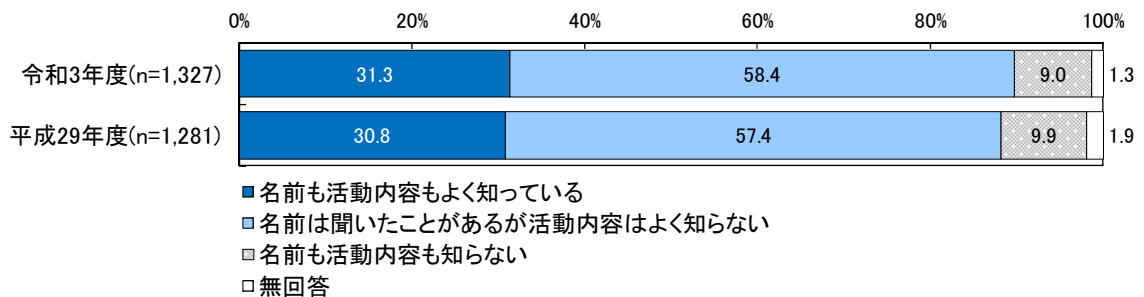
問 45 あなたは、民生委員・児童委員を知っていますか。(○は1つ)

【民生委員・児童委員の認知度】



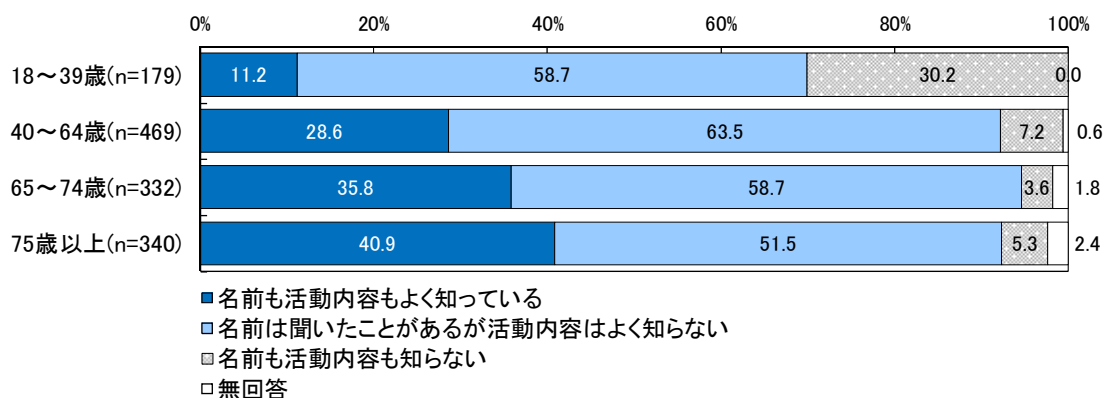
民生委員・児童委員の認知度について、「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合が 31.3%、「名前は聞いたことがあるが活動内容はよく知らない」と回答した人の割合が 58.4%、「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合が 9.0%となっている。

【民生委員・児童委員の認知度（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、差はみられない。

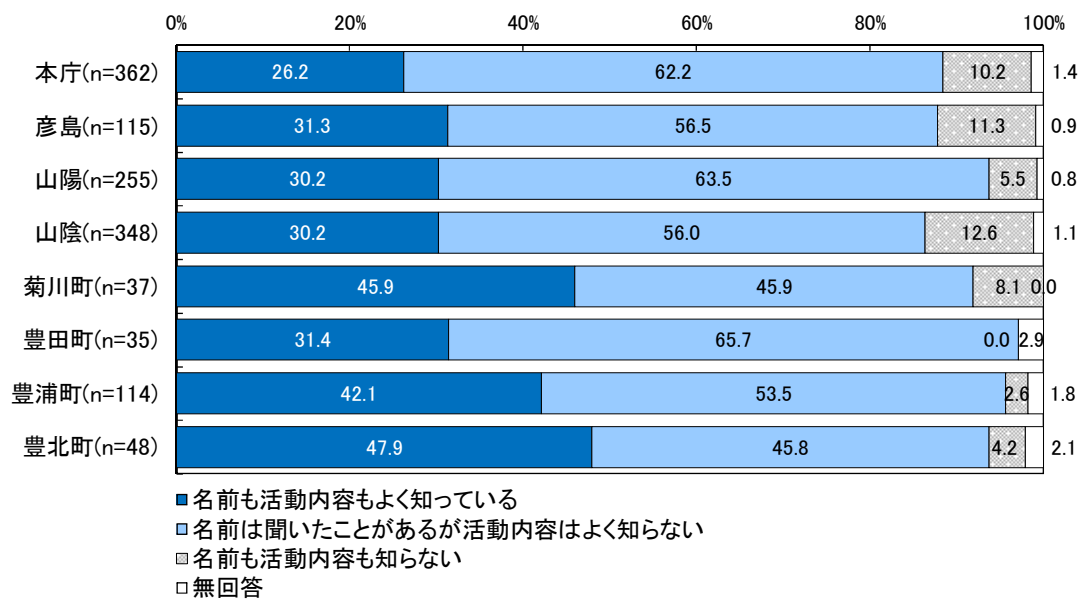
【民生委員・児童委員の認知度（年齢別）】



年齢別にみると、「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合は、年齢が上がるほど高く、75歳以上で40.9%であるが、18～39歳では11.2%となっている。

一方、「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合は、18～39歳で30.2%となっている。

【民生委員・児童委員の認知度（地域別）】

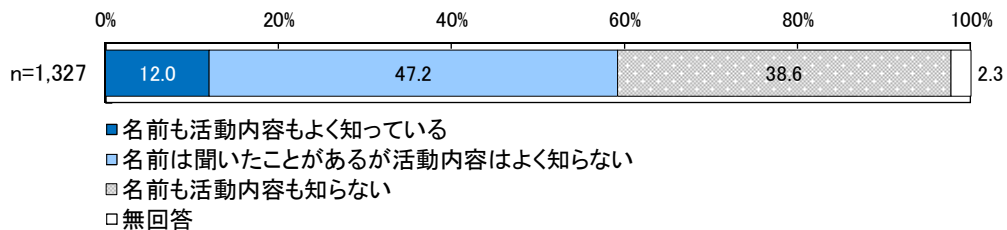


地域別にみると、「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合は、菊川町、豊浦町、豊北町で4割台であるが、本庁では26.2%となっている。

(5) 福祉員の認知度

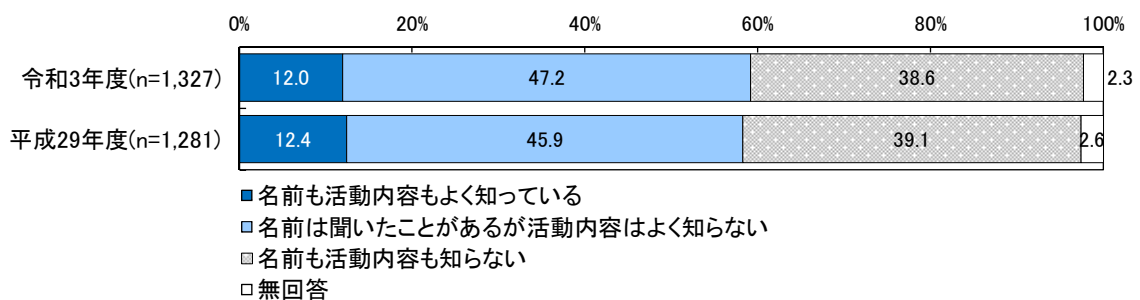
問 46 あなたは、福祉員を知っていますか。(○は1つ)

【福祉員の認知度】



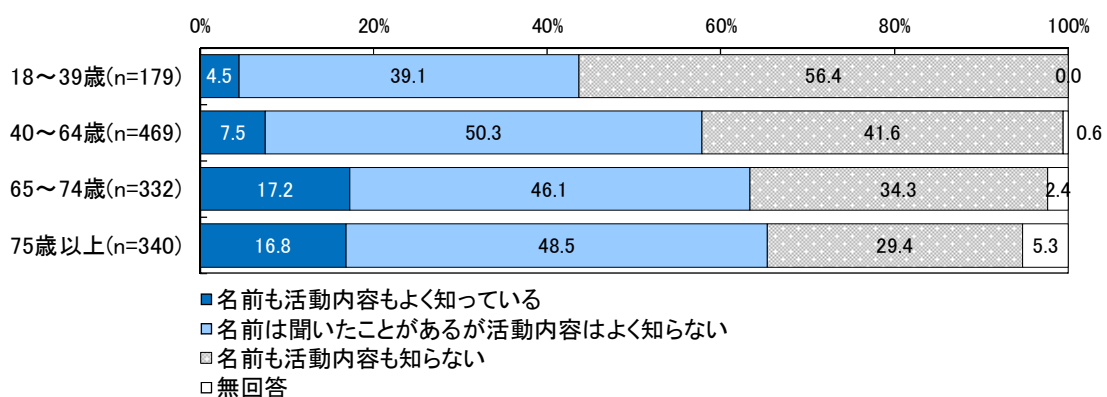
福祉員の認知度について、「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合が 12.0%、「名前は聞いたことがあるが活動内容はよく知らない」と回答した人の割合が 47.2%、「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合が 38.6%となっている。

【福祉員の認知度（前回比較）】



前回調査結果と比較すると、差はみられない。

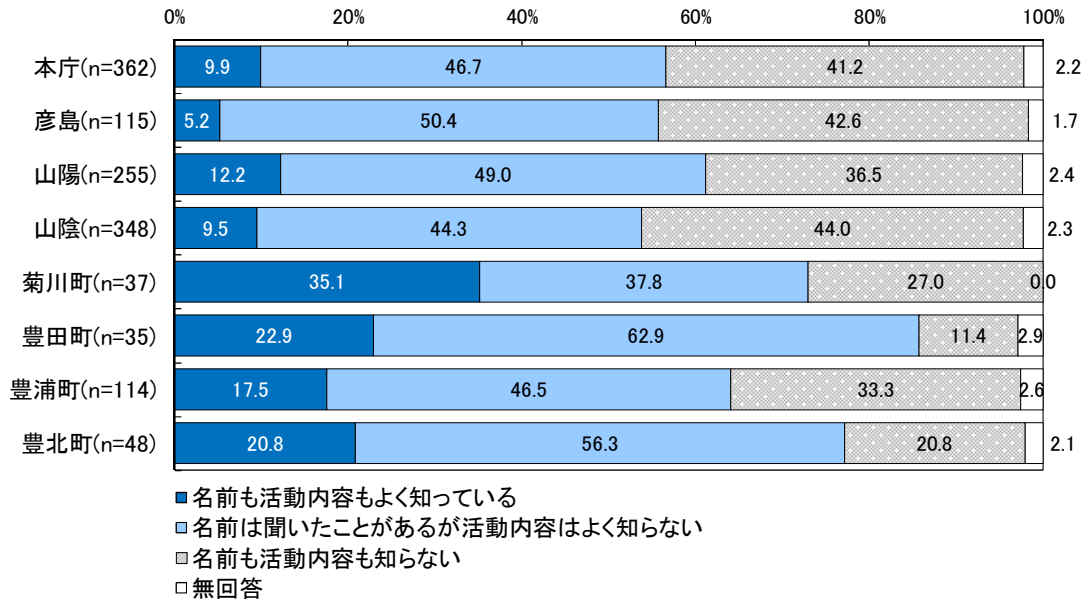
【福祉員の認知度（年齢別）】



年齢別にみると「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳では1割未満、65歳以上では1割台後半となっている。

一方、「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合は、18～39歳で56.4%となっている。

【福祉員の認知度（地域別）】



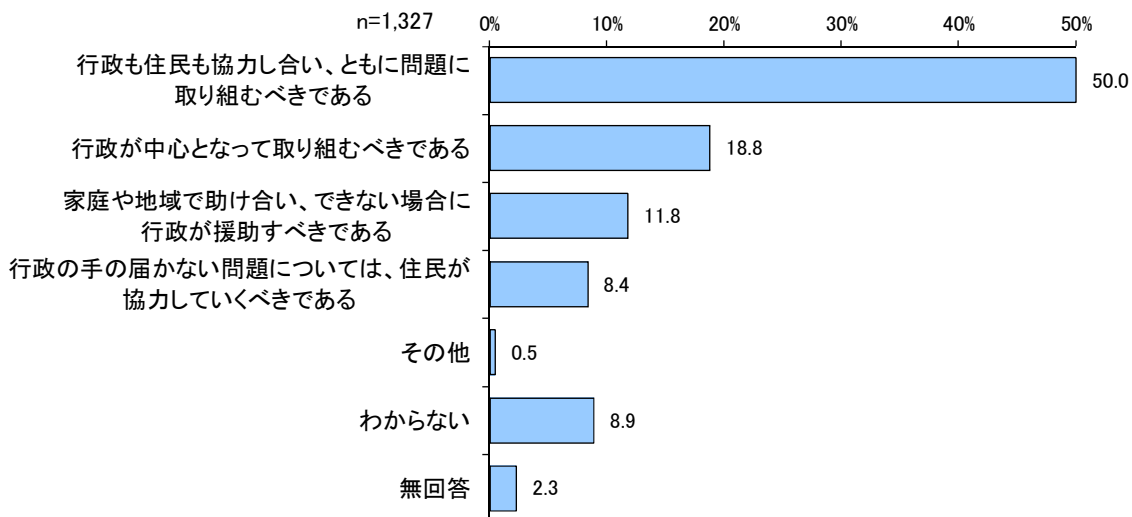
地域別にみると、「名前も活動内容もよく知っている」と回答した人の割合は、菊川町で35.1%であるが、本庁、彦島、山陰では1割未満となっている。

一方、「名前も活動内容も知らない」と回答した人の割合は、本庁、彦島、山陰で4割を超えている。

(6) 行政と地域住民の関係に対する考え方

問 47 誰もが安心して暮らすことができる福祉の充実したまちをつくっていく上で、行政と地域住民の関係について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。(○は1つ)

【行政と地域住民の関係に対する考え方】



* 2つ以上回答している者がいるため、回答比率の合計が100.0%を超える。

行政と地域住民の関係に対する考え方について、「行政も住民も協力し合い、ともに問題に取り組むべきである」と回答した人の割合が50.0%と最も高く、「行政が中心となって取り組むべきである」(18.8%)、「家庭や地域で助け合い、できない場合に行政が援助すべきである」(11.8%)が続いている。

【行政と地域住民の関係に対する考え方 (年齢別)】

	回答数	行政も住民も協力し合い、ともに問題に取り組むべきである	行政が中心となって取り組むべきである	家庭や地域で助け合い、できない場合に行政が援助すべきである	行政の手の届かない問題については、住民が協力していくべきである	その他	わからない	無回答
18～39歳	179	45.3%	25.1%	8.9%	8.9%	1.1%	11.7%	-
40～64歳	469	52.7%	22.6%	8.1%	6.8%	0.2%	8.7%	0.9%
65～74歳	332	50.0%	16.3%	14.5%	7.8%	0.9%	8.4%	2.7%
75歳以上	340	49.1%	12.6%	15.6%	10.9%	-	7.6%	5.3%

年齢別にみると、「行政も住民も協力し合い、ともに問題に取り組むべきである」と回答した人の割合は、いずれの年齢層においても4～5割台で最も高くなっている。

「行政が中心となって取り組むべきである」と回答した人の割合は、18～39歳、40～64歳で2割台となっている。

【行政と地域住民の関係に対する考え方（地域別）】

	回答数	行政も住民も協力し合い、ともに問題に取り組むべきである	行政が中心となって取り組むべきである	家庭や地域で助け合い、できない場合に行政が援助すべきである	行政の手の届かない問題については、住民が協力していくべきである	その他	わからない	無回答
本庁	362	49.4%	20.4%	11.9%	7.7%	0.3%	7.5%	2.8%
彦島	115	46.1%	19.1%	12.2%	7.8%	-	13.9%	2.6%
山陽	255	50.2%	19.6%	9.8%	8.6%	0.4%	9.4%	2.0%
山陰	348	51.7%	17.8%	11.5%	8.6%	1.1%	8.3%	1.7%
菊川町	37	45.9%	21.6%	16.2%	8.1%	-	10.8%	-
豊田町	35	51.4%	14.3%	22.9%	8.6%	-	5.7%	2.9%
豊浦町	114	57.0%	15.8%	8.8%	8.8%	-	7.9%	1.8%
豊北町	48	41.7%	14.6%	20.8%	10.4%	-	8.3%	4.2%

地域別にみると、「行政も住民も協力し合い、ともに問題に取り組むべきである」と回答した人の割合は、いずれの地域においても4～5割台で最も高くなっている。